夕刊 滿洲日報 三月十日

下野聲明の裏面で山西派軍事會議 時局は樂觀を許さず

【北平九日發電】閻錫山氏は表面上依然外遊を主張してゐるが、太原では山西各將領を網羅せる重要軍事會議開かれ張蔭梧、傅作義、王靖國氏が急遽太原に赴けるは之がためである、當地支那新聞は頻りに和平解決を傳ふるも時局は依然として樂觀を許さない

再度の反蔣策謀 山西派初志貫徹を期待

【北平特電九日發】南風競はず、餘儀なく下野を聲明した閻錫山氏の今後は?勿論外遊は然だけ挨拶に過ぎまい目下太原にはいろ／＼の人間が錯綜してゐると云ふ、馮玉祥氏は久方ぶりに建安村から太原に出て來て、陽氣な應待を各方面の人々とやつて居り、改組派の王法勤、陳公博氏等も、古き太原にそぐはぬ活動を見せており、それ各方面の代表が右往左往の姿である。閻の北京再建の覇業は兎に角腰が折れた平津地方の山西派にもひゞが入るであらうと目されてゐる、四十五將聯盟に名を連ねた者の內、韓、石二氏は買收され楊益三氏は逮捕、徐源泉氏も四十八師長を免ぜられ、漢口の王金鈺氏亦辭任を申し出で、山東の陳調元氏もやつと中央派を明示して、濟南に「討逆司令部」なんて云ふものを設けてゐると云ふ有樣、大がかりの反蔣運動もどうやら表面は一段落の形である。しかし乍ら山西軍は未だ戰備を解いてはゐない。彼等の云ふ所によると、再度の反蔣企圖は第一路軍指揮李宗仁氏が廣東をめがけて、第二路軍指揮張發奎氏は漢口、第三路軍指揮は閻錫山氏が津浦線を南下、韓、石軍は隴海線を堅守することによつて必らず初志を達すると云ふ韓石兩軍を目算に入れる所、そこに理由がある「金に買はれても身は賣らぬ」と山西派は云ふのである未だ中原平かならずである

蔣閻の妥協條件 山西派內部の大更迭

【天津十日發電】太原よりの消息に據れば、時局は急轉直下し西北軍は閻氏の命に反し動かず、韓石孫の雜軍亦態度一變、汪精衞派の活動は閻氏の前言を蹂躙する等山西派の不利となり今回の事變を捲き起した賈景德派失脚し南京系の趙戴文派再び擡頭し蔣介石氏と交涉したところ三月三日附を以て中央より

一、各地の黨部を恢復せしめ改組派を驅逐すること
二、動員した軍隊を原駐屯地に歸還せしむること
三、平漢、津浦線の交通を恢復すること
四、太原の反動分子を法に依りて處罰すること
五、山西軍は編遣會議の決議案を直ちに實行すること
六、閻錫山氏は中央の面目を立てる手段を取ること

の希望條件を提出して來たので山西派では直ちに承諾し閻氏は三日附通電を發して一切の官職を辭し且つ五日附を以て馮玉祥氏と同行外遊することを**聲明する**に至つたもので之と同時に平漢線方面では孫楚、楊愛源兩軍それ／＼鄭州、曹州方面より原駐屯地へ歸還の途に就き傅作義軍も亦德州から滄州に引揚げ、黨部も亦六日より恢復され汪精衞派は何れかへ姿を隱した、山西派內部も責を負ふて

大更迭行はるることに內定し編遣事務に就て閻錫山氏は一切を趙戴文氏に託し河北省政府の主席徐永昌氏は免ぜられて商震氏が代るらしく楊愛源氏南京から歸りて山西省主席に就任すべく平津衞戍司令は裁撤さるゝことになつた因みに賈景德、郭穎齡氏太原より北平へ逃走したと傳へらる

きのふの鞍山新鎔鑛爐火入式

白河警備嚴重

【天津九日發電】閻錫山氏は下野外遊を通電して時局の平和解決を主張してゐる一方各方面の戰備は引續き嚴重にしてゐる、殊に白河口には武占魁氏を司令として砲兵一營を派し大沽に大砲四門を備へ海上から來る侵入軍を警戒してゐる又塘沽には李生達氏の一旅を增兵した

寧拉鐵路計畫 完成後の影響

【ハルビン十四日發電】チチハル克山鐵道の第一期前手工事として寧年、拉哈間の測量を終へたが、愈々解氷期から起工し第二段としては拉哈、訥河間の測量を行ひ大黑河までの延長を完全する豫定である、該鐵道はチチハル、黑河間の黑龍江省縱斷鐵道として計畫され資本金八百五十萬元を計上してゐる、若し本線が敷設された曉は齊黑間の訥河、嫩江の農產物豐富なる各縣七大都邑を貫通し農產物の集散と洋雜貨の需要を增加し黑龍江省チチハル省城は面目を一新するだらうと期待されてゐる

葫蘆島築港 籌備處長任命

【ハルビン特電十日發】葫蘆島の築港は本年四月十五日から着工するに決定し籌備處長として前特別區行政長官の張煥相氏が任命されたと

走馬燈　荻川

東四省(其三)

露國の北滿に下せし根は、そう易く拔き得るものでない、さるを東四省官憲は、白系露人なんぞの、露支に事あれかしを希ふ、踊り言葉に乘せられて、浮かと東支鐵道奪取なんかを計つたのは、不覺であつた、而も現時に不戰條約なんか、發展されたるとき、それに武力を以て立ちしなどは、輕率と評すべきか、そうしてあべこべに、露國から武力を以て壓へられしに至つては、氣の毒と云ふより外はない。

◇

尤も露國が赤化主義で、北滿を席き盡す如き形勢あつて、東四省官憲があの態度になつた點も、ないではないが、幵はちよつと、江戸の仇を長崎で討つが如き態度で、其處に東支鐵道の利益を壟斷せんとする、野心なんかゞ仄見ゆるからいけない、加之赤化主義たる、一たび革命の本元孫文、革命の本體國民黨によつて、拜み奉られしものも、今は孫文なく、國民黨は赤化主義と絕緣せりと云ふが、黨內依然として赤化主義を殘す。

◇

然るに東四省官憲は、一方に赤化主義を嫌ひながら、他方に其赤化主義たつぷりの國民黨によつ、組織せらるゝ南京政府に、服從を表するとあつては、露國の根をはる北滿に、赤化主義が絕えぬも無理からぬこと、これに直接露國が肩を入れぬとも、其主義が露國の默許で、一たびそれに染まつた自己の國民間に、培はるゝは當然ならずや、觀よ新聞の報道を、哈爾賓に支那共產黨員の蠢動は絕えず、最近も東支督辦公署は、此取締につき當該官憲に訓令を發せしとか。

◇

最に東四省官憲に向つて、此際すべからく露國對抗への態度を明にすべしと云つたが、其態度は、單に露か闘かじやいけない、素より露か闘かではあるがそれが政治的見地からであらねばならぬ、そうして東四省官憲が、赤化主義を嫌ふに於て、之をも其政治的見地にいれて、露か闘かを唱へ、先づ赤化取締を內治から始むべしで、還次東支督辦公署の措置は、之に合して居るが、これを先づ東四省に徹底せしむるが善い。

通信權問題まだ交涉を開始せぬ 東鐵新任電信課長談

【ハルビン十日發電】露支紛爭に活躍した東支電信課長ザトプレンスキー氏の後任に任命されたエヌ、ベ、メルズロフ氏は本年三十七歲氣銳の人物だが往訪の記者に快よく面會し電信及び電話問題に就いて語る

着任日淺く何等事務上のことは充分判らず研究中であるが、電信及び電話權問題の露支交涉に關しては今其內容を發表するの時期でないことを遺憾とするが一回も交涉は開始してをらぬ、從つて支那側の員の提案も全然知らぬが、莫德惠督辦の歸哈後露支委員會を開催し交涉するに至るかも知れない、モスクワに於ける正式會議は果して開かれるや否や內容は知らぬ尙電信權問題が正會議に討議されるか地方問題として解決さるか莫德惠全權の歸哈後ロシヤ側と交涉の上決定する模樣だ

松黑航行權問題 勞農正式會議に提出 支那側飽くまで反對せん

【ハルビン特電十日發】松黑航行權問題はソウエート政府としては露支正式會議に必ず提案する肚であると支那側は見透し盛んに**反對宣傳**をしてゐるが、ソウエートの航行權は既に奉露協定の時に消滅したものであると云ふのが支那の主張である、然し其根據は極めて薄弱で單に當時ロシヤの所屬汽船、瀋陽、璦琿、官興、海城、華甍はロシヤ側から支那が三百二萬二千五十一元五十錢で買收し洪泰、有海、同豐、咸通、海昌の各號はいづれも支那船組業者が購入したのでロシヤの權利は全然ないと稱してゐるのであるが、其代償の收受が不鮮明であると共に汽船買收と航行權とは別項の問題であり、特に前淸光緒卅四年の璦琿條約が無効であるとの**確證もない**ので勞農としては本問題の交涉と其復活を要求する權利はあると考へてゐるのであるから一問題とはなるであらう

支那側滿洲各地で電氣事業を計畫 日本側の工事を妨害

國民政府の國內產業保護、國貨提唱に刺戟されて最近東北各地に於ても**鐵道其他各種の企業熱が種々な形式で勃興**しつゝあるが、安東市政公署で豫て計畫中の城內に於ける電燈電力の配給を新會社を設立して滿電に代り行はんとする計畫は最近愈々具體化し、省政府へ認可を申請する一方、本月上旬發電機其他機械器具を請負入札に附し米國系同地の輸入商慨昌洋行と契約をなし**滿電に對しては現在同社が城內に有する電柱其他所有財產の有償讓渡を申込む**に至つたと傳へられてゐるが、此外更に營口に於ても邦人側營口水道電氣に對する華人資本の電氣會社を設立せんとする計畫が昨年來擂獸裡に進められて居り最近に於ては營口水電側の水道、配線工事や擴張工事等に同地支那官憲が露骨的妨害的な態度さへ採りつゝあるのでその成行は一般に注目されてゐる

勞農國營機關の復活捗らず 正式會議後に延期か

【ハルビン十日發電】露支紛爭前ハルビンに勞農商務機關として活躍したものは十九の多きに達し國營機關として北滿のみならず**南滿から**支那全省に進出せんとしつゝあつたが、原狀恢復の今日僅に近く株主總會を開催すると云ふダリバンク(遠東銀行支店)三月一日から復活したソムトルグロット(蘇聯商船隊)ネフチシンゲ(石油)支部ツエントルソユーズの一部でダリゴストルグ(極東貿易局)トルグプレドストウオ(通商代表)紡織シンジケートアムール國立汽船支部、ウラル金屬工業、煙草トラスト、蘇聯映畫代理全露ゴムトラスト、外國貿易局沿海國營炭坑トラスト、全露金屬シンジカート、トランスポール等は未だ**代表者も**着任せず開店行惱みの狀態にありウスリー鐵道商業部ハルビン出張所はこれが開設のためにビール商業部長が來哈し漸く準備を進めた程度で、ソウエート經濟機關の原狀復活は何故か捗どらぬ、尤も各機關の開設に關しては露支正式會議の開催により東北四省とソウエートの通商問題の解決を俟つて**決定され**るのではないかと云はれてゐる、ソウエート側としては總て七月十日前の原狀恢復の意味から此等の各機關復活の權利ありとしてゐる

關稅休日は尙早 フランス商相の演說

【ジュネーヴ九日發電】國際聯盟主催の下に開かれた國際關稅休日會議の本會議に於てフランス商務大臣フランダンは左の如き演說をなした

關稅休日提議はヨーロッパに於ては現在の狀態として未だ其時期に達して居ない、故に先づ之が前提として本年四月一日から一年間內に各國は他國との通商條約を安固ならしむる手段講ずべきであらうと思ふ、此提案にはドイツ、ベルギーも贊成するものと信ずる、英、佛は既に關稅協約を確立したから其間關稅を引上ぐることはなすべきでない

大藏省異動

【東京十日發電】十日持廻り閣議にて左の如く大藏省異動人事決定即日發令された

任造幣局長(一)
大藏省銀行局長　保倉熊三郎
銀行檢查官　關場偵次
任大藏省銀行局長(二)
營繕管財局理事　佐野正次
任銀行檢查官(二)
大藏書記官　川越丈雄
兼任營繕管財局理事(二)
大藏事務官　加屋興議
任大藏書記官(三)命主計課長
大藏書記官　關原忠三
命會計課長
造幣局長　永井紫
依願免本官

內・鮮直通飛行 けふ立川飛行場出發

【東京十日發電】日本航空輸送會社の東京、京城間直通試驗飛行は十日擧行された、小川飛行士操縱旅客機で以つて午前六時四十三分立川出發八時五十九分大阪着九時十六分大阪出發福岡に向つたが、福岡で乘組員交替して京城に向ふ筈

各種副產物產出の新發見 驚くべき近代科學の偉力 山西炭礦長の報告

撫順炭礦研究所にては石炭、ボタ、セール、タールその他より各種の製品を製出すべく理學博士沖中所長指揮のもとに鋭意研究中であるが山西炭礦長及び沖中所長は最近發明に成功した此等の案件を携へ九日二十時三十分着列車で大平總裁に報告のため來連したが山西炭礦長は語る

撫順研究所では最近タールから消毒用リゾール代用品(リゾールより更に強烈な消毒藥)の製出、セール粕より優美な**ガラス器**(黃色黑色その他)の製出、パラフィンーの製出をより純良に、經濟的に抽出する方法其他が發明され殊にパラフインの方は試驗研究も頗る大成功で既にパテント出願中である、而して目下機械を製作して工業的試驗に移らんとしてゐるが該方法を採用すれば非常に經濟的で今後は或は採用されることになるかも知れない、リゾール代用品は病院その他に使用するとしてもその**消費量は**極めて少いから製產しても採算がとれるか否かは尙ほ研究を要するが三共製藥所の方から交涉を持ちかけられてゐるので滿鐵で工場を設けるか三共にやらせるか今の所何とも云へない、石炭の液化は未だ工業的として採算のとれる迄になつてないが兎に角豆腐の蛋白質からリノニユームを製出したりボタからガラス器を製出するなど昔の人間から考へるとまるで**魔術師見**たいな驚くべき科學の進步で——それだけまた技術家の勉強は恐ろしい、十一日は午前十時から此等研究案件の報告を兼た會議が開かれるが二三日後歸撫する

吉林省內で宗教傳道禁止

【吉林十日發電】國民政府教育部に於ては近來各地の外人及び教會設立の學校に於て宗教を宣傳し居るが、之は教育の本旨に違背するものであるとて之が取締方各省政府に訓令した模樣である、吉林省教育廳は右の時令に基き臨時調查の上宗教宣傳を禁止する旨の通令を發する筈

小橋前文相 起訴後初喚問

【東京十日發電】小橋前文相は起訴後最初の喚問を受け十日午前九時東京地方裁判所に出頭諸角豫審判事の取調を受けた

無產派合同促進 兩黨首懇談 障碍除去に關して

【東京十日發電】無產黨合同促進協議會は九日午後開會協議の結果合同の障碍を除くため社民黨の安部磯雄、勞農黨の大山郁夫兩黨首の懇談を勸るべしと云ふに決定した

軍縮會議は順調 決裂を傳ふは臆病者 英首相米國へ放送

【ロンドン九日發電】マクドナルド首相は九日チエツカースから米國に放送し

海軍會議は今まで差したる支障なく好都合に進捗して居る、會議が失敗するであらうと傳へるのは臆病者の云ふ事である

と述べた

英佛全權懇談

【ロンドン九日發電】マクドナルド首相は九日チエツカースで佛國全權ブリアン氏と午餐を共にしながら懇談したが佛國全權マッシグリ氏及び英國全權ヘンダーソン氏其他も同席した

蘇家屯の施設改善陳情

蘇家屯驛長山崎巽他二氏は同地在住民を代表して十日午前滿鐵本社に保々地方部長を訪問し同地方の土木、衞生等の各施設改善方に關し陳情して引取つた

滿洲諸問題陳情 地委代表滿鐵を訪問

地方委員聯合代表鵜尻、荻原、大津、伊藤、勸崎、佐竹の六氏は八日午後滿鐵本社を訪問し、過般の同總會に於て決議された左記各案件に就き大藏理事を初め鐵道、地方、興業の各關係部長と會見して陳情する所があつた

一、滿鐵社員に日本人採用の件
一、地方委員の待遇に關する件
一、施設機關移轉の豫告期間に關する件
一、米穀の內地輸出稅に關する件
一、鮮人問題に關する件

バード少將等新蘭到着

【ヅネデイン(ニユージーランド)九日發電】南極探檢隊バード少將の一行中四名は本日當地に到着した南極探檢船シチー、オヴ、ニユーヨーク號は十日到着の見込である

勞農の日本側損害調查

【ハルビン十日發電】滿洲里及びポクラ其他で蒙つた日本人の損害に對してソウエート側は自發的賠償の責を負ふことになつたが、滿洲里に於ては既に日本ホテル其他の建造物破壞現狀をロシヤ側に於て調查し賠償をすることに決定した模樣であるが個人に對する賠償金は未決定である

ほんこん丸

十一日午前九時大連港外着豫定

人事

◆遠藤繁清氏(醫學博士滿鐵結核療養所長)十日出帆あめりか丸で內地へ
◆赤松重七氏(步兵大佐長崎聯隊附)同上
◆野添孝生氏(奉天商議書記長)九日來連
◆米野豐實氏(前滿日編輯局長)東京市麻布區笄町七九長谷寺前に轉居

大觀小觀

明治三十八年三月十日、わが滿洲軍は國を擧げ、國命を賭して露軍と奉天に會戰した。

◇

皇國の興廢、實にこの一擧に懸かつてゐた。

◇

天佑、それは單なる運命觀でなく、あらゆる人事を傾盡して天の配在に合致し、協心戮力、苦辛慘憺の結果、つひに露軍を擊破した

◇

二十五年の今日、この空前の事實を記念する、われらの權利であり、また義務であらねばならぬ。

◇

時代は進む、文化は展開する。併し、われらは臥薪嘗膽、二十五年前の擧國一致の精神を以て、今後の國運を開拓し、以て新時代の要求に應ずべきである。

◇

われらは今日の意義深甚なる記念日を祝賀せねばならぬ。

天氣豫報

十一日(西の風)晴一時曇

各地の溫度

	十一時	昨日の最低
大連	七、二	零下〇、七
旅順	七、六	同 一、〇
奉天	六、二	同 六、六
營口	五、六	同 五、一
長春	一、二	同 一〇、二

廿五周年陸軍記念日は遂に來た われらが心からなる慶祝の

野戰食を御口に 老癈兵遺族らたゞ感泣す
戸山學校で催された大祝賀會に畏し、聖上陛下の行幸

【東京十日發電】全國的滿二十五年陸軍記念日大祝賀會は今十日戸山學校で催された、この日大元帥陛下には大勳位副章を佩ばせられた陸軍大將の通常御禮裝を召され、奈良侍從武官長御陪乘の略式自動車鹵簿にて午前十一時半宮城御出門、同四十五分戸山學校軍樂隊の

君ケ代 奏奏裡に着御、直ちに便殿に入らせられて秩父宮殿下を始め各皇族、親補職以上及び祝賀會委員長阿部陸軍次官その他に拜謁を賜り正午君ケ代の奏奏裡に宴會場へ臨御遊ばされた、この時常任社長鈴木莊六大將は謹んで祝辭を朗讀し更に天皇陛下萬歲三唱の發聲を爲せば三千名の參會者これに和しいよく宴は開かれた、大元帥陛下には親補職以上の大官と白布に覆はれた卓を圍ませ給ひ皇弟秩父大尉宮殿下、閑院元帥宮以下各親補職等と御歡談のうちに

野戰食 を召させ給へば始めての光榮に浴する老癈兵や遺族の兩眼は感激の涙に曇つて行つた、宴終り陛下には御少憩後同三十分より大集會場の講演場へ臨幸、福田雅太郎大將、木越安綱、南部辰丙兩中將等の日露戰役實歷談を聞し召されたが各將軍の奏上する實歷談の內に御祖父明治大帝の御雄圖を偲ばせ給ひ御感いと〻御深げに拜せられた、次で陛下には陸軍省新聞班の作製に係る滿洲戰跡映畫並に吉田技術本部長御說明の高射砲及び觀測具等の新兵器を天覽、それより大運動場へ成らせられ柳川騎兵學校長の御說明にて同校職員の高等、障碍兩馬術香椎戸山學校長御說明にて三十八名が奉仕する各種銃術等の武技を御觀覽、同二時十五分御機嫌麗しく還幸遊ばされた

癈兵に御下賜金

畏き邊りにては十日陸軍記念日に我癈兵約一萬五千人に對し金一封の御下賜金あり、宇垣陸相は午前十時宮內省に出頭一木宮相を經て拜受した

帝都上空に妙妓を揮ふ 陸軍機六十三機の訪問大飛行

けふを祝ふ帝都訪問大祝賀飛行は十日午前九時半から所澤、下志津兩陸軍飛行學校並に立川飛行第五聯隊の乙式、八八式兩偵察機、甲式戰鬪機、合計六十三機の大編隊を以て華々しく擧行された、この日早朝根據地を發した各機は午前九時半帝都訪問の基點たる新宿上空に現はれ六十三機整然たる編隊を以て先づ九段靖國神社に勇士の英靈を弔つたうへ帝都の上空を縱橫に飛び同十時三百萬市民の熱狂裡に大編隊飛行を終了した、一方所澤飛行學校加藤教官ほか二將校の戰鬪機三機は芝、上野兩公園上空にて編隊より離れ三機編隊を作り三千メートルの上空にて宙返り、逆轉、橫轉、木葉落し等の妙技を揮ひ大成功裡に歸還した

從軍記者や畫家の招宴 昨夜陸相官邸で

傳說時代に溯ぼつた西南戰役から日清、北清兩役を經て日露戰爭に亘る陸軍從軍記者、畫家の招待會は九日午後六時から永田町の陸相官邸に開會されて西南戰爭の淺間畫學、日清戰爭の安達內相、德富猪一郎、光永星郎、櫻井日銀總裁、中村不折、北清事變の坪谷善四郎、小西代議士、日露戰爭の安藤、工藤兩代議士その他六十五名、支那料理で開宴し主人側宇垣陸相の挨拶に次で今は何れも大臣格に出世した老記者連が盛んに當年の自慢話を交し、同八時半宴を終つて思出の五分間演說に移り、それぞれ當時の苦心談功名談追懷談に花が咲いて十一時散會した

銃火の轟き雄叫びの聲 聖德街原頭を震はす
奉天大會戰を彷彿の大模擬戰

日露戰爭二十五周年―大連の陸軍記念日は屍山血河の往時を偲ぶに相應はしく種々の催し物が行はれた。模擬戰―祝賀會―講演會―放送の夕べ―街頭および戸毎には國旗飜り各官衙、市役所は自由參拜、祝賀氣分は全市に漲り歡聲に溢れてゐる。

午前九時三十分より長者町廣場に於て行はれた模擬戰は恰もよし、春光は麗しく流れて劍光帽影に燦々輝き渡り砲聲殷々、馬蹄鏘々、この日を飾る模擬戰は觀衆無慮三萬、聖德小學校は奉天城に、惠比須道路は沙河に擬せられてゐる、攻擊の南軍は總司令官稻田中佐指揮の許に最左翼鴨綠江軍石田少尉、第一軍東矢少佐、第四軍鳥海少佐、第二軍清水少佐、第三軍松山少佐、最右翼騎兵旅團は神田少尉之れを統率し、沙河を後方に栗本大尉を總司令官とする

北軍主力 部隊と對峙する統監部は奉天城、中村統裁官、三宅參謀長、以下幕僚之れに隨ひ、戰機漸く熟し兩軍の火蓋は切つて落された、先づ東部鴨綠江軍から攻勢に轉ずれば西部戰線も異常あり、騎兵旅團を先驅して第三軍も行動を開始する、間もなく全線一齊に火尖構成に移り兩軍の陣形は展開する、空にはサルムソン機(都築飛行士操縱)と、シューパーマリン機(乾飛行士操縱)が相前後し折柄の麗日に銀翼を輝かしながら

爆音勇まし く飛來し、戰場低く旋回し五彩の宣傳ビラを撒布して悠々と快翔する、南軍は精銳なる砲兵隊の掩護射擊により全線有利に展開し追擊また追擊、豆を煎る樣な小銃の音、大地を叩くやうな機關銃の響き、百雷のやうな大砲の轟きに硝煙は濛々として天日爲めに暗し、戰死、戰傷者は續々繃帶所へ後送され、北軍は退却また退却、奉天城近く進擊した南軍は突貫の喊聲に敵陣深く突つ込み兩軍入り亂れて劍戟相磨しアワヤ

白兵戰に 入らんとしたがこの時統監部に嚠喨たる喇叭の音が起り兩軍休戰となる、時に同十時四十分

步武堂々 行進喇叭高らかに 入城式 忠靈塔に英靈を弔ふ

かくて午前十一時入城式に移り惠比須町道路に假裝奉天城內をしつらへ中村統裁官、三宅參謀長、田中市長等騎馬に跨がり颯々たる春風に鬣をなびかせ城內間近く起立すれば勇ましき行進喇叭は高らかに吹奏され騎兵隊、步兵隊、機關銃隊、重砲兵小隊、南軍總司令官、第二軍、第三軍、第四軍、第一軍、鴨綠江軍の順序で六千の貔貅は行進を開始し統裁官の前で『頭右』の敬禮をなし步武堂々入城式をなし終つて一同中央公園忠靈塔に參拜、地下の英靈を弔つて解散した

目覺まし大模擬戰
(上)騎兵隊の突擊(中)野砲兵陣地(同右)女學生の看護隊(下)入城式

模擬戰へ〱 素晴しい人出
好天氣にめぐまれて 祝賀氣分橫溢の大連市

この日大模擬戰を見やうと聖德街方面へ押しかける子供連れのお父さんや、お母さん、はては杖をたよりのお婆さん連で午前九時から十時迄は三號電車は臨時まで出してなほ滿員といふ本年初めての賑やかさだ、澄み切つた蒼空を衝いて乾飛行士の操縱するシユーパーマリン、都築飛行士のサルムソンの二機が銀翼を春陽にきらめかして爆音高く飛來、航空輸送會社や本社の祝賀ビラを撒いて行く、快晴の空に銀鱗の如く散り落ちて行くビラを拾はうと坊ちやん孃ちやん、支那人までが空を睨んで走り廻る、先生に引率された小學生及び聖德街廣場道路右側に設けられた一般觀覽者席は十重二十重の人の山だ、きらめく劍光、砂塵を捲き起す砲煙に宛かも當日の壯觀を偲び愈々聖德小學校後廣場に於ける總攻擊に移るや觀衆は思はず固唾をのむ、斯くて午前十一時戰ひ終つて觀衆も共に天皇陛下の萬歲を三唱して全軍隊伍を整へて忠靈塔に向つたが春陽を浴びて行樂の人々も中央公園へ續いた

遺族や癈兵を主賓に 盛んな祝賀會
正午常盤小學校で

この日を祝ほぐ大連市主催の祝賀會は正午から常盤小學校の講堂で開かれた。主賓とする遺族、癈兵の五十名を始め、招待の軍人側二十三名、滿鐵幹部十二名、市會議員三十五名その他出席者を加へて約四百五十名、中村旅團長、三宅參謀長、大平滿鐵副總裁、水谷民政署長事務取扱、森本地方法院長の顏も見え主客一堂に會し席定まるや、田中市長は拍手裡に登壇して一場の挨拶をなし、用意の折詰に冷酒を酌み想ひは二十五年前の日露大戰に走り互に回想談や今日の模擬戰などに談笑し大平滿鐵副總裁の發聲で「萬歲」を三唱し和氣藹々裡に零時三十分散會したがこの席上わが社は出席者全部に對し本日の陸軍記念日を有意義たらしむ可く橫川、沖兩烈士刑死直前の寫眞その他三枚一組とした記念繪葉書を贈呈した

けふ鞍山の 祝賀

【鞍山特電十日發】鞍山の陸軍記念二十五周年記念は十日午前九時半より驛前廣場において擧行された、一般參觀者は數千人に達し定刻、守備隊上野少尉より奉天會戰の講話あるうち守備隊、在鄉軍人、中學、小學、警察等より成る第一軍より第五軍の奉天城攻擊の模擬戰は開始せられた壯烈なる會戰は十一時に終り戲場裡に入城式を行ひ、十一時半より軍隊、中學、小學一般參列者等整列し軍隊ラッパ吹奏にて大國旗揭揚式を行ひ林地方事務所長の祝辭、千秋製鐵所長の發聲にて萬歲を三唱して解散した十二時より實業協會にて官民多數の祝宴を開始したが盛會裡、午後一時解散した各戸では幔幕を張り國旗を揭揚して祝意を表した

溺れる二少年を 飛込んで救助す
勇敢な二十一の店員 近く大連署から表彰手續き

九日午後五時頃市內大江町四番地長成丸船長久住庄次郎氏の長男で南山麓小學校二年生和生(八)と滿鐵用度課事務所勤務職松吉四男輝雄(九)の兩名は鏡池スケート場で遊戲中、この頃の溫かさで氷面が弱められてゐた爲めアッといふ間に墜ち込み兩名は氷中で苦悶瀕死せんとしてゐるところを附近通行中の市內柳町五三番地土木請負業松尾利作方店員廣瀨友雄(二一)君が發見勇敢にも着衣のまゝ水中に飛び込み救ひ上げ、直ちに醫師を迎へ應急手當を加へ大連署に屆出た同署では友雄君の勇敢にして沈着なる行動を賞揚し近く尾崎署長から人命救助の表彰方を關東廳に申請する筈である

痴漢人妻を襲ふ

九日午後九時二十分ごろ西通り佐々木政一の妻咲子(三二)―假名―が湯上りの脂粉を夜風に靡はせつゝ西通りに差しかゝつたところ二十五、六歲の男が背後から怪しい振舞ひに及ばんとしたので大聲を揚げ救ひを求めたので、男は何れかに逃走した、最近同所附近及び北大山通り附近に痴漢出沒し同一事件が屢々繰返されてゐるので大連署では目下痴漢を搜査してゐる

祝賀に湧く けふの奉天全市
朝から夜にかけて 盛大な催しものいろ〱

【奉天特電十日發】全國にわたり一齊に祝賀の幕が開かれた日露戰爭二十五周年記念日たる今十日、奉天では殊に深い緣故のあることゝてこれを永久に記念するため各種の催しが開かれたが、先づ午前九時半より忠靈塔前で軍隊、學校在鄉軍人、青年訓練所それに遺族等約千名に餘る參拜者により盛大な臨時招魂祭が執行され、十時半から新公園南方で海城より野砲隊一ケ小隊參加し聯合演習が擧行されその間赤十字の看護婦が負傷兵救護のため目覺ましき活躍をなし、十一時半攻防戰を終り、正午から忠靈塔前で前記部隊の他に高等女學校生徒も參加して莊嚴なる分列式が行はれた、ついで午後一時から公會堂において盛大なる市民祝賀會が催されたが、當日は近頃にない日本晴れの好天氣に惠まれ招魂祭、演習觀覽等々二萬に達する近年まれな人出で廿五年前の當日を追懷し記念するに充分意義あらしめ各活動寫眞館は開放され委員正副委員長等は市民を代表し護國軍人の墓地に參拜し親く英靈を祀つた、なほ夜は六時より盛大なる提灯行列がある

艶色生膽祕譚 (47)

伊藤松雄作 河原塚龜太郎畫

追分宿(一)

「あッ!」

思はず聲に出して障子をピタリと閉めきつたお仙に、

「どうした?」

鬮川の眼がかがやく。

「なんの、お山が、眞赤に燃えてますのさ」

「そんなことか」

何も知らぬ鬮川は盃をとりあげた。

お仙はしきりと酌をしつづけ乍ら胸の鼓動を押へてゐる。

「そんなことってあるもんぢやアない」

とは云へ、まむかひの淺沼屋、しかも同じ二階座敷に、いま寛いで女中對手の一酌試みてゐる浪人姿、それはまがふかたなき左近だつたのである。

「あゝ左近樣が──併しいま頃中仙道を上つてくるなんて──でもこの眼に見間違ひはない筈だ。こんなにまで戀ひ慕ふてゐる仁の面影を忘れてなるものか」

お仙の氣は沈んで來た。

「おい酔だ、どうした、急に疲れでも出たか、元氣がないな」

「いゝえ」

銚子をとりあげるお仙の手は纎にふるえてゐる。

「えゝ、いつそ眠らせといて確めねばならぬ」

さう考へたお仙、いきなり[illegible]こめたまなざしあげて、鬮川をヂッと見詰めた。

「眠れ、眠れ」

「あッ!」

手にした盃をポロリおとすと他愛もなく、グッタリと双手を膝においたまゝ、半眼の面を伏せる鬮川。

「眠れ、眠れ」

お仙は愈々自信ありげに、心の中、暗示をつづける。

「眞實に眠づてくれたかしら?」

幾分の疑ひを存し乍ら、ヂッと見詰めてゐると、鬮川は愈々深い眠りに昏々と陷つてゆくらしい。

「どのやうなことがあらうとも覺めてはならぬ、よいかな」

念を押してから暗示を與へると對者は默つてうなづいた。

ソッと爪立ちしたお仙、再び障子に手をかけて細目にひきあけたが、

「あッ!」

まむかひの淺沼屋二階座敷は、ピッタリ障子が閉ざされたばかりか灯さへ消えてゐる。

「おや!」

お仙の耳には落葉松林を吹きそよがす風が、廓のどよめきを傳へてくるのだつた。

追分桝形の茶屋で
ほろと泣いたが忘らりよか

箱太鼓鉦の音までいりまじつて……併し信濃追分の節はいとも涙ぐましい。

「あゝ、左近樣は旅の憂晴し、廓へおでかけなされたか」

お仙はションボリと立ちすくんだ。

「この眼に見間違ふ筈はない、いつぞや大川の夜に危ふい命を救ふて下さつたあのお武家が左近樣なりや、似たとはおろか寸分違ひのないさつきの御武士」

ふりかへれば鬮川はうづくまつたまゝ眠りにおちてゐる。

「左近樣も明日は江戸へ上られるに違ひない。もしや鬮川めとたうした仲を知られたらどうしやう、さぞかし愛想をおつかしなさるに違ひはない、それはかりか、この鬮川とても、戀には盲目となるたとへ、どのやうな考へを左近樣にもつか知れぬ、いつそのこと一思ひに……」

お仙の眼は怪しくも光つた。廓から流れてくるさんざめきの聲々にも似ず、藤原屋の二階はヒッソリとしてゐた。

清水二段宮武喜三太氏臨時手合 四子

清水德太郎・宮武喜三太氏

○	●	○	●
一 レの十四	二 ワの十七	三 カの三	四 タの六
五 レの八	六 ヨの七	七 タの十	八 トの三
九 リの三	一〇 トの五	一一 リの五	一二 ヨの三
一三 カの四	一四 ソの七	一五 ハの六	一六 ハの四
一七 ニの十三	一八 トの六	一九 ハの九	二〇 レの十六

◇前勝者大磯二段は先日母國へ御旅行になりましたに付御歸連まで打繼が出來ませんから其間臨時手合を掲げる事に致しました何卒惡しからず御諒承を願ひます

▲清水二段講評 黒十二は面白からず(い)に打つ方優らん黒十四緩し右邊(ろ)の大場を占むべし黒十八は[illegible]ならん(は)に單關する方堅實なり

パイプ街へて カメラから覗いた北滿

山村水太郎

(D) 聖氷上祭

一月十九日。

その日は、クリスチエーニヤの祭りの日であつた、今年は二十名あまりの受洗者があつたといふ、松花江の堅氷を鑿つて零下四十度の氷上に江水を浴びる人々の信仰は強いではないか、聖壇に燃ゆる氷の大十字架、火のやうに燃える殉教者の眞ごゝろ、ハルビンにはかうしたものゝあることを見逃してはならぬ。

昨年の一月十九日も私はこの祭を目がけて旅びに出た、私の胸には、いまあのすき透るやうな氷の十字架が迫つてくる。殉教者の唱歌が聞える。

(E) 興安の朝

ほのぼのと明ける……。

博克圖から夜は明けた、やがて興安嶺に汽車はかゝつた。大きく畫がく雪のループ、ごとごとりと白樺の森を縫つて上つて行く。

雪に埋れる東支西部線、それを辿る汽車の歩みは大きい。

興安驛-孤驛だ、だが、何と素晴らしい繪ではないか、さゝやかな驛舍、ロシヤ風の垣根、山の斜面に建つ丸太小屋、いまは零下四十度の山の肌も、夏ともなれば涼しかろう。鈴蘭の花咲く高原、山の男女の牧歌もひゞく。いまは山の朝寒さが痛い。

(F) 大地茫漠

大連からハルビンまで來て見ると、明らかに滿洲の地形が三つに分けられる。

せゝつこましい奉天まで、滿洲らしくない風色である、奉天から長春まで、これは稍大きい、ことに公主嶺あたりとなれば、大きい土地のうねりを見せる、其處からハルビンへは第一松花江を中心とし全く平原の感を與へる。だが、足一度びハルビンの西へ出でんか、まさにこれ北滿の大平野、南滿とはうつて變つての展望である。

際涯なき大地の海、たゞもう茫々として目も遙かなり。

大和之丞浪曲大會
讀者優待割引券
特等 二圓 一等 一圓六十錢
二等 一圓 三等 八十錢
會場 歌舞伎座
滿洲日報販賣部

映畫と演藝

帝國教育會 發聲映畫 大連劇場上映

この程設立された帝國教育會映畫部滿洲支部が第一回公開として豫て噂されてゐた如く愈々明十一日より三日間晝夜二回大連劇場に於て第一回の公開をすることになつた、上映々畫はオールトーキー夏川靜江主演「街の子」及びオールトーキー日夏百合繪主演「お父さん」のディスク式發聲映畫二本で入場料は大人五十錢、學生卅錢である

盛況を極めた 櫻會の長唄 昨日南花園で

▲九日午後、南華園に櫻會第三次演奏會を聽く。何しろ連埠第一流の唄手彈手が小之藏師の至藝に心醉して集つた會とて聽衆は豫想通り大入滿員の盛況。而も紳士淑女その大半を占め、これに新濱、湖月兩女將、お夏姐さんに恢樂紫竹會の綺麗どころを加へ實に藝術の樂園百花撩亂の賑やかさ。殊に不二亭女將の如き櫻會のピカ一實兄安藤君の出演とあつて一族郎黨を引具しての總動員は衆目を[illegible]めしめた

▲サテ當日の聽きものは、何と言つても小之藏師をタテとし安藤清水の兩君ツレの「外記猿」であつた。師匠の巧妙圓熟は評するだけが野暮。安藤君の「内の子飼の久松……」の一節のウマサ。聽者互に顔見合せて驚嘆せしめた

▲此人つやものに良く「お七吉三」でも確かりしたところを聽かせた。全くそつがない。タテの[illegible]奏、ナガレ篠崎兩君も佳。次は「土蜘蛛」「寒山拾得」といふ出來榮えだらう「山姥」も惡くない。就中、最後が良かつた、平田夫人の土蜘蛛に於ける絃。頗る見事。バチのさえ流石は平素の御精進振りを實證してゐた

▲「高砂」の囃、村上夫人なかなか大きく仙波夫人のワキ其絃と共にひきしまつてソツがない北代、武部、田中三夫人に五泉會孃の「喜三の庭」良く合つて結構。殊に北代夫人のリード振りオツよりカンに於て優秀。

▲どこの會でも素人の合唱は却々合はぬものだが、斯くまで研精會ばりに一致、玄人藝に近づかしめた吉住師匠これを補け深更一時までも下稽古に懸命な中村師に對し絶大の敬意を表する。且つ又、鳴物田中傳兵衛師の參加が演奏をひき立てたる力百パーセント末筆ながら聽手を代表して努力を深謝する(一記者)

來る十五日に 大連小劇場放送 迷へる兵隊さん

大連小劇場にては來る十五日のラヂオ放送に林田浩一郎氏原作「迷へる兵隊さん」を放送することゝなり去る七日の同人集議會にて協議を遂げ配役その他を決定し練習に着手したが、更に三月廿五日の電氣デー放送に電氣に因んだラヂオ、ドラマを放送すべく目下脚本部にて執筆中である

ラヂオ 大連 JQAK

三月十一日自午後七時

◇童謠(イ)新兵さん監走本居長世作曲詩(ロ)ガンモンモン林柳波詩本居長世作曲(ハ)豆打同右(ニ)お城久保田宵二詩本居長世作曲、青い鳥小供會會員、伴奏木村遼次

◇ハーモニカ二重奏(イ)鷲の巣、イセンマン作(ロ)磯節(ハ)勿忘草、三浦浩、江口芳男

◇清元「道行浮塒鷗」彌語清元延國松

◇尺八 本曲「寒月」都山流木村波山

◇支那劇「河上得寶」遼東倶樂部々員

滿洲日報

書道全集

實物出て萬人驚嘆！

賞讃歡喜の來狀積んで山の如し！

世界美術全集刊行によつて江湖の深き信頼を忝うせる小社、茲に新に其の姉妹篇として書道全集全廿四卷の刊行を發表する。書道は東洋文化の總府、線藝術の頂點である。一たび書の殿堂に入るもの何人も其の味ひ深さに愉悦陶醉せぬはない。書は心の畫である。書道大衆化を指標する本全集の出現は、啻に書道愛好者の歡喜のみならず併せて世道人心に裨益尠なからざるを信ずる。大方の贊襄を祈る。

審修（イロハ順）
岩田鶴皐、尾上柴舟、河井荃廬、中村不折、比田井天來、圓山琢磨、村上龍平、上野精一、正木直彦、松室致、松平直亮、前田利爲

顧問（イロハ順）
伊東忠太、內藤湖南、佐々木信綱、關野貞、益田孝、近衞文麿、齋藤實、清浦奎吾、本山彥一

贊襄（イロハ順）
犬養毅、原富太郎、細川護立、頭山滿、德富蘇峰、大谷光瑞、大倉喜七郎、大津淳一郎、大島義脩、大西行禮、金子堅太郎、鎌田榮吉、高田早苗、高島菊次郎、關直彥、今泉雄作、坂正臣、丹羽海鶴、武田霞洞、中村春堂、長尾雨山、山本竟山、王一亭、狄平子、金敦澂、金圭鎭

1 和漢古今の代表的碑帖墨蹟を網羅し釋文解說を附す。
2 年代順に系統序列し書の實體による一大書道史たり。
3 眞蹟を主とし次に刻石次に舊拓により收錄せり。
4 能ふ限り原寸大にて掲げ翫味研究と習字帖を兼ぬ。
5 裝幀高雅！印刷精巧價格至廉！他に比類なし。

第一回配本 第八卷 （奈良時代・百濟・新羅・初唐）

日本 法隆寺金堂藥師像光背銘、法隆寺金堂釋迦像光背銘、宇治橋斷碑、法隆寺四天王像背面字、小野毛人墓誌、長谷寺法華說相銅板、那須國造碑

朝鮮 大唐平百濟碑、唐劉仁願紀功碑

唐太宗 太宗武烈王碑、溫泉銘、晉祠銘

虞世南 孔子廟堂碑、汝南公主墓誌銘、積時帖、左脚帖

歐陽詢・歐陽通 皇甫誕碑、房彥謙碑、九成宮醴泉銘、化度寺碑、溫彥博碑、虞恭公碑

李懷琳 絕交書 史事帖、草書千字文

陸柬之 蘭亭五言詩帖

殷令名 司馬裴鏡民碑

褚遂良 伊闕佛龕碑、倪寬贊、孟法師碑、房玄齡碑、三藏聖教序、枯樹賦、哀冊文

敬客 王居士磚塔銘

蘭陵長公主碑、昭仁寺碑、孔穎達碑、尉遲敬德碑

禹域出土寫經眞蹟

西本願寺藏隋唐間寫經眞蹟

全廿四卷・和漢三千年の神品名蹟悉く集る！

卷	內容
第一卷	龜甲獸骨の契文、三代吉金文、李斯刻石等
第二卷	樂浪秥蟬碑、隸書の精髓たる兩漢の刻石等
第三卷	敦煌出土の兩漢木札、瓦當文、印璽泥封等
第四卷	魏隸及び吳の諸碑、禹域出土の眞蹟寫經
第五卷	千古の書聖王羲之を始め東晉士人の法帖
第六卷	高句麗、新羅、及び六朝諸碑の粹を萃む
第七卷	前卷以後、魏、北齊、後周、陳隨の諸碑
第八卷	奈良時代古金石、虞・歐・褚等初唐の楷書碑
第九卷	光明皇后時代の眞蹟、唐の宗室の書
第十卷	李北海、張旭、李陽冰、顏眞卿等中唐の諸家
第十一卷	吉備眞備、最澄、空海、晚唐の諸家
第十二卷	嵯峨天皇、橘逸勢、道風、崔致遠、楊凝式等
第十三卷	傳貫之高野切、傳小野道風秋萩帖等
第十四卷	傳佐理、傳行成、傳道長等上代假名の精髓
第十五卷	傳藤原公任筆北山抄、傳小大君筆香紙切等
第十六卷	傳紫式部筆久海切、傳大貳三位端白切等
第十七卷	鎌倉時代より江戶時代に至る假名を網羅す
第十八卷	平安朝末期より鎌倉時代、高麗、北宋、南宗
第十九卷	鎌倉時代日蓮より足利尊氏、高麗、元
第廿卷	室町時代、江戶時代、朝鮮、明朝の諸家
第廿一卷	江戶時代初期、淸朝は國初より乾隆まで
第廿二卷	江戶時代、朝鮮、淸朝は嘉慶より道光まで
第廿三卷	嘉永より現代、朝鮮、淸朝末期より現代まで
第廿四卷	和漢書道史、朝鮮書道史、總索引

能書は出世の基！

惡筆は一生の損だといふ。なるほどと思ふ。書の上達は廣く古今の名蹟に親むに限る。支那人は字が上手、日本人も支那へ行くと上手になる。つまり優れた書に親むからである。此の意味で本全集を繙き古今の名蹟に親めば何人でも必ず能書家になれる。

弘法大師眞筆額面贈呈
本全集の刊行を紀念すべく本朝第一の名筆たる弘法大師の眞蹟大字額面（長さ三尺六寸幅一尺三寸）を精巧無比なる印刷を以て本全集豫約者全部に贈呈します。

會費 每月拂 壹圓半（申込金壹圓半） 一時拂 參拾參圓（申込金とも）

◇送料各冊十八錢（東京市內六錢）
◇申込金は最終會費に充當、中途解約不返

東京麴町下六番町 **平凡社** 振替東京二九六三九 電話九段 三三一六六四 三四七五 六四七

初版忽ち賣切！大增刷出來！

◎中學部
▲第一學年約百廿名・願書締切四月七日
▲人物考査、身體検査の外學科考査なし 人物考査、身體検査四月八日
▲卒業後高等學部に連絡あり▼

西南學院 生徒學生募集 福岡市西新町 電三七〇

◎高等學部
▲英文學科約四十名
▲高等商業科約四十名 願書締切四月五日 入學試験四月六日
▲特典其他詳細規則書郵券貳錢ヲ要す

一、資本金 二百萬圓（拂込濟） 大連市西通
株式會社 大連商業銀行
電話 [illegible]
一般銀行業務普通ニ御取扱可申候

餅は……餅屋へ
煖房 衛生 工事の御用命は
大連市監部通一〇九番地 **高石商會** 電話三五〇二番へ

新版 大東京案內

復興祭が近づく 死線を越へて甦生した新東京の全貌

四六判上製函入 特撮寫眞二百五十葉
定價一圓八十錢 送料內地十二錢・鮮滿廿二錢

石川欣一氏曰く。全くこれは生きた東京を取扱つた生きた本である。寫眞も生きてゐれば埋草も生きてゐる。東京の生活、ひいては日本の現代生活を如實に描寫してゐるといふ點で絕對完璧のものである云々。

180版 西部戰線異狀なし

德富蘇峰氏曰く。
——之を讀み來れば、現代の戰爭とは、如何に痛楚、悲慘のものであるかを、腹の底まで滲み渡らしむ。されば若し、世界の平和を祈る者あらば、小面倒なる理窟や、小六ケ敷教訓や、鹿爪らしき、聖人臭き言說やよりも、寧ろ此の一冊を讀ましめよ。著者が無心にて語りたるものは、讀者には有心にて受取らずして、措く能はない。——
三月二日 東京日々新聞所載

定價一圓五十錢 送料內地十二錢・鮮滿十八錢

友愛結婚

いま、東京で最も賣行よき書物はこれである。

入學難、就職難、結婚難と八方塞りの憂鬱な人生、今はまさに青年男女の受難時代である。彼等は何處を目ざして進めはいゝのか。其處に由々しい社會問題が起きる。晚婚、晚婚、晚婚、ひいては獨身者の氾濫すべての社會惡が此所に釀成される。危機に瀕した性問題をどう解決するか、これは、アメリカのみの問題でない、世界中の大問題、否國もどうしても避けられない今日以後の深刻な問題である。本書はこの問題解決に唯一の契機となるものである。

定價一圓八十錢 送料內地十二錢・滿鮮廿四錢

發行所 東京驛前丸ビル五階 **中央公論社** 振替口座東京三四番

四月特大 新青年

新載長篇 爆彈 ……（久しぶりで諸君の血を沸かす快作） A・マシアール

◆爆突騷動 バトラア
◆仔羊の脚 ロンドン
◆氷雪の宿り ロンドン
◆狼の息子達 ロンドン
◆密閉郵便A・Z・十一番 フイシエ兄弟
◆靈界夫婦喧嘩
◆罪の重荷 シスゴール
◆四人の目擊者

此の他珠玉の名篇、雲霞の如く群り集る！

映畫欄
・醜い生死……村山知義
・滿足……天城武夫
・ABC漫談……及川・橫溝・渡邊
・女が一番美しい時……歐米諸名優
・小型映畫入門……堀野正雄

スポオツ新青年
◆デヴイスカップ戰 福田雅之助
◆陸上競技界を語る 田鶴濱弘
◆新人と春のスポオツ 春日俊吉

1930年の女性座談會
『あたしや天下のモガなのよ』の時代は、日本にとつて破天荒な時代です。果して一九三〇年の青年達は、この『天下のモガ』をいかに見るでありませう？
出席者——（資生堂）掛札功（映畫人）松井翠聲（作家）佐藤八郎（美粧院）メイ牛山（俳優）山內光

◆口演戲曲集 春……佐藤春夫（氏一流の、味ひつきせぬ快適篇三篇）
◆寒……谷崎潤一郎（本誌には、これがはじめての玉稿！）

正義 濱尾四郎
二つの肉塊がもつれ合つた瞬間、チラと覗き見た恐ろしい秘密の影。情慾の亂舞者に與へられたる神の刑罰は何であつたか？人ならば讀め！身はケダモノと化するとも……

◆兵隊の死（絕筆）……渡邊溫
◆すちいるべいす……阿部知二
◆水族館の踊り子……川端康成
◆電氣看板の神經……海野十三
◆地圖にない町……橋本五郎
◆霧の夜……葛山二郎
◆斷章……佐藤八郎
◆墓場の接吻……勝伸枝

○海軍物語……福永恭助（小田原、ロンドンに移轉と喝破された軍縮秘話）

サラリ・マン講座 辰野九紫（おミクジ袋と月給袋の魅力。サラリメン諸君、こゝに月給袋をふくらませる秘傳の大公開）

埃及文化裏面史 西村眞次

噂への抗議
・岡田時彥……不愉快な會話
・東郷青兒……興ざめのする茶飲み話
・上山草人……むかうとの運ひ

世界大學生活巡禮
青春の樂園こゝにあり！踊れ！唱へ！
陽はうららと空は碧い……。中學を終へて新らしく解放されたる人々に、この自由にして明快なる各國大學生活を滿喫せしめずんばあらず！

特價八十錢（送料三錢）
東京小石川 **博文館** 振替東京二〇四番

社說　問題は寧ろ內在す

[illegible]

…鐵としては筋道さへ立てば相當の救濟策に耳を傾けぬこともあるまいと思はれる。輸入組合といふものに對しても無利子の資金を融通してゐるほどであるから小賣商者の生くべき何人をも首肯せしむるだけの筋道さへ立たば施すべき道が存するのではあるまいか。他を責むるに急にして自らを反省することなく、內在の問題を放任して對外的にのみ問題を解決せんとするも、眞の合理化に到達し得ぬのではあるまいか。何事にても問題は先づ外廓に存するよりも組織の內容に存することを忘れてはならぬ。而して組織內に存在する問題は却つて根本的なることを知らねばならぬ。

敵は外にはない　內部結束が第一

總選擧後最初の民政黨議員總會で　濱口總裁の演說

【東京十日發電】民政黨は十日午後二時より本部に總選擧後最初の議員總會を開き、濱口總裁以下所屬兩院議員三百餘名出席して濱口總裁の挨拶を兼ねて黨內の結束、政策遂行等につき演說あり午後四時散會したが、濱口總裁は演說中に於いて左の如く述べた

我黨が總選擧に絕對多數を占めた以上既往の間違つた事のため政黨の信用を恢復し夫れによつて政黨政治を確立せねばならぬ予は將來政黨の信用を恢復し政黨政治の向上に全力を擧げて進む決心である。我黨が多年國民に公約した政策は尠くない、該黨政策中緊急なものより着々實行する事でなければ國民の信用を失なふものである、多數黨の一番の惱みは外敵にあらず內部結束の緩みである、從つてお互に結束を固くし二百七十二名一心同體となり完全な統制を保つ必要がある

山本三土兩氏が　糸價補償を攻擊　十日の政友會幹部會

【東京十日發電】政友會は十日幹部會を開いたが、席上山本悌二郎氏は糸價安定補償法を政府が適用せるにつき糸價安定補償法の適用は製糸家の幸福なるも政府にとつては政策の破綻、主張の放棄である同案を議會に提出した際民政黨殊に町田農相、田中文相のとつた態度は

世間周知で ある政府が不合理な緊縮政策、無準備金解禁を行つて今日の如く經濟界の破壞狀態を惹き起し之が救濟にはかつて現閣僚が無用の長物視した方法を適用せねばならなかつた、玆に見逃し得ざるは期日を六月十日とし新糸を除外せる事である、通貨收縮策を採る政府が之によつて反對の狀態を現出せしめんとする矛盾は政府の政策破綻である

と述べ三土忠造氏は かつて町田農相は國家非常の際糸價補償法を適用せんと言つたが、此の國家非常の場合は政府が金解禁を政略的に斷行したからである、糸價のアメリカに於ける需用が今日アメリカの不景氣に際し起るべきは

自明の理で 政府は單に解禁の一面のみを考へ生糸に如何なる影響あるやを考へなかつたと述べ政府今後の措置を充分監視する事に意見の一致を見た

融資方法　十二日委員會

【東京十日發電】糸價安定融資補償法適用に伴ふ取引銀行貸付方法利率其他協定の爲め十日午前十時より農相官邸に協議會を開き正金以下關係十一行代表出席協議の結果各銀行共糸價委員會決定の條件に依り資金融通を爲すに決したが具體的融資方法は十二日改めて協議すること〻なつた、利率は大體一錢六七厘となる模樣である

印度綿糸關稅　實施期を延長

【東京十日發電】十日入電によればインド政府は綿布關稅引上げ案に加へ更に本年三月末を以て滿期となる綿糸關稅の實施期間を向ふ三年間延長する法律案を既に政府案として極秘裡に提案し十三日の議會本會議に上程審議する事となつた

印度關稅に　反對決議　綿業者大會

【大阪十日發電】インド綿布關稅差別的引上げ問題につき十日午後五時より大阪中央公會堂に全國綿業者大會を開催し速かに安の撤廢せん事を要望するとの反對決議を通過した

閻氏外遊後の處置

山西省政務に楊兆泰氏當り　第三集團軍は高徐兩氏統率　趙氏中央と打合結果

【南京十日發電】閻錫山氏の下野通電後閻氏の代理趙戴文氏は蔣介石、胡漢民、譚延闓氏等と連日電報を往復し閻氏外遊後の山西省の政務及び第三集團軍の處置につき打合せ中のところ左の如く決定した

一、山西省政務は楊兆泰をして行はしむ
二、察哈爾、綏遠は現狀を維持す
三、第三集團軍は商震、徐永昌等をして責任を負はす
四、西北軍は鹿鍾麟をして責任を負はせ現狀維持とす
五、趙戴文は當分山西に留まり中央に代つて采配す

石氏の寢返りは　一時的自衞手段か

【東京十日發電】鄭州に侵入せる石友三氏が中央政府より百二十萬元の買收費を受け今や完全に中央政府服從を表示し鄭州より更に北上したと傳へられるが、石氏の寢返りは一時的方法として中央軍よりの壓迫並びに利害關係から今回の行動を採つたものではないかと見られてゐるが、西北軍とは依然密接な連絡ある模樣で前日鹿鍾麟氏鄭州に來り韓復榘、石友三氏等の何事か協議したと

新に火を入れた　鞍山新式鎔鑛爐（上）

鞍山製鐵所は三月九日、第三鎔鑛爐の火入式を擧げた。第一鎔鑛爐三百噸、第二鎔鑛爐三百噸に加ふるに最新式の第三鎔鑛爐五百噸のものを加へたのである。すなはち一日の銑鐵生產量一千一百噸の陣容を整備した。

最近代の科學文明の時代にあつてはアイロンよりスチール、ハイスチールの時代に進步して停止するところを知らない。この時代の基礎が構成するものは、何といふても鐵と石炭とであらねばならぬわが滿洲が、撫順に炭田を有し、鞍山に無盡藏といふべき鐵鑛の埋藏されあることは、これが處理生產の方法如何によつては、たゞに技術上のみならず、經濟上にも雄大なる事實といふべきである。而して時代の進運は、銑鐵の生產のみを以て滿足すること能はず、つひに銑鋼一貫作業を完成すべく昭和製鋼所なるもの計畫され、その工場敷地が、果して何れの地點に決すべきか目下、その當事者によつて研究されつ〻あるのである。この一億圓の製鋼所が設立せられんか、實に國策的工業の基礎が確立せられる次第で、鞍山製鐵所なるものと新時代の科學的文化とが確實に結合せられるのである。

△

が併し、この鞍山製鐵なるものが、とにかく今日の如く世界的の地步を占むるに至つたのは、これ悉く日本人の刻苦精勵の結晶に外ならぬのである。この點は、わが日本人の最も誇りとすべきところであつて、また日支親善の事實上の楔子であることも、顯著なる事柄として吾人は、支那人側の諒承をも求めんと欲するものである。

△

そも〳〵この鞍山に三、四億噸の鐵鑛の埋藏せられてゐることを發見したのは、わが日本人によつて行はれたのである。恰も明治四十一年、滿鐵地質調査所長木戶忠太郎氏一行が、蓋平近郊の鉛鑛大石橋附近の耐火粘土の調査に際し地方事務所の依賴を受け、湯崗子溫泉の飲料水々脈の調査を行つた時たま〳〵湯崗子驛西方の一小丘鐵石山なる地名に興味を感じ、その露頭せる岩石を實見せるに、まぎれなき鐵鑛石なることを確め、それが端緖となりて鐵石山、東鞍山、西鞍山の鑛脈を確認し、四十二年さらに大孤山、櫻桃園、王家堡子、關門山、小嶺子、白家堡子一擔山、新關門山等の諸鑛區が發見せられたのである。

勿論、鐵石山といふ名稱が存するほどであるから、いはゆる鐵時代に入つて、この地方において製鐵の行はれたことは、いろ〳〵の遺蹟に徵するも打ち消すことの出來ぬ事實である。併しながら、往昔の製鐵と今日の科學時代の製鐵との間に、何らの連絡もなかつたこと、而して偶然にも、明治四十一年に至り、わが日本人によつて發見せられたといふことは、偶然といへば偶然ならんも、その偶然なるものは一面、わが日本人の科學的進步を裏書きするものといふべく、ただ漫然たる發見にあらずして、發見に至るまでの基礎的科學が、わが日本人の頭腦に構成せられてゐたことは、見のがすべからざる事實であらねばならぬ。

△

この事實は恰も大冶の鐵山が大冶なる文字より發見せられたると撰を一にするものといふべく、しかも鞍山鐵鑛が、必ずしも富鑛にあらず、三十五乃至四十パーセントなる貧鑛なるにも拘らず、その結果、苦心慘憺の貧鑛處理を考案し、今日、三百噸鎔鑛爐二基に加ふるに最新式五百トン鎔鑛爐を完成するに至つたことは、わが日本人が鞍山製鐵所を以て、世界に誇り大に氣を吐くものといはねばならぬ（つゞく）

山東進出の野心

張學良氏の態度重要視さる

【北平特電十日發】確なる情報によると張學良氏は最近秦皇島より青島に向け武器彈藥を輸送した、之等は蔣、閻關係に對して和平通電を發したのを機として、青島その他に野心を伸べるものとして重要視されてゐる

山西派時局對策

武裝的和平交渉によつて　河北山西の地盤確保

【天津十日發電】閻錫山氏は下野外遊を通電し時局の平和解決を主張してゐるが南京側の態度は頗る強硬で飽く迄閻氏を討伐し北方の獨立的地盤を中央に回收せんとの意見もあるので山西軍は已むを得ず隴海線及び鄭州を放棄し孫殿英軍を黃河以北に後退せしむると共に津浦線では德州まで進んでゐた傅作義軍を滄州へ退かしめ戰線を極度に短縮し武裝的平和交渉で河北山西二省を保有しやうとしてゐる此交渉に敗れ中央軍が北上する場合は河北省をも放棄し山西に逃げ込み關を鎖ぢて往年の山西派に還元する方針である、因に閻氏の下野外遊は一片の口頭禪で十七萬餘の大軍を拋棄することは閻氏の到底忍びざるところで當地では其實行を疑はれ又山西軍は山西軍だけで河北山西を保有する戰備を充分整へ局面の展開を待つてゐるもの〻やうである

石軍北上　何の目的？

【北平十日發電】石友三軍は新鄉より更に北上を續け本日彰德に到着、此のため本日北平發の平漢線列車は停止され山東西部省境の山西軍四十二師大名に向け後退三十三師に合しつ〻あり、石軍の此の急速な北上は河北省に何等かの目的を有するにあらずやと見られて居る

高松宮殿下　隨員　昨日發表さる

【東京十日發電】四月二十一日御渡歐の高松宮殿下隨員は十日左の如く發表された

御用係　東京帝國大學助教授　阪本恒雄
隨員
式部官　山縣武夫
別當　石川岩吉
宮家事務官　水野恭介
海軍大將男爵　安保清種
大使館參事官　堀義貴
公使館一等書記官　荒井金太
宮家御用係　阪本恒雄
宮內省屬　黑田實
宮內省屬　澁谷忠治

佛戰時協定案に　英國は反對

米上院も反對氣勢

【ロンドン九日發電】フランスの戰時協定提案に對しスチムソン米全權自身は其趣旨に反對でなく其提案理由に就いても充分諒解してゐるが只アメリカ上院の形勢は之が通過を許さぬ形勢であるを說き一方マクドナルド首相は既に聯盟規約、ケロツグ條約ロカルノ條約等の存在を理由に之に反對して居り更に若しフランスが飽く迄其高き要求噸數を引下げねば勞働黨內閣は議會にて英國軍縮問題にて非常な難局に立つべきを縷說して平和の保障なるを述べて其趣旨を枉げず十日午前十時英佛米三全權の會合にて更に交渉を繼續することになつた、然し佛國は今度の會議は纏まるだけで打切る事にしても會議は既に制限方式に關する公式と海軍救恤問題につき協定を見るは明かであるから之だけでも會議は相當成果があつたと言へる、然かも英米間にそれ以上の協定を進める事は佛として何等妨げないと言つてゐる、尙佛は例へ戰時協定なく共其要求噸數にて幾分讓步すべしと想像されるが之は到底英米の期待には達せず精々五、六萬噸程度の引下げならんと信ぜらる

軍縮會議は　急速進展を見ん

マック英首相焦慮

【東京十日發電】其筋につき確聞するにマック首相は英議會が來る四月から豫算討議を開始する爲め對議會策上軍縮會議の進步を圖り四月中旬又は今月中に見をつけんものと最近頻りに焦慮し始めたらしくそれかあらぬかマック首相は最近新聞記者に對し四月十五日迄には會議は終るだらうと豫言してゐる從つて今週以後の會議は相當急速な進展を見せるものと豫想されるに至つた

共產黨軍が　我が汽船に發砲

沙市の下流において

【東京十日發電】＝其の筋着電＝信陽丸は揚子江下航中八日沙市下流二十九マイルで共產黨軍二百の不法射擊を受けた、乘船中の警戒隊は應射せるに十數本の赤旗を掲げ八哩に散在する共產黨軍七百はさかんに信陽丸に發砲したので、我警戒隊は應戰四十分にして千三百四十七發の彈丸をうつたが、乘員に死傷なかりしも船體に五十一彈痕を受けた

東北交通委員會　鐵道政策を確立

米國と五千萬元借款

【奉天十日發電】東北交通委員會では過般來東三省內鐵道網の研究を怠らず頻りに新線の調査をしてゐるが今回東北鐵道網完成に伴ひ現在の如く外人に把持されてゐる鐵道が存することは將來交通政策上不便なりとしこれが回收につき研究してゐたが東三省の現狀にては回收資金調達の見込みなきより取敢ず米國より金五千萬元を借款し回收可能の鐵道を國有に歸し順次これを他の鐵道に及ぼす計畫をたて此程政務委員會に提出したと

聽衆の滿足を得て　昨夜滿日放送の夕

大成功裡におはる

陸軍記念日の夜の催し物として各方面から非常に期待されてゐた滿日放送の夕べは午後六時から開始された、村岡バンドの「君ケ代」演奏終りて高柳本社長は大要「奉天大勝利は結局國民の

一致協力で 得られたものであり、今日の記念日も過去の一致協力の念を忘れないためで此放送の夕べでいささかなりとも此の心を起し得たならば主催者の滿足とするところである」旨の挨拶を述べ次いで大連素人劇團、曉雨座の放送劇「野戰病院」旅順步兵第九聯隊の軍歌「陸軍行進曲」三宅關東軍參謀長の前後約三十五分間に亘る壯烈な奉天大會戰の評論談、修養團滿洲聯合會代表の「四海を照す」及び「こゝろ」の合唱旅順重砲兵隊の龍井軍曹以下の陸軍々歌「朝日に匂ふ櫻花」若い男女六名の合唱になるフィルアルト、コーラスの「戰友」及び「凱旋」

最後に呼物 の放送劇、有富大尉指揮になる「奉天大會戰」があり何れも聽衆の充分な滿足裡に八時五十七分滿日放送の夕べは終つた

壯烈を極めた　遼陽占領模擬戰

祝賀氣分全市に溢る

【遼陽特電十日發】遼陽に於ける陸軍記念日は近年になき快晴なる天候で在住民は國旗を掲げて祝意を表した、午前九時から忠魂碑に於て嚴肅なる祭典が行はれたが、十時十分から工兵隊の地雷火爆破演習を皮切りに模擬戰展開された即ち遼陽占領の任務を有する攻擊軍は滿洲紡織會社附近より行動を開始し、步兵第二十聯隊第一大隊步兵、砲隊、野砲隊、工兵隊、裝甲自動車等之に續くそれに義勇少年隊が參加する

防禦軍 は偕行社附近に主力を集中し毒瓦斯、煙幕を利用して防戰大に努めたるも、攻擊軍は裝甲列車と裝甲自動車をして更に攻擊力を增加し、遂に白兵戰となり奮戰亂鬪、攻擊軍の突擊効を奏し十時四十五分演習休止、參加軍隊、學校生徒、在鄉軍人、州外將校、來賓一同設けの祭場に整列すれば、松井師團長は副官の先導で式場に臨み神官の捧ぐる玉串を一

萬二千有餘の英靈に 奉典し、參列者一同と共に敬禮式を終り、次いで係委員から新兵器の說明あり、正午來賓及び偕行社員三百餘名祝宴場に集り、松井師團長の「二十五年前の當時を追懷して」と題する一場の感想談及び挨拶あり、山崎領事來賓を代表して之に答へたる後陸軍萬歲を三唱して開宴當日は過ぐる日露の役に從軍した緣故者五十餘名も特に招かれ極めて意義あるものがあつた、斯くて午後一時からは兵士の餘興、銃劍術、乘馬競技があり四時から軍隊、小學生在鄉軍人、市民一同旗行列を行ひ近來稀な記念祝賀であつた、殊に夜は小學校講演並に活動寫眞を公開し入場溢るゝばかりの盛會を極めた

講演と映畫の會

協和會館に於ける盛況

十日の廿五周年陸軍記念日は午前中陸共に活躍せる大規模の演習が行はれたが、午後二時半より引續き協和會館に於いて市主催の講演會及び映畫會があつた、先づ中村旅團長登壇「日露戰役の回顧」と題し、戰役勃發當時の我國の現狀原因、七博士の主戰論、講話談判の眞相經緯等具に述べ、階上階下滿場立錐の餘地なき迄押しかけた聽衆を傾聽せしめ、一時間半に亙る長廣舌を振ひ同四時十分滿堂の拍手裡に降壇、次で滿鐵技術委員長貝瀨謹吾氏登壇「佐渡丸遭難談」と題し當時の氏の遭難體驗談を物語り聽衆に悽慘なる當時の實況を想起せしめ引續き同五時半より、旅順開城式及び日露戰爭當時の實況を撮した珍重な映畫の映寫があり、約一時間に亙つて各珍しいシーンに觀衆を喜ばせ午後六時半盛會裡に終つた

青年聯盟講演盛況

滿洲青年聯盟本部では昨十日午後六時より工事敎官春日大尉を聘して奉天附近大會戰の實戰談の講演會を催したが、金井、仲西兩顧問を始め理事、維持員、及多數會員の參會あり盛況裡に同八時過散會した

上京委員の　運動一段落

解散を兼ねた懇親會

【東京特電十日發】大連上京委員は十日午後二時貴族院研究會事務所に於て同會の政務審查部長堀田正恒伯、同副長野村益三氏、第二部長池田正時、第七部長保科正昭其他委員十五氏と面會し今回の運動の經過、趣旨等につき詳細說明したがこれに對し諸氏より熱心な質問があつた、その結果研究會では今後第七部會（拓務關係）に於て此の問題を研究審議することにして袂を別つた、かくて上京委員の運動も一段落となつたので同日午後運動本部たる內幸町中央ホテルに於て委員一同の解散を兼ねた滿洲關係者の懇親會を開き別杯を擧げ、これを以て表面の運動を打切ることにして同八時散會した

舊曆閏六月分の　家賃取立を禁止

吉林の陽曆勵行手段

【吉林十日發電】吉林市政籌備處は今回一般市民に對し舊曆廢止陽曆實行に就いては再三再四通令された所である、故に舊曆に依る閏六月分の家賃を徵收することを絕對許さないとの布告を發した

太田長官

沿線を巡視

太田關東長官は臨時議會出席の爲め來月中旬頃再度東上の筈であるが、その間盛に大吹雪の爲め視察を中止した儘となつてゐる安奉沿線及び公主嶺、營口、開原地方の初度巡閱を行ふこと〻し十三日夜大連發急行にて小林秘書官帶同、竹內土木課長の案內にて北行する由であるが、約一週間の日程で十九日夜歸任の豫定である

烏鐵の運賃　引上げず

【ハルビン十日發電】ウスリー鐵道商業部課長ピール氏は出張所復活のため來哈しグランドホテルに滯在中であるが氏を訪問した山田商議書記長に對しウ鐵の運賃を引上げることは當分絕對にない、從つてタリフは現在施行のものを改正せぬ方針である、運賃支拂に供される公債は前よりは高くなつたかも知らぬがダリバンクの取扱へる範圍のものなればウ鐵としては市價が高くなつても關係はないと言明した

正金銀行總會

【橫濱十日發電】橫濱正金銀行は十日午後二時本店に定式總會を開き兒玉頭取より昨年下半期間內外經濟事情に關して演說を行つた後左の利益分配案を決定し、取締役監査役は選擧により全部重任に決した

昭和四年七月より十二月に至る下半期間利益分配案

當期總益金　八三、〇九六、六四六、九九
內
前期繰越金　一〇、四四〇、六二〇、七〇
當期總損金　六五、三六四、七九八、六三
差引當期純益金　一七、七三一、八四八、〇六
內
積立金　三百萬圓
配當金（年一割）　五百萬圓
特別配當金　三百萬圓
行員慰勞積立金　五十萬圓
後期繰越金　六百卅三萬千八百四十八圓六錢

小川氏送別會　今夜開催

前關東廳殖產課長小川順之助氏の送別會は今十一日夜ヤマトホテルに開催の筈

人事

▲林久治郎氏（奉天總領事）　十日午後八時半着列車で來連ヤマトホテルへ
▲王克敏氏（前財政總長）　十日入港大潮丸にて來連
▲敎專南支見學團一行三十五名　十日入港大連丸にて歸連

安樂椅子

「米國の現行敎育制度はワツフルの燒型で學生はワツフルの樣なものである、一定不變の鑄型に當てはまらなければダメだ」▲これは十數年間オレゴン州立師範學校に敎鞭を執つて來たイー・ジエー・クレム氏が最近ウエナツチの敎育會の席上で發表した御高說だ▲先生の曰く「統計に徵すれば多數學科のうち何か一つ不成績な爲めに放校せられる學生が米國の大學だけでも年々三萬人に達する、飛行家ウイルバー・ライト氏も一代の雄辯家ダニエル・ウエブスター氏もまつた文藝復興期のイタリー藝術を代表する巨匠ラフアエル氏も悉く學生時代放校の憂き目を見たが彼等の能力が學友の後塵を拜したと解する事が出來やうか、例へば一學生が英語乃至は數學に於て一定の標準に達しないからとて直に彼等から敎育を受ける權利を奪ふのは不當である、劃一的現行敎育制度はワツフルを造る以外何等の效果がない」

特產

定期後場（銀建）

▲大豆（混調子）（單位厘）

限月	寄付	高値	安値	大引
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	七百三十九車			

▲普通大豆（出來不申）

▲豆粕（軟調）（單位厘）

限月	寄付	高値	安値	大引
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	八萬八千枚			

▲豆油（保合）（單位錢）

限月	寄付	高値	安値	大引
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	六千五百箱			

▲高粱（強含）（單位厘）

限月	寄付	高値	安値	大引
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	百三十五車			

▲包米　出來不申

現物後場（銀建）

	寄付	大引
混保大豆（袋込）	六六五〇	六六八〇
大豆（裸物）	—	—
出來高	四十車	
普通大豆（袋物）	六五九〇	六五九〇
大豆（裸物）	—	—
出來高	二車	
豆粕十日限	[illegible]	[illegible]
出來高	五千枚	
豆油	一九四〇	一九四〇
出來高	二百箱	
高粱	四五〇〇	四五〇〇
出來高	一車	
包米	出來不申	

錢鈔

定期後場（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
期近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遠期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高（期近）	百四十四萬圓			
出來高（遠期）	五百五十一萬圓			

現物後場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	七萬八千圓	六千圓	

商品

後場（出來不申）

神戶特產（十日）

品目	相場
大豆現物	六二〇
先物	五二〇
豆粕現物	一八四
先物	三七六
滿洲小麥	五四〇
豆油現物	一九五〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
日郵	[illegible]	[illegible]
郵新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]

東京株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
東株	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
五品	[illegible]	[illegible]
中信	[illegible]	[illegible]
先	[illegible]	[illegible]
豆	[illegible]	[illegible]
中新	[illegible]	[illegible]
先	[illegible]	[illegible]
豆	[illegible]	[illegible]
中	[illegible]	[illegible]
先	[illegible]	[illegible]

東京株式（短期）

	後場寄	後場引
寄値	[illegible]	[illegible]
引値	[illegible]	[illegible]
高値	[illegible]	[illegible]
安値	[illegible]	[illegible]

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
三月	一五五五〇	一五五九〇
四月	一五七七〇	一五八〇〇
五月	一五八七〇	一五九五〇
六月	一六一四〇	一六一三〇
七月	一六三四〇	一六三四〇
八月	一六五一〇	一六五〇〇
九月	一六五九〇	一六六〇〇

滿日地方版

奉天

圖書やフヰルムの税關檢査を簡便に 明細書を提出せしむ

本年も愈々旅行シーズンに入り旅行に移轉に滿鐵線の乘客は逐次增加しつゝあるがその中安東通過の託送荷物中に多數の書籍あり是等は同所で税關檢査の際一々見るのは非常な時間を要し旅行者も不便であり税關所においても迷惑するので託送者はその圖書類(活動寫眞フイルムを含む)の明細書を作成しそれには次の事項を記載し署名又は記名捺印されたいと

一、圖書類の名稱(圖書の題目又は品目)
二、部數(枚數)又は個數
三、編著者名
四、發行所又は製作所名
五、貨の荷受人の國籍職業氏名

交通デー 十四、十五兩日

奉天署では來る十四、五の兩日を交通デーとし一切の交通取締りを行ふが交通違反者は印刷物を提示し注意を促し重大違反者は之を嚴重處分し衆人の交通道德觀念を喚起せしむることになつた、

彌生校音樂會

彌生尋常小學校では十二日午後七時から兒童の音樂會を開催することになつたがそのプログラムは左の通り

▼第一部
齊唱三部港、雀のお宿(五年男)童踊さよなら、海の上(幼兒男)齊唱ねんねのお里、かへるの子供(三年女)兒童劇獅子と子鼠(一年)齊唱えんさかほいさか、燈の踊(四年男女)二部合唱白菊(六年女)童踊村の鍛冶屋(二年男)二部合唱齊唱春の野、蛾の臀(四年男女)童踊動物園、兎の耳、雪の帽子(幼兒女)齊唱國の譽(六年男)ピアノ獨奏(五年古賀)兒童劇あひる(二年男女)

▼第二部
四部合唱月(職員一同)齊唱二部合唱鈴蘭、枇杷の木(五年女)童踊長崎(四年女)齊唱ハーモニカ親子のあひる(三年男)童踊てまり(二年女)齊唱瑞穗の國、せいくらべ(四年男女)獨唱木蔭の夢(六年女邊見)童踊こんこん孤(一年女)ハーモニカ合唱鴨緑江(四部)樂しき農夫(三部)(五六年)童踊子猿の酒買(三年山口六年野田)兒童劇小野道風(各學年合同)

警察署長披露宴

奉天警察署長の新任披露宴は八日午後六時からヤマトホテルに開催され出席者は林總領事、東北憲兵司令陳興亞氏等日支官民の有力者百數十名に上り開宴に先立つて粹山金龍亭連中の手踊あつて興を湧かせデザートコースに入るや川合署長立つて挨拶し之に對して小倉地方事務所長及び陳憲兵司令は各日支出席者を代表して謝辭を述べ歡を盡して八時撤宴した

傷魂も新たに

明治卅七年四月廿一日興安嶺隧道破壞の特別任務發覺の爲め露國哥薩克隊に捕はれ哈爾賓郊外に於て悲壯の最後を遂げし横川省三(左)沖禎介(右)兩烈士銃殺直前の記念寫眞で佛國マタン從軍記者が撮影したものである

一人心中原因

既電の如く八日午後八時頃柳町飲食店十文字で十餘圓の飲食をなし仲居の隙を見て鋭利な西洋剃刀で咽喉部を掻き切り自殺を企てた横須賀市生れ當時宮島町鮮人旅館大平旅館止宿中市秀雄(二八)の自殺する原因については色々傳へられてゐるが

中市は以前鎭子窩に於て巡査を勤めてゐた事ありその後朝鮮に行き某所で某カフエーに住込んでゐる中そこの娘日高きみ子(二七)と戀仲となり親の許しを得て晴れて夫婦になつたが同カフエーも營業振り面白からず兩人は相携へて滿洲まで來た中市は彌生町某店に勤めてゐたが生來仕事嫌ひで女は八幡町のミドリ軒琴平町の文化ホノル更科に住み込ませさゝやかながらその日を送つてゐた、その中女は撫順の某カフエーに鞍替してゐる際中市は店の金三百圓を柳町で使ひ込んでゐたが種々苦面して四百圓を作り撫順からきみ子を連れ歸つたのであつたそしてその借金償ひのため兩人相談の上きみを柳町旭樓に前借一千百圓で邦枝と名乘り斷髮酌婦として身を沈めしめたが中市は失業苦ときみに對する未練によつて遂に自殺を覺悟したものらしく同人は目下回生病院で加療中であるが餘病を併發しない限り生命には別條なからうと

人事

▲山西撫順炭礦長 八日赴連
▲龜岡鐵道部經理課長 八日來奉
▲藤村奉天領事 八日西公太堡へ出張
▲鮫島安東署警部 八日過奉歸任
▲太田大佐(新任步兵第三十八聯隊長) 八日遼陽へ
▲迫鐵道部事故主任 八日夜赴連
▲小日山滿鐵理事母堂及夫人 八日來奉
▲平野奉天署警部 八日西公太堡へ出張
▲倉迫警部補 同上
▲石津勸業公司事業課長 同上
▲星子奉天署警部 八日大連より歸奉
▲佐野海軍二等主計生 八日安東へ
▲油布警視(朝鮮漢江警察署長) 八日大連より過奉撫順へ
▲博能毅氏(東北海河防陸戰隊分隊長)一行五十一名 八日哈爾賓より過奉旅順へ

瀋滴

自分さへよければ人はどうでもよい自分の子さへ無事であれば外の子供はどうならうとそれまで面倒は見て居られない恩を受けても一言の挨拶もなさぬ▲これが現在の世の中か知らぬが故國を離れた遠い異國にあつて同胞相親み一致共同共に滿蒙開發に努力せねばならぬ當地に於て之を遺憾なく發揮する荒んだ滿洲に習つて淺間しい人情だ▲八日六歲位の男の子が春の暖かさにウッカリ馴れて町から町へ一人で遊んでゐた▲間も夕方になつてヒョッと氣がつき歸宅しやうと思つても自分の内はどこやらサッパリ判る筈もなく▲その子供は歸宅する積りでゐたのが實は自分の家への道と反對の方面に進んでゐた▲何ぼ歩いても歸られやう道理がない或店の隅に行き詰つてワッと泣き出したそれまでは何も知らなかつた或人が色々きいて見ても判らず札もついてゐないので▲泣いて見當もつかぬ子供をすかしなだめて漸く派出所まで届け出たそれからしばらく立つて迷ひ子を搜しに來た子供の母と思はれる婦人あり▲子供はその婦人を見るや否や又ワッと泣き出した子供も可愛からうがそのまゝ挨拶もせず引取つて行つた▲何も判らぬ子供をすかしきくのは親以上につらひそして是非共間違ひなく親の許に届けやうとするのも亦親以上に心配がある▲これでも人の恩を無視しどこまでも利己主義である本人、良心に聞いて見たら確な處が判るだらう▲春先この例は多々ないとも限らぬ市民に一層の注意と反省を望む

町の便り

醫大アイスホッケー歐洲遠征團の市民歡迎會は十日開催の處當日は陸軍記念日につき十三日午後六時から翠松亭に於て開催することに延期された

◇

市内琴平町十三番地近藤こまは七日午後七時から十時までの間に自宅不在中お召着物外十二點價格三百九十八圓の盜難に罹りその筋に届け出た

哈爾賓

札免公司は一ケ年全く無爲 露支紛爭が祟つて

露支紛爭の影響を受けて事業を中止してゐた札免公司は本月一日から興安嶺の事務所で執務し始めたが、既に伐採時期を過ぎたので山の仕事は十月に入らねば着手することができぬので丸一ケ年の損害と云ふ結果になる、それに黑龍江省當局は山の税金を全部徵收せんとする無謀なる要求をしてゐるので本問題の交渉は近く圓滿に交渉を開始し大體の成案を得るため八木事務は支那側と折衝中である尚同地一帶は平靜に歸したが露支時局のため最高一萬數千圓から最低七、八百圓の損害を全部蒙つてゐるので支那商の原狀恢復は容易のことではないとみられてゐる

日露協會卒業式

日露協會學校にては九日午前十時から第八回卒業證書授與式を同校講堂に於て擧行したが當日の式次は一同着席の上君ケ代を唱和し學事報告に次で證書授與あり高田校長の訓示に總理齋藤子爵訓示を田中幹事が代讀し外務大臣の祝辭代讀に仙石滿鐵總裁の祝辭代讀來賓の祝辭に卒業生總代の答辭ありて散會した、本年度の榮ある卒業生は全部で廿八名で左の人々である

宮本嘉四郎(長崎)林時治(長崎)木内正(千葉)新清(三重)水野三郎(愛知)久保茂(靜岡)眞山寛雄(宮城)葛城長市(青森)三澤一二(秋田)田村三郎(福井)本村隆雄(石川)青木源七郎(富山)川谷久雄(鳥取)片山範治(島根)江川自也(廣島)岩本靜雄(山口)藤井泰喜(德島)岸良忠(愛媛)柏木良文(大分)深井義輝(熊本)柳利男(熊本)津田武(長春商業)金澤高(同上)中島恭太郎(大連商業)今城松二郎(滿鐵)渡邊信治(滿鐵)岩崎敏夫(滿鐵)

三月末迄に淘汰了る 東鐵白系露人

支那側各新聞は商業部其他の各部に於ける支那國籍を有するロシヤ人の馘首されるのに同情しソウエート側幹部の惡口を叩いてゐるがロシヤ側は東支に於ける白色ロシヤ人を全部罷免することは今回の露支紛爭の原因が白色露人の內面的策動にあつたと考へてゐるので如何なる反對の聲があらうとも絶對的態度の反ソウエート主義者は漸次淘汰する方針である、五、六月の比較的閑散期までに白系ロシヤ人を一掃する意嚮で三月末には既報の如く百數十名を罷免すると

南洋兄弟閉鎖

英米トラストと殆ど對峙し支那に於ける國產煙草として覇を稱されてゐた南洋兄弟煙草會社のハルビン支店は近來にない不況と賦課税率の高く賣行き惡いために遂に傅家甸の店は閉鎖した、原因は其ればかりでなく上海に於ける本店が銀安のために營業不振に陷つた結果であると

撫順

益々猖獗を極める露天掘の石炭泥棒 炭車を襲撃した一團 張込員が危く阻止

ポカポカ暖かになつて世は春であるが古城子露天掘南一番線附近の炭泥は依然猖獗を極め、最近は狷盜を通り越し集團的石炭強盜となり連日の如く炭車の進行を阻止し機關車運轉手を威嚇強奪を逞しふしてゐるので、八日午前勞務係方面では警備班の主力出動、撫順署の宮地、江崎、執行、楠原、倉田、大橋、馬場、森永、今井、溝口の各警官の應援を得て同所引込線附近を警戒中、同午後四時四十分七十一號機關車が炭車五輛を連結一番線に引込を終り古城子貯炭場に進行せんとする刹那張込中とも知らず例の如く集團的炭泥現はれ掠奪を恣にせんとする處を、山東生れ班北黑地朱立、常開江、蔣程、賈張、于逢春外三名を逮捕した

馬賊團跳梁 北山城子で質店を襲ふ

八日午前來撫せる某官憲の語る處に依ると撫順背後地北山城子附近にも最近優勢な馬賊團跳梁、随所に強奪を逞しふしてゐる、本月五日午前一時十分から翌日の午前三時五分までの間に北山城子三通街質屋業愛媛縣宇和島市袋町二丁目九十番地、谷口吉太郎(五〇)方に數名組の馬賊表門扉を乘り越へ裏口の施錠を破壞闖入現大洋千七百圓金指輪及び奉票三萬七千圓、コート等金換算千三百五十六圓のものを強奪逃走した、附近住民は戰々競々としてゐると

九、搜査完了後は其情況を該管長官より鎭守使署並に市政籌備處に轉報すべし
十、各防區は今回の搜査後外來韓人あらば該管警察より注意內偵すべし
十一、各韓戶は搜査登記を經たる後外來不相識の韓人を滯在せしむることを得ず、親友を留宿せしむる時は警察に報告すべし
十二、各鄕屯に於て外來韓人の來歷不明又は容疑者を認めたる時は鄕社長、什百家長より即時警團に密報すべし
十三、今回の搜査後管內の韓匪を藏匿せるありて該管警察より檢擧せず他より指摘或は告發せられた場合は當該公安局長の責任に歸せしむ

長春

商店協會が滿洲聯盟に加入

長春商店協會は八日午後六時から輸入組合事務所に實行委員會を開き消費組合問題解決の爲め組織された滿洲經濟聯盟に加入することゝした

洋畫展覽會

八日から二日間滿鐵倶樂部で社會係主催の素人洋畫展覽會を催したが玄人はだしの逸品もある

慈善院創設 貧困幼兒救濟のため

元吉林省教育會長韓石卿氏等省城に於ける有力者相計り貧困者幼兒等を救濟する目的で慈善院を創設することゝなり、此程地方有力者を前省議會に招致して協議する所あつたが、長公祠を慈善院に當て其經費は分擔額を指定する外一般より寄附金を募集すると

趙旅長引責

東支南部線雙城堡駐屯吉林第七旅長趙維禎氏は客年防俄軍として麾下軍隊を率ひて東支東部國境に出征中部下幹部より軍紀違反者を出した責を負ふて辭職したので其後任として吉林第二十一旅第七十四團長蘇德臣氏が少將に昇進の上任命された、因に蘇旅長は新任挨拶の爲め來吉目下滯在中

紅萬字會機關紙

吉林世界紅卍字會分會にては慈善事業を擴充する見地から、分會の主要人物である稱科甲、張作濤、吳德麟、王鸞等諸氏の發起で「吉林卍字報」たる小紙面の日刊新聞を三月十五日より發行する事に決定し、丁果を主筆として招聘し…が毎月五百元の損失を見越して計畫したのだと云つてゐる

吉田奈良丸改大和之亟 讀者慰安浪曲大會

沿線日程
十三日(旅順) 十五日(鞍山)
十六日(營口) 十八九日(奉天)
二十日(撫順) 廿一日(鐵嶺)
廿二日(長春) 廿三日(四平街)
廿五日(開原) 廿六日(本溪湖)
廿八日(安東)

會費
一般 特等二圓五十錢、一等二圓、二等一圓二十錢、
讀者 特等二圓、一等一圓六十錢、二等一圓、

主催 滿洲日報販賣部
後援 滿鐵社會課

吉林

廿五年前の激戰を如實に再現した 當年の三老勇士が 永安校の記念講演

昨十日の滿二十五周年陸軍記念日に先だち開催された奉天大會戰記念講演會は八日午後六時二十分より永安小學校講堂に於て實戰參加の三勇士の講演に贈る協會、聽衆實に數八百を超えた、定刻伊東鄕軍分會長の挨拶あり、まづ前田豐三郎氏「敵の背後地に於ける我軍の特別任務に就いて」聲量は不足であつたが實のある話をなし、次で五十餘歲の老齢にも似ず壯者を凌ぐ大元氣で服部中佐登壇、悲壯極まりなき「旅順攻圍軍中の實驗談」を堅くなく興味盡きざる講演振に滿堂を感動さし、殿を承けて栗屋大佐「奉天會戰」に就いて史上のみでは窺ひ得ぬ東洋史上特筆すべき大激戰を如實に聽衆の前に展開し滿堂割れるが如き喝采裡に降壇、同十時十分散會した、尚同日午後一時より各生徒の內千金小學校は服部中佐、永安小學校は栗屋大佐、高女は前田氏を煩はし大に講演を請ふ處あつた

青訓入所該當者 四十八名

來る四月一日青年訓練所に入所該當者は左記四十八名であるがなるべく早く所定手續をとられ度ひと

山田正一、川口兼雄、西園官吉、濱元市、横越忠藏、吉原重義、平嶺秀盛、脇野武雄、鶴貝正彥、大井秀雄、久保住男、大島正松、中村繁志、木下正衛、菱沼和雄、能地正文、宮島義助、佐々倉徹、光、上原鈴一、坂下雄、吉田虎雄、坂本安之、野呂義勝、立野定宗、玉井正明、森脇貞一、吉田次夫、藤本義孝、後藤滿生、安藤一明、藤原忠孝、池上良助、宮原誠一、奧澤次郎、川路正平、古川信一、有吉正三郎、宮宇地正雄、神原鈴一、木下克己、大月正男、野口朝生、小田憲次、獅後清常、谷島誠、叶光雄、田中萬壽吉、濱木晴三、厩田唯夫

不逞鮮人跋扈と支那側取締辦法 延吉籌備處で制定

近來間島地方に於ては不逞鮮人の跋扈甚だしきを加へ物情騷然たりしが爲め日本官憲に於ては全力を傾注して特別警戒に任じて居るが最近延吉市政籌備處長張書翰氏は主權維持の見地より延吉鎭守使吉興氏と協議の上「軍警會查延、敦、和、汪四縣韓匪辦法」十三ケ條を起草して省政府に提出した、同府は之に若干の修正を加へて駐吉邊防副司令部に通牒すると共に全省警務處に查照實施方訓令するに至つた、因に同辦法は大要次の如くである

一、本辦法は潜匿せる韓匪を肅清するを以て宗旨となす
二、本辦法に稱する韓匪は凡そ兇器を携帶して暴動掠奪脅迫を意圖するか或は如何なる名義にもせよ金錢を强要するか又は赤化宣傳の證據ある者は皆之に屬す
三、延、敦、和、汪四縣の商埠を除く外凡そ境內に居住する韓民は一律に該管警察より陸軍官長と會同して之を搜查す
四、搜查の日期は各該區軍警にて之を商定す、但し各區とも奉令五日以內に實施すべし
五、第二條に列記する韓匪は該管官署に送り法に依りて懲辦す
六、搜查に從事する軍警は凡そ和平を以て對待し並に搜查の要旨を告げ、事件に端を藉りて騷擾を訛索し又は賣放の行爲あるべからず、是等の情弊あることを告發せられたる者は法に依り重懲す
七、各韓戶を搜查する時は各該鄕社長又は什百家長をして隨同監視せしむ
八、凡そ搜查を經たる韓戶は該管警察より隨時其戶口を詳細に登記せしむ

張主席壽辰

吉林省政府主席張作相氏は本月九日が五十の誕辰に當るのであるが目下奉天に滯在中なので吉林省城に於ける文武大官等は相次で祝賀の爲め赴奉して居る

鏡泊湖水電 英支の合辦か

吉林省政府の許可を得たる鏡泊湖水力發電公司の發起人前熱河都統闞朝璽氏は解氷後發電所及び製紙工場設立計畫の下に英國人技師二名を伴ひ目下哈爾賓マデール飯店に滯在して色々畫策して居る模樣であるが、右に對し一部消息通の間には本公司は英支合辦事業となすのではないかと云はれてゐる

齋藤院長外遊

吉林滿鐵東洋醫院長齋藤源次郎氏は今回滿鐵本社より一ケ年半の研究留學を命ぜられ來る二十日頃吉林出發の豫定であるが、前の一ケ年間は九大に後の半年は外國に留學の由である、因に院長の後任は前田醫員が當分代理として一切を掌理することになり、別に內科擔任の醫員が派遣さる筈であると

遼陽

養兎と養鷄を 社員會で副業に奬勵

遼陽の滿鐵社員會の聯合評議員會では最近家庭副業として養鷄と養兎を奬勵することになつたと、聞く處に依れば養鷄は一戶二三坪位の土地を要する場合隣近所相共に飼養するにあらざれば蔬菜や花卉類を傷むる憂ひあるので之を防ぐには相當柵を設け、多季は採暖の準備を必要とするも現に公主嶺の在籍社員間には極めて簡單な方法で飼養し居る趣きたれば之に倣ふ事になるべく養鷄の種類は白色レグホン一雌十圓內外で一ケ年の產卵數二百七、八十個に達し、飼料も滿洲到る處安價に購入し得るの便宜あれば家庭副業として適當なるべく、又養兎は養鷄以上に飼養容易で多季も室內廊下等で出來るのみならず、設備も煙草箱やビール箱で足り稚兎の相場八、九圓にして廿八日目には九頭から十頭も增殖し生後二十日位迄成長すれば滿鐵醫院其の他の試驗材料に五六十錢の相場で賣れる、飼料は親兎一頭一ケ月十錢以內で足るとのことなれば之又家庭副業として歡迎されるであらうと

赤十字社の診療所開始 醫員着任

遼陽赤十字支部所屬城內診療所主任醫務囑託陸軍三等軍醫正茂木德晉氏は看護婦三名と共に九日急行列車で安奉線經由着任したが家屋は既に設備濟なれば醫療器や藥品其の他の準備が整へば直ちに診療開始の運びになると

郵便局業績 二月中

遼陽郵便局に於ける二月中の成績左の通りである
▲通常郵便物(引受)六萬四千六百五十一(配達)七萬六千六百四十三▲書留通常(引受)千四百四(配達)千三百六十三▲爲替貯金(振出)口數三千九百十一金額十一萬五千八百三十九圓九十九錢(拂出)口數七百五十八金額二萬七千六百九十二圓八十九錢▲簡易保險(新規)廿二口金額二千八百三圓十錢、累計五千二百十六口、金額九十萬五千八百九十九圓四十錢

地方係長會議 石岡氏赴連

滿鐵本社地方部で十一、二の兩日間、沿線地方事務所の地方係長會議が開催されるので遼陽の石岡地方係長は十日夜行で赴連した

送別謠曲會

遼陽衛戍病院長から宇都宮第十四師團軍醫部長に榮轉した田川精三郎氏に對する遼謠會の送別謠曲會は九日正午から滿洲ホテルで開催された

安東

荷主側の申出で値下げするか 艀船賃問題の對策

艀船賃問題については解氷を目睫にして荷主側より引下げ提唱をなすものあるは既報の通りなるが、本問題は單に安東のみの問題にあらずしてなし新義州側大荷主たる米穀組合關係たる阿部、林、益靈、鄭元燮四氏參加の上安東側は柳田、池上、高橋、金井、福田、鹽見諸氏出席七日商議に於て協議會を開催したが同日は具體案の決定に至らずして散會引續き八日も商議に兩地關係者會合の上愼重なる協議を爲したる結果、一應自發的の値下げを慫慂し若し自發的値下げ困難なる事情あれば荷主側より具體案を提示して値下げ交渉を爲す事に決定せる模樣である、尚艀船業者側の意嚮としては今日迄種々の慣行と行懸りあるを以て自發的値下げは頗る困難なる模樣にて結局荷主側の申出を待つて協議するに至るものと見られてゐる

柞蠶發送の二月成績 舊正で激減

安東驛に於ける二月中の柞蠶發送狀況は左の通りで前月に比較すると梱數に於て千六十八梱、斤量に於て五萬八千七百五十五斤の激減となつてゐるが、これは舊正の結果に依る休日多き爲めであるが例年と比較せば略中位であると仕向地別は左の通り

仕向地	梱數	斤量
福井	九三〇梱	五一、一五〇斤
岐阜	四八〇梱	二六、四〇〇斤
見附	三二梱	一、七四五斤
近江八幡	五六梱	三、〇八〇斤
京都	一三一梱	七、二〇五斤
大阪	八梱	四四〇斤
計	一、六三七梱	九〇、〇二〇斤

金組歎願書

金組促進に關しては期成會並に商議委員にて協議の結果、既報の通り期成會側の關東長官宛歎願書と商議の手を經て商職側の歎願書とは一括提出する事となつた爲め商議は既に陳情書を作成の上期成會側歎願書の提出を待つに至つた

平北道管內 昨年度犯罪

昨年中平北道內各署に於ける犯罪狀況をみるに發生一萬三千二百五件、檢擧一萬三千六百九十五件にて此の外即決五千四百六件がある犯罪別にすると筆頭が傷害二千二百八十五件で殺人、放火、强盜の如き兇暴犯罪も非常に多く殺人百九十件、放火五十四件、强盜三百九件を示して流石に國境であるとうなづかれる、普通犯では詐欺一千六百二十六件、竊盜一千五百五十二件で其他國境特殊犯罪として匪賊關係の治安維持法違反百四十八件、制令違反百五十七件少し變つたところでは拳銃密輸入十七件、阿片犯二百五十三件である

新義州の公會堂增築 次第に有望

新義州公會堂ホールの增築問題は數年前より府當局に於て屢々擴張計畫に手を染めてゐたが、經費の關係で毎時繰延となつて實現に至らなかつたが最近人口も增加し各集會毎に狹隘を感じ不便此上もないので當局に於ても此の儘放置する譯には行かず是非五年度に增築すべく目下豫算編成期にあたり考慮して居るので多分實現する事となるであらうと觀られて居る、尚現在の收容人員は椅子掛三百人位四百人程度にて今回の改築は從來より二百名以上多く收容出來得る程度に擴張の筈であると

更らに四名嚴重處分 高普騷擾事件

新義州高普校騷擾事件に對し學校當局では首謀者十二名の退學處分に付した事は既報の如く其の後該問題に就て四年以下の生徒は取消要求を迫り父兄會が調停するなど紛擾したので學校當局では學生側の熟慮反省を求むる爲め十四日迄休學を命じたが、學校では其の後不良分子の一掃を圖るべく八日退學二名、停學二名(全部四年生)を發表した、亦休學生徒に對して十五日よりの登校は父兄同道で登校する樣に各父兄に通知を發した

本年度の出材豫想 一割見當增加

新義州營林署の本年出材豫想は昨年に比し約一割見當の增加である昨年は當初の出材計畫は七十三萬尺締餘なりしも實際作業に當り七十萬尺締に減少し其の內新義州の着材六十八萬餘尺締であつたそれ

京城

麻藥密造賣を嚴重取締る 近く新令を公布して

朝鮮に於ける麻藥類中毒患者が甚だ多いので保健上憂慮されてゐるが當局にあつても之れが防止策については種々考究されてゐるものゝ其一面には麻藥密賣買者の多い結果が主因とするところで此の密賣買者に對する取締令が輕いので强て處刑を覺悟の下に敢行する樣な傾向がある、斯かる點に大に重きを置き新に發令された麻藥類中毒患者取締規定に關して近く別令が發布されることになつてゐるがその立案は目下起草中であるが、此の新令に依ると學術研究の爲め許可を受けたる者を除くの外(モルヒネ、ヘロイン)及其の鹽類の製造をなしたる者は五年以下の懲役又は五千圓以下の罰金に處せられ又麻藥類密賣買したる者は三年以下の懲役又は三千圓以下の罰金に處せられる事になつてゐるので現行取締規則に最高懲役三ケ月罰金二十圓が新令によれば最高五ケ年の懲役三千圓の罰金と云ふことになるので從來密造密賣買を敢行してゐた者にとつては大脅威である

鮮米懇談會

既報の如く朝鮮米移出調節に關する懇談會は六日午前、午後引續き懇談したるが何等まとまる處なく經營の本體は勿論低利資金を以て充當し其方法は新設會社を設置する事に空氣は傾きたがるが之を農會に委任すること、水利組合に經營せしむることの二說が多かつた尚補助條件としては國庫補助を求むることが有力であつたが之れにて大體に於ける民間側の意見が良く判明したので總督府としては米穀調査會に出席の松賀氏の原案に結び付け成案する事になつた

力の人、ム首相が創設の「組合國家」

産業團體が結束協調

カットはファシストの紋章である。「團結の力」斧は團結あるところ、力あるの力を統制する權威を象徴したものである。

産業立國（上）

ムソリーニは産業を如何に統制してゐるか——由來、ファシズムは産業の國有や公營には反對である。然し自由競爭——强い者勝ち——に任せて置くと言ふのではない。産業は國民のための産業である、それ故にその能力を充分に發揮させて、國民の生活を保護する事がムソリーニの産業統制の目標である。此の目的に合はない個人や階級の利益は國家の力で製肘を加へねばならぬ。斯うした考へから編み出されたのが「組合國家」でこれを英語で「コルポラチーブステート」又はギルド・ステートといつてゐる。和製ムソリーニ、故田中大將は「産業立國」といふことを唱へたがそれは具體的にどんな事か、とう／＼わからずじまひになつてしまつた。ムソリーニの「産業立國」は具體的な制度であり、形式の整つた組織である。イタリーの「組合國家」は一九二六年（大正十五年）四月に法律となり、今日まで續いて實施せられてゐる。

三位一體

然らば「組合國家」とは如何なる組織を言ふか。一言にして言へば政府と資本家と勞働者とが、三位一體となつた組織である。先づ各地方に資本家の組合と勞働者の組合を作る。それは現在次ぎの六大部門に分けてある。

工業
銀行
商業
陸地及び内河運輸
海上及び航空運輸
農業

右の六大産業別に資本家側と勞働者側の組合が出來てゐる。此の外にイタリーには徒弟と稱する美術工藝の工人がゐる。これも一團となつて組合を作つてゐる又官吏官公營事業の勞働者は法律の定むる所に從ひ別に組合を組織し、普通の勞働團體とは全く別になつてゐる。而して全國に散在するこれ等の組合はそれぞれ全國的聯合を組織してゐる。最後にこれ等の全國聯合を統制するものが政府のギルド長官である。

勞資調停

ファシスト政府が此の法律を制定した動機は勞資の紛爭を勞資双方の組合の評議で解決させやうといふにあつた。個々の資本家や勞働者の主張を認めず、組合同志の相談で事を決め、そこに基礎を置いて産業發達の大目的のために勞資双方に協力せしめやうといふのである。ストライキだのロックアウトといふやうな事は絶對に許さない。

立國の基礎

此の制度は年と共に追々と發達して來た。今日では勞働爭議の調停や勞働條件の團體契約などをもつて能事終れりとはしてゐない。生産能力の伸張、産業の合理化にも大いに努力して居る。失業救濟局の設置、熟練工の養成等にも參與する今では政治さへも此の産業團體に基礎が置かれてゐると言つてよい。イタリーの下院といふべきファシズム最高會議の代議員四百名の選擧にもその候補者はこれ等産業團體の組合員から立つ事になつてゐる

有機化學界は世界的行詰

産業合理化と弊害

◇……近藤博士の視察談

【ハルビン特信】過般八十六待避難に一時抑留された東大理科教授近藤博士と大連化學藥品株式會社に關係のある大阪製藥會社の鹽野社長は去る四日午前十一時四十分無事國境を通過し着哈、名古屋館で休憩の上同夜歸國したが、近藤博士は行きつまれる有機化學の研究のため昨年九月米國に向ひそれより英、獨の學術界視察歸途であつた氏は語る

世界的に有機化學の研究は行詰りの何等か局面の轉換策を考究せねばならぬ時期に遭遇してゐる、各國の状況を調査研究して來たが、いづれも同樣で、新味を帶びたものはなかつた、總ての有機化學の實驗方法とか又は研究の方向が殆ど各國共

一致 してゐるので今一段の努力を要すると思ふ、鹽野君の化學藥品の方面も亦同樣の状態にある、幸ひ同君と米、獨の製藥工場約廿餘ケ所を視察したが、米國は何と云つても資本力が大きいので工場其他いづれをみても大規模組織により經營され他の隨從を許さない、然しそれ等の工場が如何なるものを製造してゐるかと見れば矢張り日本の化學藥品の製造と別に内容に於ては變らないが、製品は殆ど全部國内の需要を滿たすために追はれ、海外へ輸出する必要を認めぬ

有樣 だから深く、英國はどうしたものか一切外來者の參觀を許さない、これは私の考へによると元來英國の化學藥品は歐洲大戰後ドイツから戰時償務の代償として輸入し、ドイツ品を仰いでゐたが自給自足の必要上一切外來者の工場視察することを拒絶してゐるのでないかと思ふ、化學藥品の工場を參觀したいと大使館に照つたに對して、ダンロップのタイヤ製造工場ならばよいとの返答であつたに見ても、何處までも秘密主義を執つてゐる、ドイツはその點では開放主義である、戰後化學工業に對する統制が行はれ、政府の指導の下に所謂産業の合理化が實施され化學藥品の製造の如きもその

品種 を區分して工場を限定した爲に工場は機械を使用せずその儘にしてゐると云つた調子で失職者を既に二百萬人以上出し益々激增せんとする傾向にあり、産業合理化の行詰りを招來しこの缺陷を如何にして轉換しやうかと焦燥してゐる、先づは日本なども産業の合理化を實行する前にその缺陷を充分研究した上で實施するのがよいだらうと激へられた——ベルリン駐在の商務官も同樣の意見であつた、ドイツも昔の面影はなくレストランの食事も不味い上に社會の動搖もあり正に受難時代である、然し化學工業品に對する世界的進出には上下を擧げて努力してゐる點は豪い

紅い夕陽

奉天城内市街のモダン化に鋭意努力してゐる市政公所は城内の中樞道路に對立してゐる鐘樓と鼓樓が非文化的建築であるのと交通を阻害するといふ見地から之を取毀して▲其の後に故孫文及び張作霖兩氏の銅像を建設する計畫を立て曩に省政府に之を提案したが、本年は他に急を要する建設工事が多いといふ理由で明年度に延期することになり、城内の二名所は一年間壽命を延ばすことになつた▲間島地方の墾民等が張作相主席の善政碑を建立する計畫があることを聞いた張作相氏は、元延吉縣選出吉林省議員季祝三氏を招いて其建立發起者の姓名並に墾民間の信望其他状況を詳細に聽取すると共に▲現延吉縣銅佛寺居住元間島墾民教育研究會長金仁三に對し善政碑建立計畫を速かに實現すれば延邊墾民の運動に至極好結果を招くであらうと慫慂したので、金仁三は民族主義者金應鎬等と協力して目下善政碑建立の爲めに奔走して居ると

海外消息

老來益々旺なショウ翁の毒舌

『お次は英米戰爭に定つてる』各國全權を煙に捲く

ジョージ・バーナード・ショウ翁最近保守黨議員レデー・アスター夫人が生れ故郷の米國から目下ロンドン會議に出席中の全權團を招待し「お茶の會」を催した席上得意の社會主義論で御主人公のアスター夫人を揶揄し、おまけにロンドン會議を一笑に附して、モロー大使、リード上院議員の御歴々を煙に卷いた。

所はバッキンガムシャーのクリヴデンにあるアスター邸、ジョージ三世陛下の御像をかざつてある客間に通るや否や、皮肉家ショウ翁は例の赤いハンケチをポケツトから覗かせながら、これも口が惡いのでは人後に落ちぬアスター夫人にからかひ始めた、翁の故國アイルランドとお氣に入りの勞農ロシヤ以外、地球上にありとあらゆる國々を片つ端からけなして、先づ列席の全權諸氏並に米國記者團を喜ばせた、かうした皮肉の亂れ飛ぶなかを先づコツソリと立つたのがモロー大使、續いてリード議員その他の連中もこれに從つて「お茶の間」に移り愈々「お茶」が始まつた、客間で毒舌を振つて居たショウ翁も段々相手の減るのに氣が付いて「お茶の間」に入つて來たが、モロー、リード兩全權を捕まへて曰く

「アメリカ人は勝手に世界一の大海軍を建造したがいい」

「何故ですか」と怪訝顏で尋ねたのがモロー全權

「何ね、第二のジュットランド海戰は英、米兩國間の戰爭に定つてゐるからだ、わしは米國の勝利を希望するんだ、今度の會議のいいことは次ぎの海戰の距離を二十哩から十五哩に短縮し大砲を十六吋から十二吋にする迄のことだ」

次ぎが不戰條約の惡口

「英國は久しく國際聯盟から脱退する方法を探して居たんだ、そこへ出て來たのがケロッグといふ男、例の不戰條約を持出したんで喜んだのは英國だ、早速これに調印したが、之が即ち英國と國際聯盟との緣の切れ目さ」

「然し、ショウ翁」微苦笑にまぎらしながら靜つて入つたのはモロー全權「ケロッグ氏の惡口を仰しやるが不戰條約は一名ブリアン條約とも申しますからね」

それから話頭は轉じて赤い國ロシヤに及んだ、アスター夫人チク／＼と皮肉交りに社會主義の攻撃を始め。

「若し翁とわたしとがロシヤに居つたらどんな目に遭つてるでせうね」と水を向けたらショウ翁言下に答へて曰く

「若しロシヤに居たら、お前さんとわしとは疾つくの昔に夫婦になつて、疾つくの昔に別れてましたらうよ」

御主人公のアスター夫人初め一同口あんぐり、しかも此の御老人おやつの間に食つたお菓子と飲んだコーヒーが、隣に坐つて居たモロー全權を吃驚させる程だつたと言ふから達者なもの、アスター夫人が米國全權への心盡しから出したウオルナット入りの大きなチヨコレートを、むしや／＼と食べも食べたり十七つ、ショウ翁その夜は鳶色の服に白いシャツと言ふ裝ちだつた。

健康を増進する 日光浴と入浴

日光の醫療的効果を知らぬ人が多い

時は春の和らかい日射しを浴び得る頃になりました。私共が身體に日光の照射を受けますと呼吸量は大きくなり、血液の循環が良くなつて身體の新陳代謝が旺盛となるのであります、

◇南面を開放◇ 先づ北面を閉ざした窓先で頭部を蔽ひ最初の日は脚部、次の日は腹部その次の日は胸部迄と云ふ風に順次裸體の部分を廣め始めの間は五分間とし、漸次時間を延ばします、此の春先は日光浴を始めるに最もよい時ですが、日光の強い弱い、季節時刻及身體の調子と氣分を斟酌して之を行ひ最大限度一時間位迄に延長するのであります、但し病氣の者は醫師の指示を受けて之を行ふ事が大切です、日光に次いで大切なのは入浴ですが、入浴は出來るだけ夏は毎日、冬は隔日又は三日に一度位が適當であります

◇風呂の溫度◇ は體溫より幾分高い程度を良しとします

家庭風呂でもさうですが多數の人の入浴する洗湯では長く湯槽に入つてゐない事、そして食事直前又は直後に入ることは避けねばなりません、尚入浴後窓を閉め切つた室で乾燥したタオルで全身を摩擦する事はよい事です。

豚挽肉の揚げ物

材料―豚の挽肉五十匁、蟹半斤鑵半分、椎茸十個、筍鑵詰二個、葛粉大匙一杯、生姜一個、酒二勺、スープ一合、醤油二勺、鹽小匙二杯(以上七人前)

調理―先づ豚の挽肉五十匁はラードでいためておき、かにはかんから半分出して骨などをよく分けラードでいためてもよく、そのまゝでも結構、椎茸は湯に浸しておいて軟かくなりましたら莖を取つて細に切り筍は鑵から出してこれもせん切りにしておきます、之丈けの用意が出來たら椎茸、筍豚肉をまぜ鹽小匙一杯を入れ、大匙一杯の葛粉を水でといて入れ、よくかきまぜ、厚さ三分直徑一寸二、三分の楕圓形にまるめて、蒸籠に濕した布片をひいた上にならべ熟湯にかけて約二十分間むして後取り出し又片面を燒き、ほどよくやけたら丼に溫かい中に次のソースをかけて食べます、ソースは鷄肉のスープ二合(スープとして蒸湯を用ひても良し、これは濁つて居りますが充分味が出ます)を鍋に入れて火にかけ醤油二勺と鹽小匙一杯を加へて煮立つたならば中匙一杯の葛を水でといて、どろ／＼としたスープを作り肉團子の上にかけるのです。

大チヤンノモウジウガリ (50)

ハルミチ作　ジラウ畫

「ココニ キテハ キケンデス スコシモ ハヤク オニゲナサイ」チムル ハ キケンノ セマツタコトヲ デマネデ 大チヤンニ シラセマシタ、大チヤン ハ「ハツ」トシテ トビオキマシタ。ヲヂサン ハ ナニモシラヌヤウニ スヤスヤト ネムツテヰマス「ヲヂサン キケンデス ハヤク ニゲマセウ」大チヤン ハ ヲヂサンヲ ユリオコシマシタ。ヲヂサンモ ビツクリシテ トビオキマシタ。

古い魚介類は往々中毒を起す

新鮮度はこうして見分ける

いよ／＼漁業期に入つて、これからいろ／＼の魚介類が市場に出るが、支那人などが籠に入れて賣りに來るのは往々にして腐敗したものや古いものがあるから買ふ時に十分注意をしなければならない

魚介類 の腐敗したものをたべると最も中毒しやすく、それはプトマイン中毒と云つてはげしいものは死亡し、輕いものはじん麻疹を發するのが普通である。そこで魚や貝類は出來る丈け新鮮なものを食べる必要があるが、それを見分けるには次のやうな點に注意するが良い。即ち先づ第一に惡臭のないものでなければならない部分的には魚ならば鰓の色が鮮かな赤色を呈し眼玉が透明で、光輝がなければいけない。そして鱗にも輝きがあつてぴつたりくつ付いてゐるものが良く、肉の

部分を 指で壓へて見てすぐ元どほりにふくらむものでなければいけない、化學的の試驗法はアルカリ性反應を呈するものは腐敗に傾いてゐる證據であるが、それはアンモニヤの發生のためである。次にインドール、スカトール、アンモニアの有るものは不可である。牡蠣の新鮮なものは特有の芳香があるが古いものは惡臭を持つてゐる。次に蝦類は頭部のしつかりしてゐるもの、頭の色の黒ずんでゐないもの、そして尾にも彈力性のあるものでなければいけない

蟹類は 輕いものは古いものである。何故かと云ふと、水分が段々排出されてしまふからである。そして甲羅の柔かいものは腐りが早い。たこの新らしいものは壓すとふるへる樣な彈力がある。茹でた時水分の出方の少い方が新鮮で、之等は一般に産卵期に於けるものは有毒である、即ちかきは五月乃至八月、蝦は五月―七月蟹は四月頃章魚は五月頃が産卵期であり同時に此の頃には味も劣る

春…春…春 春は忍びよる

息づく春の陽光が漸く輝きを增して執拗な冬も日一日と影をひそめてゆく、そして長い冬の束縛の中に春を憧れてゐた人々は暖い陽光の口づけを求めて吸ひ寄せられるやうに屋外へ屋外へと誘惑されてゆくのだ、此の頃の電氣遊園はこれらの人々で賑やかだ、お父さんやお母さんたちに手をひかれる坊つちやんや孃つちやんがバラスの小徑を縱つてゆく足どりも輕い、金網の中の猿公は冬の間しまつて置いた藝當の有りつたけを出して子供の御氣嫌をとつてゐる(寫眞は日曜日の電園)

◇…教育の理想鄕…◇ 『玉川學園』を訪ふ(二)

奉天敎專附屬主事 畑中幸之輔

〇小原氏は語る。

小原氏も銅直氏も私の同窓であり、畏敬する先輩であり、時に種々世話になつた人々であるので、この一月中旬東京へ出た序を以て久濶を謝するの意味もあつて、訪ねて行つたのである。そして成城では銅直氏に案内せられて完成せる學園の姿を見、玉川では小原氏に夕食の御馳走になつて、生みのなやみと愉快さと、そして將來の計畫を聞いたのであつた。玉川學園へ着いて、一塾生に導かれて、學園内を一巡して小原氏の住宅に歸つて來ると、ちようど赤い大きな月が鯨のやうに横たはる丘の上に登りはじめた頃であつた。

「……土地の選定から、道路、校舍、停留場の設計まで、私の足と手と頭とでやつたのである。去年の四月にはじめたばかりですが、學園關係者はいづれも超人的な努力をしてくれるので、こんなに出來上りました……その間に種々な苦みもあるが、愉快もそれを償ふにあまる程あります……資金の調達にはなか／＼なやまされます。不景氣は學園だけを大目には見てくれませぬ。昨夜も幹部が集まつて、金を出してやらうかといふ人もあるが、どうしようかと相談したことでした。金を貰へばお互の氣がゆるむ虞があるし、それに兎や角の容喙をされても困りますからネ……それで最後まで行かう道は必ず開かれると、再び闘ひの覺悟をきめて、奮闘を續けることにしました……大學の建設には、少數の優良教授を手厚く聘して、二つ三つの講座を兼ねしめ、又東京その他から時々必要な講師をよんで連續講義をして貰ひ、又場合によつては、學生を専門家の下にやつて、特別の指導をうけしめるやうな方法を以てすれば容易に(科によつて相違があるが)出來ると思ふ……君の校長前波先生は、私の最も敬服する教育家の一人ですが先生に是非「教育改造論」を百頁でも二、三百頁でも、又五、六百頁でも結構です、書いて頂きたいと思つて居ります、玉川學園叢書の一つとして、是非お願ひしたいのです、どうか君からも特に頼んで下さい……滿洲へも一度行きたい。臺灣、朝鮮へは行つたが、滿洲へは昨年夏行く筈になつて居て種々仕事に追はれて志望を果すことが出來なかつた。今年は是非參りたいものです……」

談は盡きなかつたが電車の都合もあつて、午後八時過辭した。最新著の「久遠の女性」を頂いて。

童話 赤い高粱 (六)

遠山憲吉

そして或る冬の朝、掘つてゐた土がどすんと下に落ちてしまつたので龍廷は吃驚しました。そして龍廷が氣が付いた時、自分は深い穴の中にゐました。枯てもつれ合つた高粱の莖が、ずつと高い上の方に見えてゐました。

それで、もうどうしても上れないと考へた龍廷は、穴の中を歩き始めました。と向ふの方に明りが見えます、龍廷は大喜びで其處へ走つて行きました。と、何と不思議ぢやありませんか、其處は地主の金藏だつたのです。

金正滿と書いた紙をべたべた貼つた金貨の一杯入つた甕が五つもあるのではありませんか、金正滿とは地主の名です。誰も居ません。

お金は今、龍廷の思ひのまゝ持つて行つても誰一人として知る人もないのです、けれども龍廷は正直者でした。此の大發見を地主に知らせてやつたのです。地主はびつくりしました。何故つて前に馬賊に妻を取られた苦い經驗があつたからです。地主ははてつきりそれは馬賊の仕業だと考へました。そして金貨の入つた甕を調べて見ますと三つ足りません。もう少し龍廷の知らせが遲かつたら折角貯めたお金も一文なしになる所でした。地主はどんなに喜んだか知れません。

テレビジヨン

▽強い咳をするたびに咽喉の奥から茄子そつくりの形をした肉の塊が飛び出しそれが口一ぱいになつて呼吸が出來なくなるといふ珍妙不可思議な患者が愛知醫大で手術を受けた

▽アメリカ自然科學博物館長ヘンリーオスボン氏は人類は原人から進化したもので人猿同祖は誤りであるといふ説を發表した

▽農林省は省告示を以て四國四縣内に於ける牡蠣の捕獲を禁止した、蠣聽曰くそりや聞えませぬ

▽婦人のスカートが二寸下り膝小僧が拜めなくなる、これが本年のパリーの流行、モボ曰くそれはアナクロニズムだ

▽沸騰した鐵瓶の湯を飲まんとして顏面口中に大火傷を受け遂に死亡した幼兒が兵庫縣にあつた 子を持つお母さん方御用心

新刊兒童教育書紹介

▲理科教育(三月號) 動物の大群移動、調味料の化學、天然色寫眞の話、一理科考査の處理と結論、眞の研究的興味等(四十錢東京市小石川區雜司ケ谷理科教育研究會)

▲教育問題研究(三月號) 世界體育界の現狀と其感想、兒童の情操教育とその環境、兒童雜誌の研究、小學校に於ける演劇部とその組織、最近映畫教育界の展望

探偵小說 **女妖**（35）

江戸川亂歩作
横溝正史
伊藤幾久造畫

時計の中（三）

表から聞えて來た口笛の音に、蛭田檢事はハツとして邊を見廻した。誰かがやつて來たのだ。情婦の兼が歸つて來たのか、それとも牛松の奴がやつて來たのか……？見渡したところ、狹い部屋がたつた一ツきり、卓子が一ツに、押入れが一ツ、その傍らに寢臺が置いてある。卓子の上には多分牛松の爲に用意してあるのだらう。二人分の食事と一本の酒壜が置いてある。

是等の樣子を目速やく見てとりながら、蛭田檢事は、何處か隱れる場所をと部屋の中をキヨロ〳〵と見廻した。早、足音が階段の下の方から聞えて來る。

その時、ふと彼の眼についた屈強な隱れ場所——それは部屋の隅に立てゝある大時計だ。どう考へてもこの部屋には不似合な程立派やかな大時計が立てゝある。

それを見ると、檢事は素速く灯を消して時計の中へ滑り込んだ。後は鉛のやうに重苦しい暗黒が、部屋一杯に擴がつた。

やがて、輕く扉を叩する音——檢事の心臟は嵐の樣に高鳴つた。やつて來たのはおかねではなかつたのだ、牛松か、それとも……？

「おかね、おかねはゐないの」

意外！

扉の外から聞えて來たのはまさしく女の聲である。しかも邊を憚る低聲で。

「おかね、おかねはゐないの」

とまだ呼んでゐる。

時計の胴の中に體を小さくすくめてゐた蛭田檢事は、硝子越しに凝つと外を見据えてゐる。

「どうしたんだらうね。あんなに固く約束をして置きながら…」

さう呟くのが扉の外から聞えて來る。そして、もう一度

「おかね、居ないのかい？おかね」

と呼んでゐたが、やがて、ガチヤリと扉のハンドルを廻す音が聞えた。と思ふと、スーツと扉が外から開く。

蛭田檢事は思はず息を吸込んだ。漆の樣な暗黒の中に、それでも瞳けながら、今入つて來た人物の姿が浮び出してゐる。彼女は、當惑したやうに、扉の側で立止まつた。

「まあ、眞暗で、何も見えやしない」

さう呟きながら彼女は二三歩、歩いたかと思ふと、ガタリと椅子に突當つた。

「嫌になつちまうね。あれ程固く約束して置きながら……牛松もまだ來てゐないのかしら……」

牛松！

その言葉に鋭く蛭田檢事の耳に響いた。

この女は今、牛松に逢ふために此處へやつて來たのだ。一體、どんな用件で……？

檢事は今更、部屋の灯を消して置いた事を後悔した。一眼この女の姿を見たい。顏を見たい。彼は女が自ら部屋の灯をつけはせぬかと、凝つと息を殺して待ち構へてゐた。

女は何も氣がつかぬ。彼女は懷中からマツチを取出すと、それを磨つた。が、生憎な事には、向ふを向いてゐたので、蛭田檢事にはその痩せぎすな肩の邊しか見えなかつた。然し、その僅かな瞬間にも、檢事はある重要な事を見てとつた。

女は黒つぽい衣服に身を包んで首の周圍に赤い手巾を卷きつけてゐる。

あの女だ！

春巢街の事件のあつた夜、檢事の鼻の先から成瀬珊瑚を奪つて行つた曲者——

蛭田檢事は思はず生唾をごくりと嚥み込んだ。が、その途端、何んといふ不覺だつたらう。突然、彼は鼻の中が擽つたくなつて來た。と思ふと、部屋も搖れる程な嚔を一ツ。

「ハツクシヨイ！」

と響かせた。

映畫からの出火で・死傷者百數十名出づ
昨日鎭海における椿事

【京城特電十日發】鎭海（海軍要港部所在地）にて、今日の陸軍記念日を祝するに方り劇場なき爲め海軍の空倉庫內にて軍事活動寫眞映寫中、フキルムに引火したるものか、見る／＼うちに大火事となつた何分一方口の所へ小學生、女學生其の他觀覽者多數にて遂に出口を惑ひたると混雜にて百餘名の死者と數十名の重輕傷者を出した詳細取調中

生徒百四名無殘の燒死
原因は瓦斯の爆發

【釜山十日發電】陸軍記念日に際し鎭海要港部では鎭海小學校生徒百三十四名を集め同所演武場に於いて陸軍記念日に因んだ活動寫眞映寫中、午後二時四十分頃瓦斯爆發し演武場を燒失し入場中の生徒百四名は無殘の燒死を遂げ四名は重傷を負つた、尚瓦斯爆發の原因は同所には晝間電氣の設備なきため揮發油にて瓦斯を發生せしめたためである

採木公司 原木燒失
恨みの放火か

【安東特電十日發】十日午後零時三十分頃下六道溝採木公司貯木所內に於て野積原木（約百本）より發火し附近の原木五山を燒き今尚燃えつゝあり、急報により日支消防隊及警官隊は早速に驅け付け消火につとめたるも、水不便の所にて只傍觀するの外なく午後四時頃漸く蒸氣ポンプにて井水を利用消火に努めつゝあり、原因は目下調査中なるも右燒失一山は最近公司より支那糧棧に賣却したるを以て或は右糧棧に恨みを抱ける者が放火したるに非ずやと嚴重調査中

昨朝の出船 陸軍デー
轉任將校や傷病兵で賑ふ

陸軍記念日の船出に相應しく十日出帆のあめりか丸は過日の定期異動による在滿將校連などで宛然こゝも「陸軍の船出デー」と云つた感じ先づ二十聯隊長赤松寅松氏が「昨年八月來た許りだのに又お別れですよ、今度は長崎醫大附として行くのですが短時日の間とは言ひ乍ら色々お世話になりました貴紙を通じてよろしく」それに獨立守備隊附の齋藤正規少佐、旅順重砲大隊の矢野穆彥少佐その他下士卒等十八名、それに二、三月中の北支及び滿洲の傷病兵約四十名が白い患者服も淋しく三輪不二雄一等軍醫に引率されて乘船廣島に向つた、また內地上級學校への受驗生も多數乘船「頑張れよ」「シッカリ遣つてくれ」でなか／＼の賑はひだつた

乘船客數 虛僞の申告
聯興號告發さる

苦力の出盛る頃となり今日近頃の入港船毎に山東から續々苦力を運んでくるが、元來日本船舶は定員があるためそれ以上を積載する事は嚴禁されてゐる、しかるに支那船には定員がないため最近は出來得るだけ積込んでくるのでこれが取締に當地海務局檢疫官は大童でその中には申告の數を誤魔化すものあり非常に困らされてゐる、十日青島より入港した肇興公司所有聯興號（千五百噸船長新宅仁平）は最初千百九十二名積んで來たと稱してゐたが檢疫官が直に調査すると千九百名以上を積載してゐる始末で海務局ではかゝる虛僞の申告をなすものに對しては今後も取締る必要上取敢ず告發するところあつた

婦人への講演

日之出町婦人會主催で十二日午後零時半より日之出町母の仕事會にて「家庭と映畫の見方」と題する滿鐵社會課囑託係主任能登博氏の講演がある、一般多數婦人の來聽を歡迎す ると

カフエーの一室で青年が覺悟の自殺
頭部にピストルを二發射ち込む
原因はわからない

春まだ淺い十日の午後市內カフエーの一室でピストル自殺を圖つた青年があつた、原籍愛知縣知多郡上野村市內山縣通六七醫療器商二川洋行店員堤京浩（二一）は本月二日金遣ひの荒いことから主人に叱責されたのを苦に病みて家出したが、十日午後四時頃同人が市內浪速町三ベニスカフエーに來てゐると知らせを聞いた親友の市內淡路町菱川藥店員小山、浦上兩名は直ちに同人を迎へに行くとそれまで二階のホールでビールを平げてゐた堤は隣の入壁敷の日本間に入り隱く持つてゐたピストルで自殺を企てた、音に驚いて友人が其部屋に飛込んだ時には二發目を射ち込んだところで彈丸は同人の頭部を貫きて壁に穴をあけて鮮血は薄暗い電燈の下に川と流れ眼もあてられない慘狀

急報に接し

た大連署では直に係員が馳せつけ臨檢したが堤はレターペーパーに走り書きで兩親と親友と主人宛に各一通の書置をしてゐたが、何れも心配かけてすまぬといふ意味のもので他には何等死因となるやうなことは書いてはなく懷中には約二圓餘と親類の者の寫眞を所持してゐた、尚同人は其の場で應急手當を受け友人等に護られ近くの山縣通り唐澤病院に擔ぎ込まれたが、午後九時遂に絕命した（寫眞は堤京浩）

失戀の果か

自殺の原因に就いて友人等の語るところによれば、堤は逢坂町で一時染んでゐた女が病死したので一時悲觀してゐたが、其後ベニスカフエーに通ひ始め或る女給に戀したしかしそれは容れられず失戀の極死を選んだものらしく、尚拳銃は何處から手に入れたか分らないが同人は支那語が堪能であるから支那人方面から持ち出したものでないかと言はれてゐる

一女給の話

ベニスカフエーの一女給は「さあうちの誰かさんと戀愛關係があつたなんてそんなことはないと思ひます、柔順しい方で二週間許り前に御見えになりましたが其の時はいつもの通りでした、もう何も聞かないで下さい胸があたしドキ／＼して」と震へ聲で顏を眞青に階下で小さくなつて話した

使込はない 二川商店主談

二川商店の主人は驚いて語る

堤は溫順しい男で二日に家出した儘行方が判らないので皆探してゐたのです、何でも十日朝友達の菱川藥局に勤めてゐる浦上さん宛死ぬからと葉書に書いて來たので尙心配して探したんですが到頭こんな始末になりました、今のところよく分りませんが店の金を使ひ込んだ樣なことはないと思ひます

流浪の旅を續ける孤兒
メキシコ生れの鮮人辿りつく

天晴なコスモポリタンとして流浪の水上署員に日を見張らせた鮮人少年……原籍朝鮮京城以下不詳、生れはメキシコユカタン州メリダ市、三歲の時に母に死に別れ八歲で父を失つた少年張貴得（一七）は、ブロークンながら英語を解しメキシコ語ならお手のもの、それがどう流されたものか十日芝罘より入港の永利號で領事館警察の手によつて水上署に送られて來た、そして身ぶり面白く語る處によると一年前北米のエルパゾ港に密入國を企てたが折惡く發見され六ケ月牢にぶちこまれやつと移民官の手でドラーライン會社のプレシデントピヤス號で桑港から日本に追ひやられ、去る十二月廿四日神戶につきそれから轉々として釜山に荷物の樣にして拋り上げられ京城、平壤、仁川、と肝腎の朝鮮語を解せず乞食の樣な生活をつゞけ仁川から芝罘に密航、そして今日大連に送還されたものである

性質の明るい無邪氣なこの國際乞食に對し水上署員は金錢を惠んでやつたが便船次第朝鮮に送ると

十數ヶ所で竊盜を働く
入質から足がつき捕はる

九日午後十時ごろ市內若狹町博多屋質店へ車夫體某が女コートと外二點を入質に來たので店員中島金藏（二〇）が不審に思ひ「誰から入質を頼まれたか」と質すと件の車夫は西廣場で見知らぬ支那人から使ひを頼まれたと答へたので中島店員は直ちに車夫を同道西廣場に來ると、怪しい男は逸早く信濃町方面に逃走したので追跡、怪漢の後から飛びつき大格鬪中を大連署和田刑事が通り合せて協力のうへ逮捕した、この怪漢は山東生れ當時飛驒町二五番地無職梁起祥（二七）といひ、八日午後十一時ごろ市內西通六三番地熊谷一郞方留守宅から前記女コート外二點を竊取したのを初め十數件の竊盜を働いた泥棒と判明したが、刑事連は中島店員の機敏な行動を賞揚してゐる

自轉車諸共に衣類を盜まる
演習見物御難一ツ

市內西町一三〇于清灑（三七）は十日午前十時ごろ市內宏濟街博愛病院に行く途中、小崗子公學堂前路傍において攜帶中の支那衣類十三點（價格三十四圓）を自轉車上に置き、折から同所一帶にて催されて居る模擬戰を見物中、何物かに自轉車諸共竊取され青くなつて小崗子署へ屆出でた

虎の子を入浴中失敬
同宿人の惡事

市內監部通六番地末廣館止宿濱邊武男（二七）は國を出る時「滿洲で男になれ」と親から貰つた大切な金二百二十圓を懷中し、同止宿人京都生れ野田義一（三二）と一緒に九日午後四時五十分ごろ市內吉野町吉野湯に入浴中、野田は濱邊の油斷を窺ひ、脫衣籠の洋服ポケットから二百二十圓入の財布を竊取、浪速町と吉野町間の路次にある塵芥箱の下に隱匿し、何食はぬ顏で一足先に末廣館に歸つたが、後で濱邊は現金の紛失してゐるのに氣づき野田と同道大連署に屆け出た、藤井司法主任は野田の行動が怪しいと睨み、嚴重訊問すると遂に包み切れず前記の始末を自白した

親切第一主義
鐵道省が標語の懸賞募集

【東京十日發電】鐵道省では十一日より向ふ一週間を從業員の親切週間となし全國一齊にこれを行ふが、この機に親切第一主義普及のため適當な標語を懸賞募集することになつた、宛先は官房文書課、締切は二十日、賞金は一等五十圓以下三等迄である

巡捕採用試驗

關東廳では左記により巡捕採用試驗を施行するが、受驗者は當日午前九時迄に履歷書（寫眞添付）並に硯墨毛筆又は萬年筆攜帶出頭されたいと

三月十五日普蘭店民政支署▲同十七日大連警察署▲同十八日撫順警察官練習所

駿臺倶樂部例會

大連居住の明治大學出身者によつて組織されてある駿臺倶樂部では十一日正午より敷島町青年會館食堂において例會を催す由

海昌號坐洲

十日龍口より入港の永利號並木船長の語るところによると福昌公司の海昌（九百五十五噸、船長田口善吉）は苦力五百名を載せて九日午後二時龍口を出帆大連に向はんとしたところ、龍口港の入口で淺瀨に乘上げたと損害程度は不明だが十日の滿潮時に自力で離洲の見込みであるとの事である

滿鐵卓球戰
男女兩部に分ち 廿三、卅の兩日に行ふ

滿鐵社員倶樂部では來る二十三、三十の兩日社員倶樂部において左の規定により滿鐵社內の卓球大會を催すこととなつた

男子之部 ▲期日 三月二十三日午前十時より▲選手資格 本倶樂部會員をABの二組に分ち、Aは本競技會を除きたる大連其他の各大會に選手として參加したるもの、Bは其他の者をもつて組織す、但し委員會の決議によりその資格を變更する事あるべし▲選手數は一チーム五人とす▲競技規約 滿洲卓球協會ルールに從ひ、星取法とし、PAボールを使用す▲申込方法 A組一組一圓五十錢、B組一圓をそへ三月十五日迄に氏名明記の上倶樂部宛に申込みのこと

女子之部 ▲期日 三月三十日午前十時より▲參加者資格 倶樂部會員▲競技規定 男子之部と同じ但し個人競技とす▲申込期日 三月二十五日迄にクラブ宛申込のこと▲申込料不要

大連から大阪へはその日の中に着く
京城東京間一日聯絡飛行と共に來月一日から始める

【東京十日發電】四月一日滿一周年を迎へる日本航空輸送會社は豫て東京京城間、大阪大連間一日聯絡飛行を行ふべくダイヤグラムを研究中であつたが愈々東京京城間上下線共一日聯絡直通飛行を行ふ事となつた、此結果、朝東京を立てば其日の午後三時頃には京城に着ける譯で中間飛行場にはスタンド式給油裝置を新設し燃料補給に要する時間を出來るだけ短縮して急行便の實を擧げる事となつて居る詳細な時間割は近く決定の筈である

兒童の情操教育に律動遊戲講習
きのふから大廣場小學校で開催さる

六月下旬に撫順で開催
滿洲最初の試みなるリレーカーニバル

滿洲競技界最初の試みとして撫順體育協會主催の下にリレーカーニバルが計畫されてゐたことは既報の如くであるが、同協會堀鐵一郞氏は十日來連打合はせの結果、滿鐵運動會及び滿洲體育協會の賛援の下に愈々來る六月二十二日撫順神社の

夏祭の日を

卜して盛大に擧行される事となつた、同競技は歐米各國の各地に於て催されるもので內地に於てもすでに學生聯合及び大每に於て催され年々好記錄を出し斯界に貢獻して居るものである、滿洲に於ける最初の試みとして大いに期待されて居ると同時に今回は全出場チームをAB兩クラスに區別し即ち從來の如く全滿洲の競技者を一所に會せしめ一樣に競技を行ふことになると、その結果が餘りに明確にして之が爲にその競技會に對する興味及び期待も幾分阻害される處あるに依り或程度の平衡に達するまでAB兩クラスに區別し（關東インターカレッヂでは昭和四年度よりこの制度を設く）競技を行ふ

新制度を設

けて居る、尚第二部に於て參加せし團體のレコードが第一部のそれを凌ぐか若しくは匹敵する場合は次回より第一部に編入されるもので本年度大會は昭和四年度の成績を以て區別されたるものである、競技種目及び規程左の如くである

▲日時 六月二十二日午前九時▲場所 撫順永安競技場▲競技種目 女子之部 六十米競走、四百米リレー 男子之部 百米競走、四百米競走、百十米高障害、走巾跳、棒高跳、槍投、四百米リレー、千米メドレーリレー（百米、二百米、三百米、四百米）三千米チームレース（五人一組とし全日本陸上競技聯盟の日本陸上競技規則に依る）▲競技方法左記の二部に分つ A部 大連アスレチック倶樂部、奉天體育協會、撫順陸上競技部 B部 其他の學校並に團體 但し本競技會に參加する目的を以て臨時に編成したる團體は認めず又女子競技は本規定を適用せず▲申込方法 六月十日迄に撫順炭礦庶務課氣付撫順體育協會宛住所姓名年齡職業及び所屬團體明記の上申込の事、出場種目制限なし

戀と地獄 (66)

三上於菟吉作
鶴田吾郎畫

密使(六)

謙三は、あの書類を丘からの預かりものだから、身に代へても自分で保存したい氣がしたが、しかし、自分よりも岸川に預けて置けば一層安全で、全く岸川の言葉通り、それが一番の方法であるとしか思はれなかつた。

それに一方から言へば、あの書類のためには、彼はもう隨分長いこと心を惱められて、そのために殆ど神經衰弱になりさうになつてゐた——惡い言葉だが、この書類が今自分の手から離れることは、一種の厄介ばらひのやうな氣もされた。まして、岸川は丘に先日ウラジオで逢つて來たといふ——その時、萬事打合せが濟んでゐるのであらう……

「えゝ、それではお預りを願ひませう、丘さんも御承知の上ならば……」

「勿論、丘にあつた時、僕に渡したといつてくれゝばいゝ」と、岸川は言つて、「それで、その書類といふのは何處にあるんだね?」

「只今出します」

謙三は立ち上つて階下に下りた。彼れは、ふとまだそこらにかくれてゐて、自分と岸川との擧動を伺つてゐはせぬかと思つたのである。

間もなく彼は上つて來た。岸川は謙三の用心をうれしく思つた風であつた——それゆゑ、いかに謙三があの華美な作りの娘と懇意であつても、この分なら經綸の秘密をまで打開けるやうなことはせぬであらうと推了したに相違なかつた。

謙三は部屋の隅に行つて、重たい本箱を引摺つてのかした——岸川も手をかした。それから厚い絨毯をめくつて火ばしで疊をこぢあける——疊の下には更に新聞紙が敷いてあつて、その下に反古紙で包んだ平べつたいものがはいつてゐた。

謙三はその紙包を取り上げて、塵を拂つて、丁寧に開いて見た、中には密封した丘の書類が、重い壓迫のために滑べつたく押しつぶされて板のやうになつてゐた。

「丘さんは御歸朝になる迄開かぬやうにと仰有つておいでゞした」と、謙三は念を押すやうに言つた。

「解つてゐる——これは丘の命なのだ。丘が海外で死なぬ限り、これは開いてはならぬものなのだ。しかし僕は彼がこの中に何を書いてゐるかは充分想像出來る」

岸川はなつかしげに書類をながめて、そしてかびくさい封書を内かくしに收め、かくしの蓋のボタンをかけた。

謙三は本箱を元の通りにした●

「で、君はこの宿やあの娘さんに何と言ひ置いて立つつもりだね」と、岸川が訊ねた。

「それは君の思ひついたまゝにすべき事だが……僕は決して差圖がましいことは言はんが……」

滿日俳句募集規定

次回課題「春風」「轉り」「柳」▲各題別句數無制限▲用紙半紙▲締切三月二十五日▲封筒に「滿日俳句」と明記▲東京市牛込區若松町八二島田青峰宛

新刊紹介

▲圖說園藝植物大系(二川原久作著)本集は園藝植物の標準形態を示すために挿圖を主とし說明を加へたもので著者、我が國に於ける斯界の第一人者四六倍版大に美しい寫生畫を入れ其下に說明があつて一枚一枚に離れてゐる園藝家は勿論必要な書で之を應用すれば圖案家にも必要な書で一ケ月廿圖一ケ年二百五十種を發刊する豫定であると(札幌市南七條西十二丁目圖說園藝植物刊行所一ケ月一圓五十錢)

▲新天地(三月號)在滿鮮人論策(赤塚正朝)、總選擧と無産黨の敗退(高橋源一)、東部内蒙古の開放に就(雨夜辰巳)、創作呼びかける(大谷武男)等(定價三十錢大連神町其社發行)

▲露紙抄譯(五十四號)(一)ソヴエート聯邦の國際的位置、(二)米、英、佛の東支鐵道問題干渉等(非賣品)(東京麹町内幸町日露協會發行)

▲心靈と人生(三月號)斷片錄(淺野和三郎)、心靈寫眞について(柏川章子)、生ける死者よりの手紙(高橋元一郎)、等(定價廿錢横濱鶴見區東寺谷心靈科學研究會發行)

▲那、棧橋(三月號)吼えろ、支那大内蘆雄)、船のない棧橋(柿沼實)等(定價十錢、大連沙河口永安臺移民文學社發行)

▲働く女性(三月號)滿鐵社員會撫順聯合會婦人部報である

▲職業婦人の立場から(本社、小谷百合子)等(非賣品、滿鐵社員會婦人部發行)

▲月の海(一月號)(新義州榮町月海詩社發行)

▲遊覽(三月號)寫眞通信で本月號は畠陵巡拜號、桃山御陵はじめ伏見附近の御陵を集む(定價三十錢、京都市内伏見桃山筒井伊賀春陽社發行)

▲聖典新聞(三月號)(定價五錢名古屋中區武平町佛敎協會發行)

▲露亞時報(三月號)「露人の目に映じたる露支紛爭の北滿產業に及ぼしたる影響」「蘇聯農業の電化に就て」「北滿の果實取引」「極東露領產業斷片」「哈爾濱商況」等(定價五十錢哈爾濱商品陳列館發行)

▲精神(三月號)「近代佛敎運動の推移」(加藤咄堂)「思想善導の一考察」(鵜川法學博士)等(定價十八錢東京市外代々木山谷其社發行)

神經痛とリウマチス

に惱む人は軍い輕いを論ぜず是非一度「神仙湯」をのんでごらん、神仙湯は頭痛によくきく大評判の「ノーシン」の本舗で親切に調劑される良藥でのむと先づ胃腸が健全になり、血行をよくし身體を溫めるため、筋肉のこりをやわらげる特效作用がある。故に神經痛やリウマチスには最も有效で實に根本的のきゝめがありのむと目に見えてよくなり、隨分重いのでも面白い程よくなる、論より證據神仙湯は全國どこの藥やにもあるから先づのんでごらん、藥價は十八錢、五十錢、一圓、二圓本舗は名古屋市京町荒川長太郎合名會社(神仙湯は前記の作用により婦人病と慢性胃腸病に又面白い程效がある)

夕刊 滿洲日報 三月十日

下野聲明の裏面で 山西派軍事會議
時局は樂觀を許さず

【北平九日發電】[illegible]山西各將領を網羅せる重要軍事會議開かれ[illegible]太原に赴けるは之がためで[illegible]觀を許さない

再度の反蔣策謀
山西派初志貫徹を期待

[illegible]軍は隴海線を堅守することによつて必らず初志を遂すると云ふ韓兩軍を目算に入れる所、そこに理由がある「金に買はれても身は賣らぬ」と山西派は云ふのであるが未だ中原平かならずである

蔣閻の妥協條件
山西派内部の大更迭

[illegible]ること
一、太原の反動分子を法に依りて處罰すること
一、山西軍は編遣會議の決議案を直ちに實行すること
一、閻錫山氏は中央の面目を立てる手段を取ること

希望條件を提出して來たので山西派では直ちに承諾し閻氏は三日通電を發して一切の官職を辭職且つ五日附を以て馮玉祥氏と同外遊することを聲明するに至つたもので之と同時に平漢線方面では孫楚、韓兩軍それぞれ鄭州、曹州方面より原駐屯地へ歸還の途に就き傅作義軍も亦德州から滄州に引揚げ、黨部も亦六日より恢復され汪精衞派は何れかへ姿を匿した、山西派内部も責を負ふて

大更迭行

はることに内定し編遣事務に就て閻錫山氏は一切を趙戴文氏に託し河北省政府の主席徐永昌氏は免ぜられて商震氏が代るらしく楊愛源氏南京から歸りて山西省主席に就任すべく平津衞戍司令は裁撤さるゝことになつた因みに賈景德、劉驥氏太原より北平へ逃走したと傳へらる

きのふの鞍山新熔鑛爐火入式

白河警備嚴重

【天津九日發電】閻錫山氏は下野外遊を通電して時局の平和解決を主張してゐる一方各方面の戰備は引續き嚴重にしてゐる、殊に白河々口には武占魁氏を司令として砲兵一營を派し大沽に大砲四門を備へ海上から來る侵入軍を警戒してゐる又塘沽には李生達氏の一旅を增兵した

寧拉鐵路計畫
完成後の影響

【ハルビン十四日發電】チチハル克山鐵道の第一期着手工事として寧年、拉哈間の測量を終へたが、愈々解氷期から起工し第二段としては拉哈、訥河間の測量を行ひ大黒河までの延長を完全する豫定である、該鐵道はチチハル、黒河間の黒龍江省縱斷鐵道とし計畫され資本金八百五十萬元を計上してゐる、若し本線が敷設された曉は齊齊哈爾、訥河、嫩江の農產物豐富なる各縣七大都邑を貫通し農產物の集散と洋雜貨の需要を增加し黒龍江省チチハル省城は面目を一新するだらうと期待されてゐる

葫蘆島築港 警備處長任命

【ハルビン特電十日發】葫蘆島の築港は本年四月十五日から着工するに決定し警備處長として前特別區行政長官の張煥相氏が任命されたと

走馬燈
東四省（其三）
荻川

露國の北滿に下せし根は、さう易く拔き得るものでない、さるを東四省官憲は、白系露人なんぞの、露支に事あれかしを祈る、脈引言葉に乘せられて、浮かと東支鐵道奪取なんかを試つたのは、不覺であつた、而も現時に不戰條約なんかで、戒嚴されたるとき、それに武力を以て立ちしなどは、暴擧と評すべきか、そうしてあべこべに、露國から武力を以て壓へられしに至つては、氣の毒と云ふより外はない。

◇

尤も露國が赤化主義で、北滿を掩き廻す如き形勢あつて、東四省官憲があの態度になつた趣もないではないが、丹はちよつと、江戶の仇を長崎で討つが如き擧措で、其處に東支鐵道の利益を壟斷せんとする、野心なんかゞ仄見ゆるからいけない、加之赤化主義たる、一たびは革命の本尊孫文、革命の本體國民黨によつて、拜み奉られしもの今は孫文なく、國民黨は赤化主義と絶緣せりと云ふが、黨內依然として赤化主義を踐す。

◇

然るに東四省官憲は、一方に其赤化主義たつぷりの國民黨によつ、組織せらるゝ南京政府に、服從を表するとあつては、露國の根をはる北滿に、赤化主義が絶えぬも無理からぬこと、これに直接露國が肩を入れぬとも、其主義が露國の默許で、一たびそれに染まつた自己の國民間に、培はるるは當然ならずや殊よ新聞の報道を、哈爾賓に支那共產黨員の蠢動は絶えず、最近も東支特別區公署は、此取締につき當該官憲に訓令を發せしとか。

◇

最に東四省官憲に向つて、此際すべからく蔣閻對抗への態度を明にすべしと云つたが、其態度は、單に蔣か閻かじやいけない、素より蔣か閻かではあるがそれが政治的見地からであらねばならぬ、そうして東四省官憲が、赤化主義を嫌ふに於て、之をも其政治的見地にいれて、蔣か閻かを唱へ、先づ赤化取締を內治から始むべしで、還次東支督辦公署の措置は、之に合して居るが、これを先づ東四省に徹底せしむるが善い。

勞農國營機關の復活捗らず
正式會議後に延期か

【ハルビン十日發電】露支紛爭前ハルビンに勞農商務機關として活躍したものは十九の多きに達し國營機關として北滿のみならず支那全省に進出せんとしつゝあつたが、原狀恢復の今日僅に近く株主總會を開催すると云ふダリバンク（遠東銀行支店）三月一日から復活したソムトルグロット（蘇聯商船隊）ネフチシンゲ（石油）支部ツエントルソユーズの一部でダリゴストルグ（極東貿易局）トルグプレドストウオ（通商代表）紡織シンジケート、アムール國立汽船支部、ウラル金屬工業、煙草トラスト、蘇聯映畫代理全露ゴムトラスト、外國貿易局沿海國營炭坑トラスト、全露金屬シンジカート、トランスポール等は未だ **代表者も** 着任せず開店行惱みの狀態にありウスリー鐵道商業部ハルビン出張所はこれが開設のためにビール商業部長が來哈し漸く準備を進めた程度で、ソウエート經濟機關の原狀復活は何故か捗どらぬ、尤も各機關の開設に關しては露支正式會議の開催により東北四省とソウエートの通商問題の解決を俟つて **決定され** るのではないと云はれてゐる、ソウエート側としては總て七月十日前の原狀恢復との意味から此等の各機關復活の權利ありとしてゐる

通信權問題まだ交涉を開始せぬ
東鐵新任電信課長談

【ハルビン十日發電】露支紛爭に活躍した東支電信課長ザトプレンスキー氏の後任に任命されたエヌ、メルズロフ氏は本年三十七歲の氣銳の人物だが往訪の記者に快よく面會し電信及び電話問題に就いて語る

着任日淺く何等事務上のことは充分判らず研究中であるが、電信及び電話權問題の露支交涉に關しては今其內容を發表するのは時期でないことを遺憾とするが一回も交涉は開始してをらぬ、從つて支那側の委員の提案も全然知らぬが、莫德惠督辦の歸哈後露支委員會を開催し交涉するに至るかも知れない、モスクワに於ける正式會議は果して開かれるや否や內容は知らぬ

尚電信權問題が正會議に討議されるか地方問題として解決さるか莫德惠全權の歸哈後ロシヤ側と交涉の上決定する模樣だ

松黒航行權問題
勞農正式會議に提出
支那側飽くまで反對せん

【ハルビン特電十日發】松黒航行權問題はソウエート政府としては露支正式會議に必ず提案する肚であると支那側は見透し盛んに **反對宣傳** をしてゐるが、ソウエートの航行權は既に奉露協定の時に消滅したものであると云ふのが支那の主張である、然し其根據は極めて薄弱で單に當時ロシヤの所屬汽船、瀋陽、璦琿、宜興、海城、華蓋はロシヤ側から支那が三百二萬二千五十一元五十錢で買收し洪泰、有海、同豐、咸通、海昌の各號はいづれも支那船舶業者が購入したのでロシヤの權利は全然ないと稱してゐるのであるが、其代價の收受が不鮮明であるゝ共に汽船買收と航行權とは別項の問題であり、特に前淸光緒廿四年の璦琿條約が無效であるとの **確證もな** いので勞農としては本問題の交涉と其復活を要求する權利はあると考へてゐるのであるから一問題とはなるであらう

關税休日は尚早
フランス商相の演說

【ジユネーヴ九日發電】國際聯盟主催の下に開かれた國際關税休日會議の本會議に於てフランス商務大臣フランダンは左の如き演說をなした

關税休日提議はヨーロッパに於ては現在の狀態として未だ其時期に達して居ない、故に先づ之が前提として本年四月一日から一年間內に各國は他國との通商條約を安固ならしむる手段講ずべきであらうと思ふ、此提案にはドイツ、ベルギーも贊成するものと信ずる、英、佛は既に關税協約を確立したから其間關税を引上ぐることはなすべきでない

支那側滿洲各地で電氣事業を計畫
日本側の工事を妨害

國民政府の國內產業保護、國貨提唱に刺戟されて最近東北各地に於ても **鐵道其他各種の企業熱が種々な形式で勃興** しつゝあるが、安東市政公署で豫て計畫中の城內に於ける電力の配給を新會社を設立して滿電に代り行はんとする計畫は最近愈々具體化し、省政府に認可を申請する一方、本月上旬發電機其他機械器具を請負入札に附し米國采同地の輸入商恒昌洋行と契約をなし **滿電に對しては現在同社が城內に有する電柱其他所有財產の有償讓渡を申込** むに至つたと傳へられてゐるが、此外更に營口に於ても邦人側營口水道電氣に對する華人資本の電氣會社を設立せんとする計畫が昨年來暗默裡に進められて居り最近に於ては營口水電側の水道、配線工事や擴張工事等に同地支那官憲が壓迫妨害的な態度さへ操りつゝあるのでその成行は一般に注目されてゐる

軍縮會議は順調
決裂を傳ふは臆病者
英首相米國へ放送

【ロンドン九日發電】マクドナルド首相は九日チエッカースから米國に放送し海軍會議は今まで差したる支障なく好都合に進捗して居る、會議が失敗するであらうと傳へるのは臆病者の云ふ事であると述べた

英佛全權懇談

【ロンドン九日發電】マクドナルド首相は九日チエッカースで佛國全權ブリアン氏と午餐を共にしながら懇談したが佛國全權マッシグリ氏及び英國全權ヘンダーソン氏其他も同席した

大藏省異動

【東京十日發電】十日持廻り閣議にて左の如く大藏省異動人事決定即日發令された

大藏省銀行局長　保倉熊三郎
任造幣局長（一）
銀行檢查官　關場偵次
任大藏省銀行局長（二）
營繕管財局理事　佐野正次
任銀行檢查官（二）
大藏書記官　川越丈雄
兼任營繕管財局理事（二）
大藏事務官　加屋興義
任大藏書記官（三）命主計課長
大藏書記官　關原忠三
命會計課長
造幣局長　永井紫
依願免本官

滿洲諸問題陳情
地委代表滿鐵を訪問

地方委員聯合代表瀧尻、森、大津、伊藤、勘崎、佐竹の六氏は十日午後滿鐵本社を訪問し、過般の同總會に於て決議された左記各案件に就き大藏理事を初め鐵道、地方、興業の各關係部長と會見し陳情する所があつた

一、滿鐵社員に日本人採用の件
一、地方委員の待遇に關する件
一、施設機關移轉の豫告期間に關する件
一、米穀の內地輸出税に關する件
一、鮮人問題に關する件

蘇家屯の施設改善陳情

蘇家屯驛長山崎巽他二氏は同地在住民を代表して十日午前滿鐵本社に保々地方部長を訪問し同地方の土木、衞生等の各施設改善方に關し陳情して引取つた

內・鮮直通飛行
けふ立川飛行場出發

【東京十日發電】日本航空輸送會社の東京、京城間直通試驗飛行は十日擧行された、小川飛行士操縱旅客機で以つて午前六時四十三分立川出發八時五十九分大阪着九時十六分大阪出發福岡に向つたが、福岡で乘組員交替して京城に向ふ筈

各種副產物產出の新發見
驚くべき近代科學の偉力
山西炭礦長の報告

撫順炭礦研究所にては石炭、ボタ、セール、タールその他より各種の製品を製出すべく理學博士沖中所長指揮のもとに銳意研究中であるが山西炭礦長及び沖中所長は最近發明に成功した此等の案件を携へ九日二十時三十分着列車で大平總裁に報告のため來連したが山西炭礦長は語る

撫順研究所では最近タールから消毒用リゾール代用品（リゾールより更に強烈な消毒藥）の製出、セール粕より優美な **ガラス器**（黃色黒色その他）の製出、パラフイン一の製出をより純良に、經濟的に抽出する方法其他が發明され殊にパラフインの方は試驗研究、出願中である、而して目下機械を製作して工業的試驗に移らんとしてゐるが該方法を採用すれば非常に經濟的で今後は或は採用されることになるかも知れない、リゾール代用品は病院その他に使用するとしてもその **消費量は** 極めて少いから製產しても採算がとれるか否かは尚ほ研究を要するが三共製藥所の方から交涉を持ちかけてゐるので滿鐵で工場を設けるか三共にやらせるか今の所何とも云へない、石炭の液化は未だ工業的として採算のとれる迄になつてないが兎に角豆腐の蛋白質からリノニユームを製出しりボタからガラス器を製出するなど昔の人間から考へるとまるで **魔術師見** たいな驚くべき科學の進步で―それだけまた技術家の勉強は恐ろしい、十一日は午前十時から此等研究案件の報告を兼た會議が開かれるが二三日後歸撫する

無產派合同促進
兩黨首懇談
障碍除去に關して

【東京十日發電】無產黨合同促進協議會は九日午後開會協議の結果合同の障碍を除くため社民黨の安部磯雄、勞農黨の大山郁夫兩黨首の懇談を圖るべしと云ふに決定した

吉林省內で宗教傳道禁止

【吉林十日發電】國民政府教育部に於ては近來各地の外人及び教會黨設立の學校に於て宗教を宣傳して居るが、之は教育の本旨に違背するものであるとて之が取締方各省政府に訓令した模樣である、吉林省教育廳は右の特令に基き臨時調查の上宗教宣傳を禁止する旨の通令を發する筈

小橋前文相 起訴後初喚問

【東京十日發電】小橋前文相は起訴後最初の喚問を受け十日午前九時東京地方裁判所に出頭諸角豫審判事の取調を受けた

バード少將等新蘭到着

【ヴネデイン（ニュージーランド）九日發電】南極探檢隊バード少將の一行中四名は本日當地へ到着した尚探檢船シチー、オヴ、ニューヨーク號は十日到着の見込である

勞農の日本側損害調查

【ハルビン十日發電】滿洲里及びポクラ其他で蒙つた日本人の損害に對してソウエート側は自發的賠償の責を負ふことになつたが、滿洲里に於ては既に日本ホテル其他の建造物破壞現狀をロシヤ側に於て調查し賠償をすることに決定した模樣であるが個人に對する賠償金は未決定である

人事

▲ほんこん丸　十一日午前九時大連港外着豫定
▲遠藤繁淸氏（醫學博士滿鐵結核療養所長）十日出帆あめりか丸で內地へ
▲赤松重七氏（步兵大佐長崎聯隊附）同上
▲野添孝生氏（奉天商議書記長）九日來連
▲米野豐實氏（前滿日編輯局長）東京市麻布區笄町七九長谷前に轉居

大觀小觀

明治三十八年三月十日、わが滿洲軍は國を擧げ、國命を賭して露軍と奉天に會戰した。

◇

皇國の興廢、實にこの一擧に懸かつてゐた。

◇

天佑、それは單なる運命觀でなく、あらゆる人事を盡して天の配在に合致し、協心戮力、苦辛慘澹の結果、つひに露軍を擊破した

◇

二十五年の今日、この空前の事實を記念する、われらの權利であり、また義務であらねばならぬ。

◇

時代は進む、文化は展開する。併し、われらは臥薪嘗膽、二十五年前の擧國一致の精神を以て、今後の國運を開拓し、以て新時代の要求に應ずべきである。

◇

われらは今日の意義深甚なる記念日を祝賀せねばならぬ。

天氣豫報

十一日（西の風）晴一時曇

各地の溫度

	十一時	昨日の最低
大連	七、二	零下〇、七
旅順	七、六	同　一、〇
奉天	六、二	同　六、六
營口	五、六	同　五、一
長春	一、二	同　一〇、二

わが心からなる慶祝の 廿五周年陸軍記念日は遂に來た

野戰食を御口に 老癈兵遺族らたゞ感泣す

戸山學校で催された大祝賀會に 畏し、聖上陛下の行幸

【東京十日發電】全國的滿二十五年陸軍記念日大祝賀會は今十日戸山學校で催された、この日大元帥陛下には大勳位副章を佩らせられた陸軍大將の通常御軍裝を召され、奈良侍從武官長御陪乘の略式自動車鹵簿にて午前十一時半宮城御出門、同四十五分戸山學校軍樂隊の

君ケ代 奉奏裡に着御、直ちに便殿に入らせられて秩父宮殿下を始め各皇族、親補職以上及び祝賀會委員長阿部陸軍次官その他に拜謁を賜り正午君ケ代の奉奏裡に宴會場へ臨御遊ばされた、この時偕行社長鈴木莊六大將は謹んで祝辭を朗讀し更に天皇陛下萬歲三唱の發聲を爲せば三千名の參會者これに和しいよく宴は開かれた、大元帥陛下には親補職以上の大官と白布に覆はれた卓を圍ませ給ひ皇弟秩父大尉宮殿下、閑院元帥宮以下各親補職等と御歡談のうちに癈兵達と御俱に同樣の

野戰食 を召せられ給へば始めての光榮に浴する老癈兵や遺族の兩眼は感激の涙に曇つて行つた、宴終り陛下には御少憩後同三十分より大集會場の講演場へ臨幸、福田雅太郎大將、木越安綱、南部辰丙兩中將等の日露戰役實歷談を聞し召されたが各將軍の奏上する實歷談の内に御祖父明治大帝の御雄圖を偲ばせ給ひ御感いと深げに拜せられた、次で陛下には陸軍省新聞班の作製に係る滿洲戰跡映畫並に吉田技術本部長御說明の高射砲及び觀測具等の新兵器を天覽、それより大運動場へ成らせられ柳川騎兵學校長の御說明にて同校職員の高等、障碍兩馬術香椎戸山學校長御說明にて三十八名が奉仕する各種劍術等の武技を御觀覽、同二時十五分御機嫌麗しく還幸遊ばされた

癈兵に御下賜金

畏き邊りにては十日陸軍記念日に我癈兵約一萬五千人に對し金一封の御下賜金あり、宇垣陸相は午前十時宮內省に出頭一木宮相を經て拜受した

帝都上空に妙妓を揮ふ 陸軍機六十三機の訪問大飛行

けふを祝ふ帝都訪問大祝賀飛行は十日午前九時半から所澤、下志津兩陸軍飛行學校並に立川飛行第五聯隊の乙式、八八式兩偵察機、甲式戰鬪機、合計六十三機の大編隊を以て華々しく擧行された、この日早朝根據地を發した各機は午前九時半帝都訪問の基點たる新宿上空に現はれ六十三機整然たる編隊を以て先づ九段靖國神社に勇士の英靈を弔つたうへ帝都の上空を縱橫に飛び同十時三百萬市民の熱狂裡に大編隊飛行を終了した、一方所澤飛行學校加藤教官ほか二將校の戰鬪機三機は芝、上野兩公園上空にて編隊より離れ三機編隊を作り三千メートルの上空にて宙返り、逆轉、橫轉、木葉落し等の妙技を揮ひ大成功裡に歸還した

從軍記者や畫家の招宴 昨夜陸相官邸で

傳說時代に遡つた西南戰役から日清、北清兩役を經て日露戰爭に亙る陸軍從軍記者、畫家の招待會は九日午後六時から永田町の陸相官邸に開會された、西南戰爭の淺間寫學、日清戰爭の安達內相、德富猪一郞、光永星郞、深井日銀總裁、中村不折、北清事變の坪谷善四郞、小西代議士日露戰爭の安藤、工藤兩代議士その他六十五名、支那料理で開宴し主人側宇垣陸相の挨拶に次で今は何れも大臣格に出世した老記者連が盛んに當年の自慢話を交し、同八時半宴を終つて思出の五分間演說に移り、それぞれ當時の苦心談功名談追懷談に花が咲いて十一時散會した

日露戰爭二十五周年—大連の陸軍記念日は屍山血河の往時を偲ぶに相應はしく種々の催し物が行はれた。模擬戰—祝賀會—講演會—放送の夕べ—街頭および戸每には國旗飜り各官衙、市役所は自由參拜、祝賀氣分は全市に漲り歡聲に溢れてゐる。

銃火の轟き雄叫びの聲 聖德街原頭を震はす

奉天大會戰を彷彿の大模擬戰

恰もよし、春光は麗しく流れて劍光帽影に燦々輝き渡り砲聲殷々、馬蹄鏘々、この日を飾る模擬戰は午前九時三十分より長者町廣場に於て行はれた。觀衆無慮三萬、聖德小學校は奉天城に、惠比須道路は沙河に擬せられてゐる、攻擊の南軍は總司令官稻田中佐指揮の許に最左翼鴨綠江軍石田少尉、第一軍東矢少佐、第四軍鳥海少佐、第二軍清水少佐、第三軍松山少佐、最右翼騎兵旅團は神田少尉之れを統率し、沙河を後方に栗本大尉を總司令官とする

北軍主力 部隊と對峙する統監部は奉天城、中村統裁官、三宅參謀長、以下幕僚之れに隨ひ、戰機漸く熟し兩軍の火蓋は切つて落された、先づ東部鴨綠江軍から攻勢に轉ずれば西部戰線も異常あり、騎兵旅團を先驅として第三軍も行動を開始する、間もなく全線一齊に火尖構成に移り兩軍の陣形は展開する、空にはサルムソン機（都築飛行士操縱）と、シユーパー機（乾飛行士操縱）が相前後し折柄の麗日に銀翼を輝かしながら

爆音勇ま しく飛來し、戰場低く旋回し五彩の宣傳ビラを撒布して悠々と快翔する、南軍は精銳なる砲兵隊の掩護射擊により全線有利に展開し追擊また追擊、豆を煎る樣な小銃の音、大地を叩くやうな機關銃の響き、百雷のやうな大砲の轟きに硝煙は濛々として天日爲めに暗し、戰死、戰傷者は續々繃帶所へ後送され、北軍は退却また退却、奉天城近く進擊した南軍は突貫の喊聲に敵陣深く突つ込み兩軍入り亂れて劍戟相摩しアワヤ

白兵戰に 入らんとしたがこの時統監部に劉喨たる喇叭の音が起り兩軍休戰となる、時に同十時四十分

步武堂々 行進喇叭高らかに 入城式

忠靈塔に英靈を弔ふ

かくて午前十一時入城式に移り惠比須町道路に假裝奉天城內をしつらへ中村統裁官、三宅參謀長、田中市長等駿馬に跨り嫋々たる春風に髯をなびかせ城內間近く起立すれば勇ましき行進喇叭は高らかに吹奏され騎兵隊、步兵隊、機關銃隊、重砲兵小隊、南軍總司令官第二軍、第三軍、第四軍、第一軍、鴨綠江軍の順序で六千の貔貅は行進を開始し統裁官の前で「頭右」の敬禮をなし步武堂々入城式をなし終つて一同中央公園忠靈塔に參拜、地下の英靈を弔つて解散した

模擬戰へく 素晴しい人出

好天氣にめぐまれて 祝賀氣分橫溢の大連市

この日大模擬戰を見やうと聖德街方面へ押しかける子供連れのお父さんや、お母さん、はては杖をたよりのお婆さん連で午前九時から十時迄は三號電車は臨時まで出してなほ滿員といふ本年初めての賑やかさだ、澄み切つた蒼空を衝いて乾飛行士の操縱するシユーパーユニバーサル、都築飛行士のサルムソンの二機が銀翼を春陽にきらめかして爆音高く飛來、航空輸送會社や本社の祝賀ビラを撒いて行く、快晴の空に銀鱗の如く散り落ちて行くビラを拾はうと坊ちやん孃ちやん、支那人までが空を望んで走り廻る、先生に引率された小學生及び聖德街廣場道路右側に設けられた一般觀覽者席は十重二十重の人の山だ、きらめく劍光、砂塵を捲き起す砲煙に宛かも當日の壯觀を偲び愈々聖德小學校傍廣場にかける總攻擊に移るや觀衆は思はず固唾をのむ、斯くて午前十一時戰ひ終つて觀衆も共に天皇陛下の萬歲を三唱して全軍隊伍を整へて忠靈塔に向つたが春陽を浴びて行樂の人々も中央公園へ續いた

遺族や癈兵を主賓に 盛んな祝賀會

正午常盤小學校で

この日を祝ほぐ大連市主催の祝賀會は正午から常盤小學校の講堂で開がれた。主賓とする遺族、癈兵の五十名を始め、招待の軍人側二十三名、滿鐵幹部十二名、市會議員三十五名その他出席者を加へて約四百五十名、中村旅團長、三宅參謀長、大平滿鐵副總裁、水谷民政署長事務取扱、森本地方法院長の顏も見え主客一堂に會し席定まるや、田中市長は拍手裡に登壇して一場の挨拶をなし、用意の折詰に冷酒を酌み想ひは二十五年前の日露大戰に走り互に回想談や今日の模擬戰などに談笑し大平滿鐵副總裁の發聲で「萬歲」を三唱し和氣靄々裡に零時三十分散會したがこの席上わが社は出席者全部に對し本日の陸軍記念日を有意義たらしむ可く橫川、沖兩烈士戰死直前の寫眞その他三枚一組とした記念繪葉書を贈呈した

けふ鞍山の祝賀

【鞍山特電十日發】鞍山の陸軍記念二十五周年記念は十日午前九時半より驛前廣場において擧行された、一般參觀者は數千人に達し定刻、守備隊土野少尉より奉天會戰の講話あるうち守備隊、在鄉軍人、中學、小學、警察等より成る第一軍より第五軍の奉天城攻擊の模擬戰は開始せられた壯烈なる會戰は十一時に終り嚴肅裡に入城式を行ひ、十一時半より軍隊、中學、小學一般參列者等整列し軍隊ラッパ吹奏にて大國旗掲揚式を行ひ林地方事務所長の祝辭、千秋製鐵所長の發聲にて萬歲を三唱して解散した十二時より實業協會堂にて官民多數の祝宴を開始したが盛會裡、午後一時解散した各戸では幔幕を張り國旗を掲揚して祝意を表した

溺れる二少年を飛込んで救助す

勇敢な二十一の店員 近く大連署から表彰手續き

九日午後五時頃市內大江町四番地長成丸船長久住庄次郞氏の長男で南山麓小學校二年生和生（一〇）と滿鐵用度課事務所勤務龍松吉四男輝雄（一〇）の兩名は鏡池スケート場で遊戲中、この頃の溫かさで氷面が弱められてゐた爲めアッといふ間に墜ち込み兩名は氷中で苦悶溺死せんとしてゐるところを附近通行中の市內柳町五三番地土木請負業松尾利作方店員廣瀨友雄（二一）君が發見勇敢にも着衣のまゝ水中に飛び込み救ひ上げ、直ちに醫師を迎へ應急手當を加へ大連署に屆出た同署では友雄君の勇敢にして沈着なる行動を賞揚し近く尾崎署長から人命救助の表彰方を關東廳に申請する筈である

痴漢人妻を襲ふ

九日午後九時二十分ごろ西通り佐々木政一の妻咲子（二三）—假名—が湯上りの脂粉を夜風に靡はせつゝ西通りに差しかゝつたところ二十五、六歲の男が背後から怪しい振舞ひに及ばんとしたので大聲を揚げ救ひを求めたので、男は何れかに逃走した、最近同所附近及び北大山通り附近に痴漢出沒し同一事件が屢々繰返されてゐるので大連署では目下痴漢を搜査してゐる

目覺まし大模擬戰 （上）騎兵隊の突擊（中）野砲兵陣地（同右）女學生の看護隊（下）入城式

祝賀に湧く けふの奉天全市

朝から夜にかけて 盛大な催しものいろく

【奉天特電十日發】全國にわたり一齊に祝賀の幕が開かれた日露戰爭二十五周年記念日たる今十日、奉天では殊に深い緣故のあることゝてこれを永久に記念するため各種の催しが開かれたが、先づ午前九時半より忠靈塔前で軍隊、學校、在鄉軍人、青年訓練所それに遺族等約千名に餘る參拜者により盛大な臨時招魂祭が執行され、十時半から新公園南方で海城より野砲隊一ケ小隊參加し聯合演習が擧行されその間赤十字の看護婦隊が負傷兵救護のため目覺ましき活躍をなし、十一時半攻防戰を終り、正午から忠靈塔前で前記部隊の他に高等女學校生徒も參加して莊嚴なる分列式が行はれた、ついで午後一時から公會堂において盛大なる市民祝賀會が催されたが、當日は近頃にない日本晴れの好天氣に惠まれ招魂祭、演習觀覽等々二萬に達する近年まれな人出で廿五年前の當日を追懷し記念するに充分意義あらしめ各活動寫眞館は開放され委員正副委員長等は市民を代表し露國軍人の墓地に參拜し親く英靈を祀つた、なほ夜は六時より盛大なる提灯行列がある

艶色生膽秘譚（47）

伊藤松雄作　河原塚龜太郎畫

追分宿（二）

「あッ！」

思はず聲に出して障子をピタリと閉めきつたお仙に、

「どうした？」

鬮川の眼がかがやく。

「なんの、お山が、眞赤に燃えてますのさ」

「そんなことか」

何も知らぬ鬮川は盃をとりあげた。

お仙はしきりと酌をしつづけ乍ら胸の鼓動を押へてゐる。

「そんなことつてあるもんぢやアない」

とは云へ、まむかひの淺沼屋、しかも同じ二階座敷に、いま寛いで女中對手の一酌試みてゐる浪人姿、それはまがふかたなき左近だつたのである。

「あゝ左近樣が――併しいま頃中仙道を上つてくるなんて――でもこの眼に見間違ひはない筈だ。こんなにまで戀ひ慕ふてゐる仁の面影を忘れてなるものか」

お仙の氣は沈んで來た。

「おい醉だ、どうした、急に疲れでも出たか、元氣がないな」

「いゝえ」

銚子をとりあげるお仙の手は、細にふるえてゐる。

「えゝ、いつそ眠らせといて確めねばならぬ」

さう考へたお仙、いきなり靈魂こめだまなざしあげて、鬮川をヂッと見詰めた。

「眠れ、眠れ」

「あッ！」

手にした盃をポロリおとすと他愛もなく、グッタリと双手を膝においたまゝ、牛眼の面を伏せる鬮川。

「眠れ、眠れ」

お仙は愈々自信ありげに、心の中、暗示をつづける。

「眞實に眠づてくれたかしら？」

幾分の疑ひを存し乍ら、ヂッと見詰めてゐると、鬮川は愈々深い眠りに昏々と陷つてゆくらしい。

「どのやうなことがあらうとも覺めてはならぬ、よいかな」

念を押してから暗示を興へると對者は默つてうなづいた。

ソッと爪立ちしたお仙、再び障子に手をかけて細目にひきあけたが、――

「あッ！」

まむかひの淺沼屋二階座敷は、ピッタリ障子が閉ざされたばかりか灯さへ消えてゐる。

「おや！」

お仙の耳には落葉松林を吹きそよがす風が、廓のどよめきを傳へてくるのだつた。

追分桝形の茶屋で
ほろと泣いたが忘らりよか

笛太鼓鐘の音までいりまじつて……併し信濃追分の節はいとも涙ぐましい。

「あゝ、左近樣は旅の憂晴し、廓へおでかけなされたか」

お仙はショ ンボリと立ちすくんだ。

「この眼に見間違ふ筈はない、いつぞや大川の夜に危ふい命を救ふて下さつたあのお武家が左近樣なりや、似たとはおろか寸分違ひのないさつきの御武士」

ふりかへれば鬮川はうづくまつたまゝ眠りにおちてゐる。

「左近樣も明日は江戸へ上られるに違ひない。もしや鬮川めとたうした仲を知られたらどうしやう、さぞかし愛想をおつかしなさるに違ひはない、そればかりか、この鬮川とても、戀には盲目となるたとへ、どのやうな考へを左近樣にもつか知れぬ、いつそのこと一思ひに……」

お仙の眼は怪しくも光つた。

廓から洩れてくるさんざめきの聲々にも似ず、藤原屋の二階はヒツソリとしてゐた。

清水二段宮武喜三太氏臨時手合

四子　清水德太郎　宮武喜三太氏

イロハニホヘトチリヌルヲワカヨタレソツ

○一レの十四　●二ワの十七　○三カの三　●四タの六
○五レの八　●六ヨの七　○七ヌの十　●八トの三
○九リの三　●一〇トの五　○一一リの五　●一二ヨの三
○一三カの四　●一四ソの七　○一五ハの六　●一六への四
○一七ニの十三　●一八トの六　○一九ハの九　●二〇レの十六

◇前勝者大磯二段は先日母國へ御旅行になりましたに付御歸連まで打繼が出來ませんから其間臨時手合を掲げる事に致しました何卒悪しからず御諒承を願ひます

▲清水二段講評　黒十二は面白からず（い）に打つ方優らん黒十四殺し右邊（ろ）の大場を占むべし黒十八は趣向ならんも（は）に單關する方堅實なり

―【1】―

映畫と演藝

帝國教育會 發聲映畫 大連劇場上映

この程設立された帝國教育會映畫部滿洲支部が第一回公開として豫て噂されてゐた如く愈々明十一日より三日間晝夜二回大連劇場に於て第一回の公開をすることになつた、上映々畫はオールトーキー夏川靜江主演「街の子」及びオールトーキー日夏百合繪主演「お父さん」のディスク式發聲映畫二本で入場料は大人五十錢、學生卅錢である

盛況を極めた 櫻會の長唄 昨日南花園で

▲九日午後、南華園に櫻會第三次演奏會を聽く。何しろ連埠第一流の唄手彈手が小之藏師の至藝に心醉して集つた會とて聽衆は豫想通り大入滿員の盛況。而も紳士淑女その大半を占め、これに新潟、湖月兩女將、お夏姐さんに恢樂紫竹會の綺麗どころを加へ實に藝術の樂園百花撩亂の賑やかさ。殊に不二亭女將の如き機會のピカ一實兄安藤君の出演とあつて一族郎黨を引具しての總動員は衆目を蒐めた

▲サテ當日の聽きものは、何と言つても小之藏師をタテとし安藤清水の兩君ツレの「外記猿」であつた。師匠の巧妙圓熟は評するだけが野暮。安藤君の「内の子飼の久松……」の一節のウマサ。聽者互に顏見合せて驚嘆せしめた

▲此人つやものに良く「お七吉三」でも確かりしたところを聽かせた。全くそつがない。タテの櫻森、ナガレ篠崎兩君も佳。次は「土蜘蛛」「鬱山拾得」といふ出來榮えだらう「山姥」も惡くない。就中、最後が良かつた、平田夫人の土蜘蛛に於ける熱演は頗る見事。バチのさえ流石は平素の御精進振りを實證してゐた

▲「高砂」の出、村上夫人なかく大きく仙波夫人のワキ其絃と共にひきしまつてソツがない北代、武部、田中三夫人に五泉令孃の「喜三の庭」良く合つて結構、殊に北代夫人のリード振りオツよりカンに於て優秀。

▲どこの會でも素人の合唱は却々合はぬものだが、斯くまで研精しめた吉住師匠これを補け深更一時までも下稽古に懸命な中村師に對し絶大の敬意を表する。且つ又、鳴物田中傳兵衛師の參加が演奏をひき立てたる力百パーセント末筆ながら聽手を代表して努力を深謝する（一記者）

來る十五日に 大連小劇場放送 迷へる兵隊さん

大連小劇場にては來る十五日のラヂオ放送に林田浩一郎氏原作「迷へる兵隊さん」を放送することゝなり去る七日の同人集會にて協議を遂げ配役その他を決定し練習に着手したが、更に三月廿五日の電氣デー放送に電氣に因んだラヂオ、ドラマを放送すべく目下脚本部にて執筆中である

ラヂオ　大連 JQAK

三月十一日自午後七時

◇童謠（イ）新兵さん臨走本居長世作曲詩（ロ）ガンモンモン林柳波詩本居長世作曲（ハ）豆打同右（ニ）お城久保田宵二詩本居長世作曲、青い鳥小供會會員、伴奏木村遼次

◇ハーモニカ二重奏（イ）鷲の巣、イセンマン作（ロ）磯節（ハ）勿忘草、三浦浩、江口芳男

◇清元「道行浮塒鴎」神藷清元延園松

◇尺八　本曲「瑯月」都山流木村波山

◇支那劇「河下得寶」連東倶樂部々員

パイプ街へて　カメラから覗いた北滿

山村水太郎

（D）聖氷上祭

一月十九日。

その日は、クリスチエーニヤの祭りの日であつた、今年は二十名あまりの受洗者があつたといふ、松花江の堅氷を割つて零下四十度の氷上に江水を浴びる人々の信仰は强いではないか、聖壇に燃ゆる氷の大十字架、火のやうに燃える殉教者の眞ごゝろ、ハルビンにはかうしたものゝあることを見逃してはならぬ。

昨年の一月十九日も私はこの祭を目がけて旅びに出た、私の胸には、いまあのすき透るやうな氷の十字架が迫つてくる。殉教者の唱歌が聞える。

（E）興安の朝

ほのぼのと明ける……。博克圖から夜は明けた、やがて興安嶺に汽車はかゝつた。大きく蜷がく雪のループ、ごとごとりと白樺の森を縫つて上つて行く。

雪に埋れる東支西部線、それを辿る汽車の歩みは大きい。

興安驛――孤驛だ、だが、何と素晴らしい繪ではないか、さゝやかな驛舍、ロシヤ風の垣根、山の斜面に建つ丸太小屋、いまは零下四十度の山の肌も、夏ともなれば凉しかろう。鈴蘭の花咲く高原、山の男女の牧歌もひゞく。

いまは山の朝靜さが[illegible]い。

（F）大地茫漠

大連からハルビンまで來て見ると、明らかに滿洲の地形が三つに分けられる。

せゝつこましい奉天まで、滿洲らしくない風色である、奉天から長春まで、これは稍大きい、ことに公主嶺あたりとなれば、大きい土地のうねりを見せる、其處からハルビンへは第一松花江を中心として全く平原の感を興へる。

だが、足一度びハルビンの西へ出でんか、まさにこれ北滿の大平野、南滿とはうつて變つての展望である。

際涯なき大地の海、たゞもう茫々として目も遙かなり。

大和之丞浪曲大會
讀者優待割引券
特等二圓　一等一圓六十錢
二等一圓　三等八十錢
會場　歌舞伎座
滿洲日報販賣部

木材の商談半減 鴨綠江材は割高

愈よ需要期に入り 競爭亂賣豫想さる

木材は愈々需要期に近づいたので最近ボツ〳〵取引が行はれてゐるが本年は各業者共相當に手持があるのと先安觀念のため買控へてゐる結果商談も前年に比して半減の有樣である、商相場は原木で二割五分、製材品で一割五分見當の値下りを見てゐるが本年は沿海州木材の直輸と北海道產の投げ賣りで相場は需要最盛期に接近するに連れ朝鮮材との競爭が未曾有の新安値を出すのではないかと見られてゐる、目下鴨綠江材の平均値は輸入材の平均値に比し左の如く割高喧へである(單位百石)

鴨綠江材	六八一圓
樺太材	三六一圓
北海道材	四〇一圓
沿海州材	四六〇圓

二月中の手形交換高

前月より減少

大連組合銀行の二月中に於ける手形交換高は金勘定二萬二千九百六十六枚金額七千二百十八萬六千七百四十九圓、銀勘定六千五百二十七枚、金額四千三百萬八千三百五十三圓にして何れも前月に比し減少したが前年同月に比すれば増加してゐる、不渡手形は五十圓一枚あつたが入金濟のため取引停止に至らなかつた

金勘定

二月	三、六六六枚	七三、一八六、七四九
前月	二七、一三七枚	一〇九、三六六、一六八
前年同月	三三、五三三枚	七一、四三二、一四四

銀勘定

二月	六、五二七枚	四三、〇〇八、三五三
前月	一一、一三七枚	七七、七三一、六三三
前年同月	五、九六六枚	四四、六二一、一〇九

上旬對外貿易

入超僅かに四百萬圓

【東京十日發電】三月上旬に於ける主要十三港對外貿易は左の如し

輸出	四七、一二七、〇〇〇
輸入	五一、二九七、〇〇〇
合計	九八、四二四、〇〇〇
入超	四、一七〇、〇〇〇
一月以降入超累計	八二、七四五、〇〇〇

合同見本市

計畫の最後決定 あす商議にて

既報本年七月四日より大連に於て開催される內地各府縣合同見本市に關する諸準備に就き主催者輸入組合聯合會は十一日午後一時より商工會議所に於て各後援者(關東廳、民政署、滿鐵、商議、華商公議)代表第一回協議會を開きプランの最後的決定をなす筈

二月中の魚市場

概して平凡

大連魚市場の二月中の取引高は數量三十萬千六百四十四貫金額十五萬六千六百九十二圓で之を前年同月に比し數量に於て八萬七千百七十五貫の增加となつたが金額に於ては二千八百四十四圓の減少を示し概して平凡なる商狀を呈した、其の產地別取引高左の如し(單位貫、圓)

產地別	數量	金額
地物	二六四、一四八	八一、五三二
內地物	三、六八九	四五、八〇七
朝鮮物	九、六六九	一七、八〇八
支那物	一、七二〇	一、三五
製造物	四、八六八	六、三三八
計	三〇一、六四四	一五六、六九二

而して二月中操業の發動機底曳網漁船は隻數六十八隻延航海數百六回にして前年同月に比し隻數三十四隻延航海數四十七回の增加を示した、需給狀態は一般消費節約と支那人間慣例とも見らるべき舊正需要減退の影響に依り消化敏活を[illegible]

混合保管

―(J)―

制度の沿革

附、奧地混合保管問題について

同業組合及油房聯合會宛にて左の通知あり

大正三年六月四日 楢崎埠頭所長

同業組合聯合會宛

拜啓 混合保管豆粕不合格品及火車物符印の件

御希望により本月一日以降實施致居候右符印は不合格品に對しては赤筋三本又火車物に對しては青筋二本何れも豆粕の側面に押捺致居候間左樣御了承關係先へ御通告被下度此段得貴意候草々

尙又同六月四日附にて不合格物及火車物に對する符號に關し

來は前記符印を強制的に押捺すると共に、直ちに埠頭倉庫より引取らしめたる爲め、此不合格品が轉々して普通物とたりて紛擾を生ずるの等の事ありて、意外なる缺所ものゝ混入を見る虞ありたるも五月の改正によりて、一度埠頭に搬入されたるものは合格と不合格とを問はず、凡てそれ〴〵の品位により區別に船積さるゝを以て從前の如き混雜を見ざるに至れり、此後は不合格品も特別荷主の要求により船積するものゝ外、

以上にて豆粕混合保管制度實施の經過を終れるが最後に近來問題となりつゝある奧地共通混合保管に就て一言すべし、元來豆粕混合保管は前述の如く大連の當業者は取引上或は輸出上に於て其利便を圖る爲め創設せる制度にして內地に於ても大連粕及奧地粕を區別せられ大連粕及混保制度實施以後諸種の點に於て好評を博し居り爲に奧地當業者の此制度を利用したき者は奧地混保として一度大連埠頭に於て搬入受入を請求し茲に所謂同樣混保豆粕として輸出をなすものなるも、假りに今問題となりつゝある混保制度を奧地に延長するとすれば從來大連に於ける受入、荷繰等の手數料は輕減され其結果大連當業者に取り、差別的待遇を受く。

總て荷繰料を要せざる事となれり

◇

ことゝなり、折角今日まで多大の犧牲を拂つて築き上げたる此制度を奧地に奪はるゝ樣なことになりそこに色々の問題が起る樣である然し大正五年十二月當時埠頭事務所長の楢崎氏より此の件に就いて左の如き照會があつた

開原鐵嶺に於ける混合保管豆粕を大連混合保管物と混合せんとするに付意見問合せの件

大正五年十二月二日、楢崎埠頭事務所長より、同業組合長及び油房聯合會長宛にて、業務に關し御高說相伺度件として、開原鐵嶺兩驛にて取扱へる奧地粕混合保管の合格品と、大連粕合格品との取扱上の區別を撤廢するの件

に對し問合せあり、同業組合には十二月五日午後六時から家に於て問合せ事項に付會議を開き、說明のため埠頭事務所長所長並に村津取引所長にも列席を乞ひ協議の結

果、右混合保管問題に對し左の決議をなす

▲決議事項

本件は左の理由により同意を表し難きを以て謝絕す

イ、相互の立場根本的に相違せるのみならず、大連に到着後檢査の上混入さるゝならば尙可なるも、該地に於て受入の際檢査されたるのみのものを大連迄運搬し來りて直ちに同一取扱中に混入せんとするは實際上或はさしたることなからんも、理屈上到底承認さるべきものに非ず

ロ、大連油坊聯合會は、從來製造過多に苦められ、種々なる方法を講じて其制限を企圖しつゝある際、今奧地物を無制限に混入せられんか、大連に油房が無制限に新設さるゝと同一の結果を來すものにして到底堪へ難き處とす

右は別に回答書を發せざりしも、埠頭所長列席聽取ありしを以て其儘撤回せられ今日に至れり(完)

二月中の特產市況

◇…豆信調査

豆信會社調査=二月中に於ける大豆市況は既報の如くであるが高粱豆粕、豆油市況は左の如くである

高粱 月初舊正休會中に於ける滿車嵩みと買方主力の轉賣等に入氣弱く二限四、三九 三限四、三七 四限四、三九を月中の安値とせり而して華商は元宵節を控へて未だ舊正氣分脫せず概して氣乘薄商狀なりしが奧地は銀安其他の關係に諸物價の暴騰を見從つて華人主食品たる本品にありても安値は賣盡りの狀勢に推移して依然出廻不活潑の爲め中旬央に於ける埠頭在荷は僅かに一七〇車見當に過ぎず賣物拂底に期近賣方主力の旗埋めあり遠期亦華商硬派の買煽り等より人氣益々強調の折柄氣候の溫暖に沿岸戎克貿易も弗々活氣を帶びて現物昇騰を演じ利喰急ぎの轉賣或は値頃觀の賣物も無關心にて遂に下旬初二限四、七二 三限四、七〇 六限四、七二と月中の高値に躍進せり其後依然利喰賣多く且上海安を入れ反落

高粱(銀建)

	車	圓
二月限	七七	四、七〇 四、三九

豆粕 月初に於ける銀の慘落も期近邦商主力の轉賣と華商油房の賣人氣等より茲許伸力製肘の觀ありしが現物市場は船積急需筋の活躍旺盛なるため相伴れ上振り商狀を呈せり而して市況は引續き邦商の滿期乘替轉賣或は南支筋の押目買に取引高多かりしも其後銀の反撥と原料大豆の下落等に氣配稍々軟弱に陷り中旬央四限二、三四〇と月中の安値を出したり然れ共今や內地は總選擧氣分橫溢し夫れが向背如何は延て粕界に影響の懸念もあり又生糸は不況益々深刻化して茲數年來の安値を示し加へて尙農村金融の逼迫等四圍の不良より今春肥手當季に直面するも內地の見送りにて一向潑剌たる商狀見る能はざりしが現物は常に南支向け引合ひ活氣を呈せるより斷騰裡に下旬に入れり然るに銀市は俄然有史以來の記錄を破りて六十八圓臺に急落せる爲め三限二、四四五と月中の高値に上伸したれば一般強調裡に越月せり而して其出來高二、九六五車にして前年に比し一、一八六車の增加を示した

商狀を呈せるも產地高に下値滿しく各限强調裡に越月せり而して其出來高四、六七八車にして前年に比し二、五七五車の激增を示した

豆油 本月に於て原料大豆は概して上騰の氣勢を辿り銀價亦暴落の道程を辿るに拘らず獨り本品市況は輸出不振に依然として低迷の域を脫せず初旬に於ける銀安に邦商主力の見越買多かりし外殆んど手詰商內に推移し中旬央の五限一九、四〇を月中の安値として大體大保合裡に下旬末に入りしが又復銀の下落に四限二〇、一〇と月中の高値を出したるより一般强調裡に越月せり而して其出來高三、三六五百箱にして前年に比し一、八六五百箱の增加を見出した、來高並に最高、最低値左の如し

▲豆粕(銀建)

	千枚	圓	圓
二月十四日限	四四	二、三五	二、三三
二月末日限	一〇七	二、四〇	二、三〇
三月十四日限	六六	二、四五	二、三三
三月末日限	七一	二、四一	二、三四
四月十四日限	一、〇二	二、四四	二、三五
四月末日限	九九	二、四二	二、四〇

三月限	一、七三	四、八〇〇	四、六九〇
四月限	一、二二	四、八〇〇	四、四〇〇
五月限	八二一	四、八〇〇	四、四〇〇
六月限	一、〇六八	四、七〇〇	四、四〇〇
合計	四、六七八車		

▲豆油(銀建)

	百函	圓	圓
二月十四日限	一八六	二〇、〇〇	一九、五〇
二月末日限	一〇〇	一九、八〇	一九、五〇
三月十日限	八五	二〇、〇〇	一九、四五
三月末日限	一〇五	二〇、〇〇	一九、五〇
四月十四日限	一、〇八五	二〇、一〇	一九、四〇
五月十日限	七四〇	二〇、一〇	一九、四〇
六月十日限	四四〇	二〇、〇〇	一九、四〇
五月十四日限	四八二	二、四二五	二、三二〇
六月十四日限	六三	二、四〇	二、三七〇
合計	三、三六五百函		

五品十周年記念

十年勤續者を表彰 けふ午前十一時から擧行

大連五品取引所では十日前場に引續き後場を立會午前十一時から十周年記念祝賀會を開き十年勤續の市場關係者の表彰を行つたがその氏名は左の如し

・・株式取引人・・

▲山田柳治▲橋本與一郎▲景山忠夫▲瀨川甚太郎▲小林庄五郎

・・商品取引人・・

▲辻井条太郎▲藤沼誠一郎▲谷口英次郎▲井上輝夫▲三井物產▲吉本政吉▲商品代理人矢吹露三

・・取引所員・・

▲藤田壽夫▲海老塚要▲杉浦幸三郎▲背黑安吉▲森軍治▲生江進▲翁海▲劉成治

株價の……今昔

創立當時と今日の比較

大連五品取引所はけふ十周年記念日を迎へたが創立當初の殷盛振りと昨今の不況と比較すると全く隔世の感がある。極盛期においては一日の出來高十萬株に達し手數料收入の如きも一日一萬八千餘圓を擧げたことがある、現在の半期(百五十日)收入よりも多い譯だ、株價の如きも當時に比較すれば二十分の一に慘落した五品を筆頭に諸株共ことごとく慘狀を示してゐる、同所當時の建株を現在市價と比較すれば左の如し

銘柄	大正九年三月	現在
五品	一六七、一	八、二
錢鈔(舊)(拂込五〇)	一三一、七(新)	一五、二
豆信(拂込三〇)	一一三、〇(拂込三、五)	四、〇
新豆	一二四、〇	一三、〇
東省實業	六〇、六	一五、六
滿興	三二、一	一五、〇
滿粉	四四、五	三、〇
同新	四〇、五	一、五
不動信託	三二、五	三、七
滿鐵(舊新)(拂込七〇)	一六〇、〇(新)	一〇三、〇
鐘紡	四九六、〇	一〇三、〇
鐘新	四四五、〇	八〇、〇

興業債券發行

【東京十日發電】日本興業銀行は第百三十二回興業債券を發行することゝなつたが、條件左の如し

一、發行額 一千萬圓
一、利率 年六分
一、發行價額 額面通り
一、拂込 四月一日

鮮銀券發行高

七日現在鮮銀券發行高は左の如くである(單位圓)

發行總額	九四、四三二、五三二
正貨準備	四四、九一四、六〇四
保證準備	四九、五一七、八九八

輸出貨物證明

大連民政署調査による一月中の輸出貨物證明の內容は左の如く、產地證明二百二十九件七十一萬二千五百二圓、製產原地證明百五十件三十二萬六百五十九件、原產地證明十七件五千七百七十七圓である品名、件數(括弧內)及び價格(單位圓)を示せば左の如くである

產地證明

△生豚(六)一、四九八△生牛皮(一)一八△生牛皮(一)一、△朝日ギプス(一)三八四△腹(一)八〇〇△鹽牛牛皮(一)一、三〇〇△青干狗皮一)三〇△鳥ノ毛付皮(一)二五△牛脂(一)九〇〇△飼料(四五)一一五、〇三七△蹄角計高粱粕(一)七七三△蒸製骨粉(三)一六、五六二△蠣殼(二)二、八〇〇△蹄角粉(一)一、一四九△鋼(一)一五、〇〇〇△眞鍮屑(五)一二、六五九△銅屑及塊(一三)一〇三、四二〇△銅滓(三)六、三〇〇△鐵屑(二)六、五五〇△計(二二九)七一二、五〇二

製產原地證明

△苹果(一)二圓△甘草越幾斯(二)四、八〇〇△大豆硬化油(一)九〇、一一三△牛肉(三八)五〇、七四八△綿織糸(一〇)一九、三三八△黃麻織糸(三)二、五七〇△黃麻布(一)一、一四〇△ガンニー嚢(三)一八、四七五△黃麻襤(一 四四〇△窓硝子(一九)一九七、九八一△ゲージグラス(四)一九九△安全火舍(一)三〇△硝子粉(一)四二△ボートランドセメント(一五)七一、二八六△同(六)一六、一四五△ドロマイト粉(六)六、九〇八△マグネサイド粉(二)四七四△耐火煉瓦(一八)一〇、二〇五△特殊鋼(五)一、九五六△電氣抵抗材料(二)一、六九〇△計(一五〇)三二〇、六五九

(六)一九五△鹽刀魚(三)五、五〇△干牢子魚(一)一〇〇△干小白子魚(一)一五〇△牛肉(三八)五〇、六七八△苹果(一)五一〇△粉干(七)三、四五〇△落花生(實)(九)一二八、九四四△同(皮付)(一二)三一、五〇七△包米(三)六、七二五△生豚(一)二〇〇△綿織糸(一〇)一九、七八八△黃麻織糸(一)二三五△黃麻糸(一)三五〇△新麻袋(四)三三、〇七五△落棉(三)八、二〇〇△窓硝子(一〇)一〇四、〇七三△硝子窓(八)一二、四一五△ゲージグラス(一)一七〇△安全燈火舍(一)三〇△硝子骨瓶(一)、五三〇△硝子粉(一)四二△耐火煉瓦(一四)一〇、二〇五△ドロマイト粉(一〇)九、一九三

安値賣物殺到して空前の出來高

けふの特產市場振ふ

十日前場の特產市場に於ては前週末以來一段と軟化の一途を辿つてゐた大豆は外國安、奧地安、更に大連筋、奧地筋の賣物の殺到して各限共總崩れとなり低落又低落遂に十五錢乃至二十錢方の慘落振りを演出し爲めに取引も又旺盛を極めて出來高八百六十五車に達したが之に隨伴して豆粕、豆油、高粱共に一齊に軟化しその出來高も豆粕二十五萬五千枚、豆油三萬七千五百箱、高粱三百二十八車で四品合計一千七百九十三車と空前の出來高を示した

黃塵

◇…二十五周年の陸軍記念日を迎ふ、その日奉天省城の周圍は死山血河、しかして今や吾等は先驅兄弟の枯骨の上に安住の地を定む。

◇…然して二十有餘年此間經濟戰における實況や如何、既往を顧み現在を直視すれば寔に悵然たるもの多し。

◇…經濟戰線の統一なく金銀の跳躍は混淆して戰ひ意の如くならず巨額の投資は徒らに曠野に文化住宅を瘦せしのみ。

◇…貴き血と肉にまみれた土壤の上に建設せる吾等の文化が中味なき樓閣たらば地下の英靈をして徒らに鬼哭愁々たらしめるものあらん。

◇…吾等の經濟戰線に異狀なきか平和時代における經濟戰の戰士として吾等は日露の勇士に恥るところなきか、陸軍記念日を迎へ經濟人は反省する必要があらう。

市況

特產

賣物の殺到に大豆は慘落

前週末來一段と軟化しつゝあつた大豆は今朝更に奧地安を刺戟材料として大連筋の賣物の殺到に低落遂に十五錢乃至二十錢安の慘落を呈し來つて場面又活況を呈し豆粕豆油高に相伴つて低落の一途を辿り出來高も近來になき盛況を示した

◇定期前場(銀建)

▲大豆(慘落)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
三月末	六八四〇	六八四〇	六七〇〇	六七〇〇
四月末	六八四〇	六八七〇	六七二〇	六七二〇
五月末	六九〇〇	六九〇〇	六七三〇	六七三〇
六月末	六九〇〇	六九〇〇	六七四〇	六七四〇
七月末	六九三〇	六九三〇	六七六〇	六七六〇
出來高	八百六十五車			

▲豆粕(暴落)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
三月限	二三五〇	二三五〇	二三〇〇	二三〇五
四月限	二三五〇	二三五〇	二三〇五	二三〇五
四月末	二三八〇	二三八〇	二三一〇	二三一〇
五月限	二三九〇	二三九〇	二三一〇	二三一〇
六月限	二三八〇	二三八〇	二三一五	二三一五
七月限	二三七〇	二三七〇	二三二五	二三二五
出來高	二十五萬五千枚			

▲豆油(軟調)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
三月限	一九三〇	一九三〇	一九〇〇	一九〇五
四月限	一九三〇	一九三〇	一九〇五	一九〇五
四月末	一九五五	一九五五	一九〇五	一九〇五
五月限	一九六〇	一九六〇	一九一五	一九一五
六月限	一九七〇	一九七〇	一九二五	一九二五
出來高	三萬七千五百箱			

▲高粱(暴落)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
三月末	四四七〇	四四七〇	四三九〇	四四〇〇
四月末	四四五〇	四四五〇	四三三〇	四三七〇
五月末	四四五〇	四四五〇	四三三〇	四三八〇
六月末	四四三〇	四四三〇	四三三〇	四三九〇
七月末	四四三〇	四四三〇	四三七〇	四三九〇
出來高	三百二十八車			

▲包米(出來不申)

◇現物前場(銀建)

	寄付	大引
混保大豆	袋六六八六〇	六七〇〇
普通大豆	裸物六六六五〇	六六五〇
大豆	裸物	
出來高	百車	
大豆出來高	一車	
豆粕	二三二〇	二三二〇
出來高	四萬五千枚	
豆油	一九四〇	一九四〇
出來高	一千箱	
高粱	四六〇〇	四六〇〇
出來高	五車	
包米	四五〇〇	四五〇〇
出來高	十車	

定期喰合高(八日帳入)(前日對比△印減)

大豆	五〇七六車	七七車
高粱	三三三三車	三七車
豆粕	二六六六千枚	一七千枚
豆油	二七二〇百箱	二〇百箱

錢鈔

標金の軟化に鈔票は强調

今朝の海外材料としては倫敦銀塊は十九片十六分の三と(八分の一高)先物十八片十六分の十五と(八分の一高)紐育は四十仙八分の七と(八分の三安)孟買は休會、滙兌は六十九兩七二五、滙申は七十二兩三二五大洋は百圓五錢、日米は四十九兩四分の一と(同事)英米は四十九弗十六分の五と(十六分の一高)米支は四十七弗十六分の一と(八分の一高)米支は四十七弗十六分の一と(八分の一高)上海標金クロスは八十六仙四分の五と(十六分の一高)上海標金は五百兩丁度と寄り四百九十八兩九と止めて當市の銀價は强調を呈した

◇定期取引(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
期近	六九〇五	六九一〇	六九〇〇	六九一〇
遠期	六九〇五	六九一五	六九〇〇	六九一〇
出來高(期近)	百四十八萬圓			
(遠期)	三百十三萬圓			

◇現物取引(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	六九一〇	一二八五	一七四〇
十時	六九〇五	一二八五	一七三六
十一時	六九〇五	一二八五	一七三五
十二時	六九一〇	一二八五	一七三〇
出來高(銀對金)	十九萬一千圓		
(銀洋)	一萬二千圓		

商品

前場

銀

海外材料 銀塊は倫敦八分の一高、紐育四分の三安、孟買休會と區々の材料の示したが一方上海標金は不安人氣のうちに幾分軟化したため地場鈔票としては二十五錢高と强調を呈した▲上海市場では國民政府の銀の輸入禁止は行はれざるべしとの報などあり人氣依然不安を釀してゐるかに察せられる▲とは言へ銀の輸入禁止はせぬとしても銀價維持策は講ぜざるべからずと觀られて問題の解決せざる間は高値賣り安値買とみられてゐる▲兎に角課稅問題に對する見解が區々として定まらざる以上氣迷ひ空きものとみるべきであらう▲錢鈔信託の調査主任は池田麗太郎氏は都合により八日限り辭し、來る廿二日發郷里福岡に歸らるゝ筈

・・麻袋(低落)・・ 產地青八分五、二分一安と低落を報じ銀塊高ながら銀票不變、當市日先安に期近五厘高、先三厘高の低落を見た、引際氣配は現二十六錢五厘、當月二十六錢五厘、四月二十七錢、五月二十七錢五厘、六月二十八錢見當

・・綿糸布(弱保合)・・ 米棉三十錢方續落、印棉保合、大阪二品小鞘り合により買物少く、銀票保合材料區々に當市弱保合閑散裡に散會した

・・麥粉(出來不申)・・

株

今朝大阪諸株は三四十錢安新東短期の寄同事と內地の不冴えを入れて當市も氣配變らず諸株共閑散裡の保合であつた▲市場もけふ十周年記念日を迎へ本來ならば華々しい祝賀會を催すところであるが時節柄と五品の現狀に遠慮して冷酒を酌み簡單な式を行つた▲その昔の市場極盛期には一日の出來高十萬枚に達し一日手數料收入一萬八千餘圓を擧げた記錄がある▲當期の如きは百五十日働いても一日の手數收入にも及ばない程の寂れ方だ▲五品の起死回生を圖るには幾度も言ふ通り今度の機會において徹底的な整理を斷行する事だ▲それがやがて枯木春に會ひて再び花開くことにもならう

內地軟弱に當市保合

今朝北濱寄は大株四十錢安、大新三十錢安、鐘紡八十錢安、鐘新三十錢安、東京短期の市新は同事と軟弱を報じ、當市五品同事、其の他も一二十錢幅にて保合ふ、出來高定期九十枚、現物百九十枚

豆

前週末以來一段と軟化しつゝあつた大豆は今朝外國安、奧地安を刺戟材料として、奧地筋、大連筋の賣物殺到し、總崩れとなり、各限共に低落の一途を辿り十五錢乃至二十錢方の慘落を呈し、從つて出來高も彈み、前場のみを以て八百六十五車に達してゐる▲豆粕、豆油、高粱又隨伴して暴落したが、かくて場面の活況と共に四品を合すれば總出來は千七百九十三車といふレコードを示してゐる▲茲許豆信の收入こそ、假令銀安としても渙望する者が多々あるべき筈▲現物大豆も油坊五十車、麗沅泰、恒昇、共益社丁新昌、萬合公五十車で百車の手合をみた▲今日の豆粕生產高は九萬五千枚、操業工場二十二軒である▲三月上旬に於ける生產高合計九十萬八千枚、弗々作ら出すことは出してゐる

◇定期・前場

銘柄	當限	中限	先限
五品 寄	八二	―	八三
引	―	―	―
新豆 寄	三九	―	―
引	一五三	―	一五三
錢鈔 寄	―	―	―
引	―	―	―
新東 寄	―	―	―
引	―	―	九九五
五品 中	―	―	―
引	八三	八三	八三

◇現物(甲部)

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	八二	八三	八二	八二
商信	―	―	―	―
新豆	三九	三九	三九	三九
錢鈔	―	―	―	―
氷新	―	―	―	―

◇現物(乙部)

大新 寄	三三六	東新 寄 九九〇
引	―	引 九九四
鐘新 寄	八七一	
引	―	

◇爲替及受渡日步

銘柄	爲替	受渡	代渡	代引	日步
五品	八五	一五〇	一、三〇〇		五
商信	三五	―	五〇		四
新豆	三〇	五〇	三九〇		四
錢鈔	一五〇	一〇	渡一〇		四
新新	一二〇	―	―		―
東新	九九五	五〇	三〇〇		四

後場(保合)

◇定期

銘柄	當限	中限	先限
五品 寄	八二	―	八三
新豆 寄	三九	―	―
引	一五三	―	一五三
錢鈔	―	―	―
新東	―	―	九九五
五品 中引	八三	八三	八三

開取金票受渡

開原取引所三月十日限金票の受渡は二十七萬九千圓にして標準値段は八千六百四十七圓六十錢であるが前限に比較して受渡高二十二萬六千圓の增加標準値段は六十八圓二十錢高である受渡內容左の如し(單位千圓)

賣方		買方	
東永茂	二三〇	滙源達	七〇
純盛茂	三四	大德潤	六〇
慈順號	一一	義恒達	六〇
同順成	二	福隆源	三一
富增祥	二	外七軒	五八

爲替相場(十日正午)

正金(銀勘定)

日本向參着賣(銀百)	六八、五〇
同 十五日買(同)	六九、七五
上海(向參着賣)(銀百)	七七兩二五

正金(金勘定)

倫敦向電信賣(圓)	二志〇片十三分九
信用付二月買(同)	二志〇片廿三分五
米國向電信賣(百圓)	四九弗十六分三
同 九十日拂買(同)	四七弗十六分一

鮮銀(金勘定)

倫敦向電信賣(圓)	二志〇片四分一
同 二ケ月買(同)	二志〇片十六分五
紐育向電信賣(金百)	四九弗八分一
上海向電信賣(金百)	一〇四兩四分一
同 買(銀百)	七〇圓七
日本向電信賣(銀百)	六八圓五
同 十五日拂買(同)	六九圓七

手形交換高(十日)

	枚數	金額
金	一、七七六枚	三四〇、六二五 六二一圓
銀	三六五枚	一、五二五 九六五圓

五月 二、〇四〇 一、九八五

▲哈爾賓(大洋)

現物 六二、四〇 六二、三五

上海爲替情報

【上海十日發電】銀輸入課稅問題の見解區々倫敦銀塊に對し支那筋の買は實行不可能と見る者多き證左とも思はれ、氣迷深し金寄鼻より物あり、志豐永、元茂永の賣に下押す、安値、恒興買ふ、圓紡續デマンドあり、正金銀行引續き圓買ふも金元茂永、志豐永、太興の賣りに急落す、高値五百兩五安値、九十六兩丁度

上海標金

寄付	五〇四兩
高値	五〇五兩
安値	四九六兩
大引	四九六兩

奧地市況(十日前場)

▲哈爾賓(大豆)

三月	一、二四〇	一、二一五
四月	一、二六〇	一、二五五
五月	一、三〇〇	一、二七〇

▲哈爾賓(小麥)

三月	一、八四〇	一、八四〇
四月	一、九一〇	一、九五〇

市場電報(十日)

銀塊及爲替

倫敦銀塊	一九片十六分三
同 先物	一八片十六分十五
紐育銀塊	四〇仙八分七
孟買銀塊	―
英米爲替	四弗八六仙四分一
米日爲替	四九弗十六分五
米支爲替	四七弗十六分一

棉花

●米棉(換算三〇錢安)

現物	一四仙〇五
三月	一三仙六六
五月	一四仙一〇
七月	一四仙四〇
十月	一四仙五〇
十二月	一四仙六〇

●印棉

ベンゴール	―
ブローチ	―
オーラム	―

大阪株式

銘柄	前場寄	前場引
大株	六八三〇	六六七〇
大新	三三二〇	三三三〇
鐘紡	二〇四八〇	二〇四七〇
鐘新	八八一〇	八八七〇
日糖	三六九〇	―
郵船	五一〇〇	―
東新	九九一〇	九九八〇

東京株式

銘柄	前場寄	前場引
東株	一二四〇〇	一二四〇〇
東新	九九九〇	九九七〇
五品 當	―	八三〇
中	―	八三〇
先	―	八三〇
新豆 當	―	―
中	―	―
先	―	―
同(短期)東新	九九三〇	五品八三〇
寄値	九九三〇	八三〇
引値	九九四〇	―
高値	一〇〇三〇	八三〇
安値	九九一〇	八三〇

大阪期米

	前場寄	前場引
當限	二六〇〇	二六〇八
中限	二六二三	二六一九
先限	二六一九	二六二九

東京期米

	前場寄	前場引
當限	二七三六	二七三九
中限	二七八	二七二七
先限	二七九〇	二七九〇

大阪綿糸

	前場寄	前場引
三月	一五四〇	一五三〇
四月	一五六〇	一五六〇
五月	一五七〇	一五四〇
六月	一五九〇	一五九〇
七月	一六二〇	一六三〇
八月	一六四〇	一六四〇
九月	一六六〇	一六五〇

大阪棉花

寄引 大引

神戶豆粕

	前場一節	前場二節
當限	四六〇	四六〇
先限	四八〇	四八〇

三月	三六八	
四月	三六八	
五月	三〇〇	

橫濱生糸

月	前一節	前二節
限月	一一九〇	一二〇〇
三月	一一九〇	一二〇〇
四月	一一五〇	一一七〇
五月	一一三〇	一一七〇
六月	一一二〇	一一九〇
七月	一一〇〇	一一三〇
八月	一一〇〇	一一一〇

印度麻袋

麻筋直積	三留比七分七
靑筋直積	三留比四分三
爲替相場	一志六片八分三

滿洲日報

書道全集

實物出で、萬人驚嘆!

賞讃歡喜の來狀積んで山の如し!

世界美術全集刊行によつて江湖の深き信頼を添うせる小社、玆に新に其の姉妹篇として書道全集全廿四卷の刊行を發表する。書道は東洋文化の總府、線藝術の頂點である。一たび書の殿堂に入るもの何人も其の味ひと深さに愉悦陶酔せぬはない。書は心の書である。書道大衆化を指標する本全集の出現は、啻に書道愛好者の歡喜のみならず併せて世道人心に裨益尠なからざるを信ずる。大方の贊襄を祈る。

監修(イロハ順) 岩田鶴皐 尾上柴舟 河井荃廬 中村不折 比田井天來

顧問(イロハ順) 伊東忠太 内藤湖南 佐々木信綱 關野貞

贊襄(イロハ順) 犬養毅 原富太郎 細川護立 頭山滿 徳富蘇峰 大谷光瑞 大倉喜七郎 大津淳一郎 大島義脩 大西行禮 金子堅太郎 鎌田榮吉 高田早苗 高島菊次郎

團琢磨 村山龍平 上野精一 正木直彦 松室致 松平直亮 前田利為 益田孝 近衛文麿 齋藤實 清浦奎吾 本山彦一 關直彦 今泉也軒 坂正臣 丹羽海鶴 武田霞洞 中村春堂 長尾雨山 山本竟山 王一亭 狄平子 金敦熙 金圭鎭

第一回配本 第八卷 (奈良時代・百濟・新羅・初唐)

日本 法隆寺金堂釋迦像光背銘、法隆寺金堂藥師像光背銘、字治橋斷碑、法隆寺四天王像背面字、小野毛人墓誌、長谷寺法華說相銅板、那須國造碑、

朝鮮 大唐平百濟碑、唐劉仁願紀功碑、太宗武烈王碑

唐太宗 溫泉銘、晉祠銘

虞世南 孔子廟堂碑、汝南公主墓誌銘、積時帖、左腳帖

歐陽詢 等慈寺碑、皇甫誕碑、房彥謙碑、九成宮醴泉銘、化度寺碑、溫彥博碑

顏師古

李懷琳 絕交書 史事帖、草書千字文

陸柬之 蘭亭五言詩帖

殷令名 司馬裴鏡民碑

褚遂良 伊闕佛龕碑、倪寬贊、孟法師碑、房玄齡碑、三藏聖教序、枯樹賦、哀冊文

高宗 蘭陵長公主碑

敬客 昭仁寺碑、孔穎達碑、尉遲敬德碑

禹域出土寫經眞蹟

西本願寺藏隋唐間寫經眞蹟

全廿四卷・和漢三千年の神品名蹟悉く集る!

卷	内容
第一卷	龜甲獸骨の契文、三代吉金文、李斯刻石等
第二卷	樂浪秥蟬碑、隸書の精髓たる兩漢の刻石等
第三卷	敦煌出土の兩漢木札、瓦當文、印璽泥封等
第四卷	魏隸及び吳の諸碑、禹域出土の眞蹟寫經
第五卷	千古の書聖王羲之を始め東晉士人の法帖
第六卷	高勾麗、新羅、及び六朝諸碑の粹を萃む
第七卷	前卷以後、魏、北齊、後周、陳隨の諸碑
第八卷	奈良時代古金石、虞・歐・褚等初唐の楷書碑
第九卷	光明皇后時代の眞蹟、唐の宗室の書
第十卷	李北海、張旭、李陽冰、顏眞卿等中唐の諸家
第十一卷	吉備眞備、最澄、空海、晚唐の諸家
第十二卷	嵯峨天皇、橘逸勢、道風、崔致遠、楊凝式等
第十三卷	傳貫之高野切、傳小野道風秋萩帖等
第十四卷	傳佐理、傳行成、傳道長等上代假名の精髓
第十五卷	傳藤原公任筆北山抄、傳小大君筆香紙切等
第十六卷	傳紫式部筆久海切、傳大貳三位端白切等
第十七卷	鎌倉時代より江戶時代に至る假名を網羅す
第十八卷	平安朝末期より鎌倉時代、高麗、北宗、南宗
第十九卷	鎌倉時代日蓮より足利尊氏、高麗、元
第廿卷	室町時代、江戶時代、朝鮮、明朝の諸家
第廿一卷	江戶時代初期、淸朝は國初より乾隆まで
第廿二卷	江戶時代、朝鮮、淸朝は嘉慶より道光まで
第廿三卷	嘉永より現代、朝鮮、淸朝末期より現代まで
第廿四卷	和漢書道史、朝鮮書道史、總索引

1. 和漢古今の代表的碑帖墨蹟を網羅し釋文解說を附す。
2. 年代順に系統序列し書の實體による一大書道史たり。
3. 眞蹟を主とし次に刻石次に舊拓により收錄せり。
4. 能ふ限り原寸大にて掲げ翫味研究と習字帖を兼ぬ。
5. 裝幀高雅!印刷精巧價格至廉!他に比類なし。

初版忽ち賣切・大增刷出來!

能書は出世の基!

惡筆は一生の損だといふ。なるほどと思ふ。書の上達は廣く古今の名蹟に親むに限る。支那人は字が上手、日本人も支那へ行くと上手になる。つまり優れた書に親むからである。此の意味で本全集を繙き古今の名蹟に親めば何人でも必ず能書家になれる。

弘法大師眞筆額面贈呈 本全集の刊行を紀念すべく本朝第一の名筆たる弘法大師の眞蹟大字額面(長さ三尺六寸幅一尺三寸)を精巧無比なる印刷を以て本全集豫約者全部に贈呈します。

會費 毎月拂 壹圓半(申込金壹圓半) 一時拂 參拾參圓(申込金とも)

◇送料各冊十八錢(東京市内六錢) ◇申込金は最終會費に充當、中途解約不返

東京麹町下六番町 平凡社 振替東京二九六三九 電話九段(三三)一六六四・三三六七・六四七五

友愛結婚

いま、東京で最も賣行よき書物はこれである。

入學難、就職難、結婚難と八方塞りの憂鬱な人生、今はまさに青年男女の受難時代である。彼等は何處を目ざして進めばいゝのか。其處に由々しい社會問題が起きる。晩婚、晩婚、ひいては獨身者の氾濫すべての社會悪が此所に釀成される。危機に瀕した性問題をどう解決するか、これは、アメリカのみの問題でない、世界中の大問題、吾國もどうしても避けられない今日以後の深刻な問題である。本書はこの問題解決に唯一の契機となるものである。

定價一圓八十錢 送料内地十二錢・滿鮮廿四錢

發行所 東京驛前丸ビル五階 中央公論社 振替口座東京三四番

180版 西部戰線異狀なし

德富蘇峰氏曰く。 三月二日 東京日々新聞所載

――之を讀み來れば、現代の戰爭とは、如何に痛烈、悲慘のものであるかを、腹の底まで滲み渡らしむ。されば若し、世界の平和を祈る者あらば、小面倒なる理窟や、小六ケ敷教訓や、爬爪らしき、聖人臭き言說やよりも、寧ろ此の一冊を讀ましめよ。著者が無心にて語りたるものは、讀者には有心にて受取らずして、措く能はない。――

定價一圓五十錢 送料内地十二錢・鮮滿十八錢

新版 大東京案內

復興祭近づく

死線を越へて甦生した新東京の全貌

四六判上製函入 特撮寫眞二百五十葉 定價一圓八十錢 送料内地十二錢・鮮滿廿二錢

石川欣一氏曰く。全くこれは生きた東京を取扱つた生きた本である。寫眞も生きてゐる。東京の生活は埋草も生きてゐる。東京の生活、ひいては日本の現代生活を如實に描寫してゐるといふ點で絕對完璧のものである云々。

社說

問題は寧ろ內在す

消費組合の勃興は時代の趨勢である。全然これを否認せんとするが如きは時代の逆轉に相違ない。が併し中小商工業者の經營難といふこともまた世界的現象として否認すべからざる事實である。過渡的現象とはいふものゝ、そこに經濟社會の惱みがある。この惱みを如何にして解決せんとするか、これ當事者の苦心を要するところであらねばならぬ。

◇

資本集積經濟組織の時代にありては小賣業者といふものは結局、衰滅の運命にあるものと觀測する向もある。すくなくとも今日の如く無統制に、それからそれへと小賣商業者の存在するものことは、その過半は淘汰さるべき運命に際會せねばならぬと說く。あるひはまた、これら多數の小賣商店は百貨店、連鎖商店の補足機關たる地位に陷らねばならぬ運命に置かれてゐるものと斷ずる。その將來の運命如何は今日、直ちに判斷するを難しとすれども兎にかく非常なる脅威を感じつゝあることは否定すべからざる事實である。

◇

この惱み、この脅威、特殊事情のもとにある滿洲あたりでは一層深刻痛切なるものが存する。殊に昨今の世界的不景氣を以てするにおいて、滿鐵社員消費組合および關東廳購買會といふものが當面の問題となるのである。併しながら今日の經濟組織から消費組合といふものを撤廢するが如きことは時代の逆行である。この惱み、この脅威を緩和すべく、また解決すべく積極的に何らかの方途を講ぜねばならぬ。而してまた、よし購買組合の如きものが撤廢せられたりとして、それにて直ちに今日の小賣商業者が、その惱みと脅威から解放せらるるものと思はゞ、それこそ大なる錯誤であるといふことを知らねばならぬ。

◇

小賣商業者の惱み脅威は、對外的に存すると同時に對內的に內存することを忘れてはならぬ。すなはち今日の小賣商なるものは、その組織の內容において種々の缺陷の存することを顧みるの必要がないであらうか。消費組合が積極的にデパートメントストア式に經營せらるゝことは確かに考へ物であるに相違ない。が併し、さればとて小賣商店界の不振を一も二もなく消費組合の存在にのみ歸せんとするは少しく方角違ひではあるまいか。これは一時性の問題と永續性の問題とを混淆し、一般的の事實を以て局地的の事實を判斷せんとするの誤謬に陷つたものではあるまいか。

◇

この局面打開策として滿鐵社員消費組合に對し對抗運動を行ふことも必要であらうが併し、それよりも小賣商界に內在する缺陷の善後策を講ずることもまた最も肝要ではあるまいか。組織の改造に關し、資本の運轉に關し、また許多の缺陷を顧みず、感傷的に對外的の運動にのみ沒頭するは局面打開の良策ではあるまいと思ふ。問題には外面にもあらんが併し內面的の缺陷が却つて根本的の惱み脅威ではあるまいか。

◇

滿鐵社員消費組合は兎もかく滿鐵としては筋道さへ立てば相當の救濟策に耳を傾けぬこともあるまいと思はれる。輸入組合といふものに對しても無利子の資金を融通してゐるほどであるから小賣商者の生くべき何人をも首肯せしむるだけの筋道さへ立たば施すべき道が存するのではあるまいか。他を責むるに急にして自らを反省することなく、對外的にのみ問題を放任して對內的に存在する問題を解決せんとするも、眞の合理化に到達し得ぬのではあるまいか。何事にても問題は先づ外廓に存するよりも組織の內容に存することを忘れてはならぬ。而して組織內に存在する問題は却つて根本的なることを知らねばならぬ。

米國全權の態度緩和困難となる
上院議員一派の硬論に禍されて
對日交涉は進展せぬ

【ロンドン九日發電】米各地より米全權に對し軍縮を熱望し其の實行を促進すべく激勵的電報を送り來るもの引きも切らず、最近二日間に到着せる此の種電報は實に數百通に達して居る由である、米全權一行としては之れらの激勵の有無にかゝはらず會議の成功に努力しつゝあるは勿論であるが、最近日米、米佛交涉に大馬力をかけて來た事は殊に顯著でしかも日米交涉は一向進展せず、米上院一派の對日强硬は全權を動かして益々態度緩和を困難ならしめつゝあり、會議の形勢はデリケートとなつて來た

一方マクドナルド首相は既に職員規約、ケロッグ條約ロカルノ條約等の存在を理由に之に反對して居り更に若しフランスが飽く迄其高き要求噸數を引下げねば勞働黨內閣は議會にて英國軍縮問題にて非常な難局に立つべきを諒說して事

軍縮會議は急速進展を見ん
マック英首相焦慮

【東京十日發電】其筋につき確聞するにマック首相は英議會が來る四月から豫算討議を開始する爲め對議會策上軍縮會議の進捗を圖り四月中旬又は今月中に題をつけんものと最近頻りに焦慮し始めたらしくそれかあらぬかマック首相は最近新聞記者に對し四月十五日迄には會議は終るだらうと豫言してゐる從つて今週以後の會議は相當急速な進展を見せるものと豫想されるに至つた

佛戰時協定案に英國は反對
米上院も反對氣勢

【ロンドン九日發電】フランスの戰時協定提案に對しスチムソン米全權自身は其趣旨に反對でなく其提案理由に就いても充分諒解してゐるが只アメリカ上院の形勢は之が通過を許さぬ形勢であるを說き

十四日迄に調印可能
日支關稅協定

【上海九日發電】重光、王正廷、宋子文の三氏は本日午後會見綿糸布其の他五十品目、稅率を決定十四日迄に調印可能なりと支那側は發表した

ブリアン全權の諒解を求めてゐる、之に對しブリアン氏は世界海軍の八割五分を保有する五國の保障協定は何物よりも有力な世界平和の保障なるを述べて其趣旨を枉げず十日午前十時英佛米三全權の會合にて更に交涉を繼續することになつた、然し佛國は今度の會議は纏まるだけで打切る事にしても會議は既に制限方式に關する公式と海軍數値問題につき協定を見ることは明かであるから之だけでも會議は相當成果があつたと言へる、然かも英米間にそれ以上の協定を進める事は佛として何等妨げないと言つてゐる、尙佛は佛へ戰時協定なく共其要求噸數にて幾分讓歩すべしと想像されるが之は到底英米の期待には達せず精々五、六萬噸程度の引下げならんと信ぜらる

山東進出の野心
張學良氏の態度重要視さる

【北平特電十日發】確なる情報によると張學良氏は最近秦皇島より靑島に向け武器彈藥を輸送した、之等は蔣、閻關係に對して和平通電を發したのを機として、靑島その他に野心を伸べるものとして重要視されてゐる

石軍一部北上開始
新鄕に到着す

【北平十日發電】鄭州に侵入せる石友三軍は西北軍、韓復榘軍と連絡を探りつゝ更に北上を開始し鐵甲車は黃河北岸に向ひ一部軍隊は新鄕に到着した、韓軍の第二十九師は鄭州の東方に向ひ移動を開始した

英國昨年度の貿易勘定尻

【東京九日發電】在ロンドン松山大使館商務參事官の六日發電によれば英國昨年度の貿易外受取勘定左の如し

受取勘定	四三七、〇〇〇、〇〇〇磅
貿易入超額	三八六、〇〇〇、〇〇〇
差引受取超過	一三一、〇〇〇、〇〇〇

因に貿易入超額は前年に比し卅萬磅增し受取超過額は百萬磅減である

丁抹皇太子九日上海に御着
大北電信局御視察

【上海九日發電】東洋御巡遊のデンマーク皇太子フレデリック殿下御弟クヌート殿下、御從弟アッセル殿下同妃殿下の御一行は九日午後二時二十分フランス租界フランス海軍浮標に御到着になつたが、午後三時三十五分在支デンマーク人の歡迎裡にデンマーク總領事館に入らせられた、御途中御一行は大北電信局に御立寄りの上支那においてデンマークの獨占する事業を御視察になつた

奉天商埠地擴張
野心家の利權目的か

【奉天十日發電】奉天市政公所では本月初旬秘密會議を開き商埠地擴張の件を決定、省政府に提出した、區域は南門前、渾河、馬三家子、北陵等合計數十萬坪あるが俄に斯かる廣大な土地を商埠地とすべく計畫したことは二、三野心家が同所の地價を昂騰せしめ一儲けせんと畫策したものであると

米無電會社の大通信計畫

【ニューヨーク八日發電】アメリカ無電會社ラヂオ、コーポレーションは今般南阿ケープタウン及び露都モスクワに對する無線電信の大計畫完成し本日關係當局に通信許可願を出した、なほニューヨーク市外ロッキーポイントに十一個の發信設備ある無電送信所建設方をも同時に出願した

新に火を入れた鞍山新式鎔鑛爐（上）

鞍山製鐵所は三月九日、第三鎔鑛爐の火入式を擧げた。第一鎔鑛爐三百噸、第二鎔鑛爐三百噸に加ふるに最新式の第三鎔鑛爐五百噸のものを加へたのである。すなはち一日の銑鐵生產量一千一百噸の陣容を整備した。

最近代の科學文明の時代にあつてはアイロンよりスチール、ヘイスチールの時代に進步して停止するところを知らない。この時代の基礎が構成するものは、何といふても鐵と石炭とであらねばならぬわが滿洲が、撫順に炭田を有し、鞍山に無盡藏といふべき鐵鑛の埋藏されあることは、これが處理生產の方法如何によつては、たゞに技術上のみならず、經濟上にも雄大なる事實といふべきである。而して時代の進運は、銑鐵の生產のみを以て滿足すること能はず、つひに銑鋼一貫作業を完成すべく昭和製鋼所なるもの計畫され、その工場敷地が、果して何れの地點に決すべきか目下、その當事者によつて硏究されつゝあるのである。この一億圓の製鋼所が設立せられんか、實に國策的工業の基礎が確立せられる次第で、鞍山製鐵所なるものと新時代の科學的文化とが確實に結合せられるのである。

△

が併し、この鞍山製鐵なるものが、とにかく今日の如く世界的の地步を占むるに至つたのは、これ悉く日本人の刻苦精勵の結晶に外ならぬのである。この點は、わが日本人の最も誇りとすべきところであつて、また日支親善の事實上の楔子であることも、顯著なる事柄として吾人は、支那人側の諒承をも求めんと欲するものである。

△

そもそもこの鞍山に三、四億噸の鐵鑛の埋藏せられてゐることを發見したのは、わが日本人によつて行はれたのである。恰も明治四十一年、滿鐵地質調査所長木戶忠太郞氏一行が、蓋平近郊の鉛鑛大石橋附近の耐火粘土の調査に際し地方事務所の依賴を受け、湯崗子溫泉の飲料水々脈の調査を行つた時たまたま湯崗子驛西方の一小丘鐵石山なる地名に興味を感じ、その露頭せる岩石を實見せるに、まぎれなき鐵鑛石なることを確め、それが端緖となりて鐵石山、東鞍山、西鞍山の鑛脈を確認し、四十二年さらに大孤山、櫻桃園、王家堡子、關門山、小嶺子、白家堡子一擔山、新關門山等の諸鑛區が發見せられたのである。

鐵石山といふ名稱が存するほどであるから、いはゆる鐵時代に入つて、この地方において製鐵の行はれたことは、いろいろの遺蹟に徵するも打ち消すことの出來ぬ事實である。併しながら、往昔の製鐵と今日の科學時代の製鐵との間に、何らの連絡もなかつたこと、而して偶然にも、明治四十一年に至り、わが日本人によつて發見せられたといふことは、偶然といへば偶然ならんも、その偶然なるものは一面、わが日本人の科學的進步を裏書きするものといふべく、ただ漫然たる發見にあらずして、發見に至るまでの基礎的科學が、わが日本人の頭腦に構成せられてゐたことは、見のがすべからざる事實であらねばならぬ。

△

この事實は恰も大冶の鐵山が大冶なる文字より發見せられたると揆を一にするものといふべく、しかも鞍山鐵鑛が、必ずしも富鑛にあらず、三十五乃至四十パーセントなる貧鑛なるにも拘らず、その貧鑛處理を考案し、苦心慘澹の結果、今日、三百噸鎔鑛爐二基に加ふるに最新式五百トン鎔鑛爐を完成するに至つたことは、わが日本人が鞍山製鐵所を以て、世界に誇り大に氣を吐くものといはねばならぬ（つゞく）

朝鮮米移出の調節懇談會
朝鮮總督府で開催

既報の如く中央に於て問題とされて愼重なる審議と共に相關連した朝鮮米移出調節に關する懇談會は六、七日の兩日に亘り本府主催の下に民間側の意見を聽取する處あつたが、各地方的に事情を異にせる點あり、統一的の意見一致を見ず斯くては懇談會も其意義を奏せざるにより

會議の形式を廢して見玉總監の退場を乞ひ、豫て米穀調查委員會に出席の有賀光豐氏を座長とし全く懇談を遂げた結果左の如き意見の纏まりを見たので湯村農務課長より發表があつた

一、農業倉庫及商業倉庫に依り移出を調節せんとする場合に於ては

（イ）經營主體、農業倉庫にありては農會、產業組合、府面、水利組合とし商業倉庫にありては會社をして經營せしむる事が適當である

（ロ）倉敷料は農業倉庫及商業倉庫の性質に應じて大體總督府で考慮せられたい、但し入庫期間の長短に依り差別を設け長期間のもの程倉敷料を安くし長期在庫の方法を助成する必要がある

（ハ）金融に就いては其の取扱者は農業倉庫にありては殖銀、東拓とし商業倉庫にありては一般銀行に取扱はしむる事が適當である、其の利子に付いては出來得る限り低料を必要とし當倉庫料關係に長期のもの程安くする樣取扱ふ必要がある

（ニ）證券は先の經營主體として各發行せしめ之に對して金融の道を講ずる事が必要である

（ホ）補護助成の程度に就いては農業倉庫に對しては現在通り商業倉庫に對しては經營の採算より見て適當なる補助額を定めるべし

（ヘ）前項の補助に對し條件として倉敷料金利に對し入庫期間の長短に依り區別を附する樣な條件を附する必要がある

新設倉庫と既設倉庫との關係に就いては既設倉庫中に調節の目的を達成し得るものには之が利用の道を講ずること

二、前項以外の施設につき鮮米調節の方法中

（イ）早生品種の選定の研究を行ひ、或程度迄之が普及を圖り現在の朝鮮米移出時期を早める事

（ロ）プール組織に依る米の貯藏方法を研究する必要がある

右の懇談會にて決定せる諸項を以て直ちに總督府の

決定案ではなくこれ等を參考として總督府案を硏究した上で實施に要する費用は追加豫算として臨時議會に提出することゝなるであらうと【京城特信】

閻氏外遊後の處置
山西省政務に楊兆泰氏當り
第三集團軍は高徐兩氏統率
趙氏中央と打合結果

【南京十日發電】閻錫山氏の下野通電後閻氏の代理趙戴文氏は蔣介石、胡漢民、譚延闓氏等と連日電報を往復し閻氏外遊後の山西省の政務及び第三集團軍の處置につき打合せ中のところ左の如く決定した

一、山西省政務は楊兆泰をして行はしむ

二、察哈爾、綏遠は現狀を維持す

三、第三集團軍は商震、徐永昌等をして責任を負はす

四、西北軍は鹿鍾麟をして責任を負はせ現狀維持とす

五、趙戴文は當分山西に留まり中央に代つて采配す

合は河北省をも放棄し山西に逃げ込み關を鎖ぢて往年の山西派に還元する方針である、因に閻氏の下野外遊は一片の口頭禪で十七萬餘の大軍を拋棄することは閻氏の到底忍びざるところで當地では其實行を疑はれ又山西軍は山西軍だけで河北山西を保有する戰備を充分整へ局面の展開を待つてゐるものゝやうである

石氏の寢返りは一時的自衞手段か

【東京十日發電】鄭州に侵入せる石友三氏が中央政府より百二十萬元の買收費を受け今や完全に中央政府服從を表示し鄭州より更に北上したと傳へられるが、石氏の寢返りは一時的方法として中央軍よりの壓迫並びに利害關係から今回の行動を採つたものではないかと見られてゐるが、西北軍とは依然密接な連絡ある模樣で前日鹿鍾麟氏鄭州に來り韓復榘、石友三氏等の何事か協議したと

山西派時局對策
武裝的和平交涉によつて
河北山西の地盤確保

【天津十日發電】閻錫山氏は下野外遊を通電し時局の平和解決を主張してゐるが南京側の態度は頗る强硬で飽く迄閻氏を討伐し北方の獨立的地盤を中央に回收せんとの意見もあるので山西軍は已むを得ず隴海線及び鄭州を放棄し孫楚軍を黃河以北に後退せしむると共に津浦線では德州まで進んでゐた傅作義軍を滄州へ退かしめ戰線を極度に短縮し武裝的平和交涉で河北山西二省を保有しやうとしてゐる此交涉に敗れ中央軍が北上する場

民政議員總會

【東京九日發電】民政黨は總選擧後新議員の顏揃ひをなすため十日午後二時から本部に議員總會を開く事となつた

兩參與官十日に發令

【東京九日發電】一宮房治郞氏は九日午前八時三十分官邸に濱口首相を訪ひ內務參與官就任を受諾し約三十分にして辭去、次いで安達內相を內相官邸に訪問し同樣受諾の挨拶をした、よつて政府は持ち廻り閣議を以て決定十日左の如く正式發令の筈である

一宮房治郞

任內務參與官（二等）　野田文一郞

任商工參與官（二等）　內ケ崎作三郞

依願免本官（各通）　商工參與官　岩切重雄

梁忠甲氏急死す

【滿洲里特電九日發】哈滿護路司令梁忠甲氏は八日夜海拉爾にて急死せる旨滿洲里に通報があつたので支那側要人は九日朝來續々當地に向ひつゝあり、梁司令は八日海拉爾交涉員趙仲仁氏の招宴に列席後俄に發病したもので、毒殺された形跡があると傳へられてゐる

奉天情報局
日露國勢調査

【奉天十日發電】奉天當局は日露兩國の情勢調査のため情報局を設置すべく計畫目下硏究中なるが內容は總局を奉天におき局長以下二十餘名の局員を採用、安東、大連、哈爾賓等滿洲の各地に派出し秘密調査をなさしむるもので近く實現するだらうといはれてゐる

糸價安定補償の政府原案を可決
第二回糸價委員會

【東京九日發電】絲價安定融資補償法適用に關する細目決定のため第二回絲價委員會は八日午後二時半農相官邸に開會し、政府原案通り左の如く決定した

政府損失補償の契約をなすには左記要項に基く事を決議せり

一、損失補償條件

イ、損失補償は昭和五年六月十日迄に融通したる資金につき之をなす

ロ、補償金額は擔保生糸一荷口につき千九百圓を限度とす

二、銀行のなす資金融通條件

イ、一荷口に對する融通金額は一萬二千五百圓「百斤につき千二百五十圓」とす

ロ、資金融通には生糸の製造又は加工をなすもの々振り出したる一覽拂約手を用ふ

ハ、擔保たる生糸は資金の融通を受くるものが昭和四年產繭にて製造又は加工せる輸出向き標準生糸にして最優等格以上倉入れ目千三十斤以上の品質量目を備ふるもの一荷口たる事

二、擔保生糸は農林大臣の承認を受けた方法による檢査に合格し農林大臣の指定する倉庫に保管するものとす、之れに對し其の倉庫の發行したる倉荷證券を用ひ質權を設定せしむべき事

三、損失補償契約の相手方は正金銀行、蠶業組合、中央金庫其の他横濱又は神戶にて現に生糸を擔保に資金融通をなす銀行にして農林大臣の指定するものたる事

融資方法
十二日委員會

【東京十日發電】絲價安定融資補償法適用に伴ふ取引銀行貸付方法利率其他協定の爲め十日午前十時より農相官邸に協議會を開き正金以下關係十一行代表出席協議の結果各銀行共糸價委員會決定の條件に依り資金融通を爲すに決したが具體的融資方法は十二日改めて協議することゝなつた、利率は大體一錢六七厘となる模樣である

四、以上の外糸價安定融資補償運用に關し必要なる事項は農林大臣に於いて適宜之を定む

不況救濟の陳情が猛烈
議會で相當重大化か

【東京九日發電】最近各產業界の不振から蠶糸業者のみならず全國織物業組合六大都市取引所肥料聯合會其の他も猛烈に不況救濟を政府に陳情して居る折しも政府は蠶糸業の爲めに糸價補償法の發動を決定したるにつき貴族院側は政府の措置の片手落ちを非難して居るが、今臨時議會に於いて事態が此の儘續くに於ては景氣恢復策に關し希望決議を提出せんとする議が擡頭し、其の實現を見ば解禁後の政府の措置に對する批判と絡んで相當重大問題化するものと注目を

舊曆閏六月分の家賃取立を禁止
吉林の陽曆勵行手段

【吉林十日發電】吉林市政籌備處は今回一般市民に對し舊曆廢止陽曆實行に就いては再三再四通令された所である、故に舊曆に依る閏六月分の家賃を徵收することを絕對許さないとの布告を發した

東北交通委員會鐵道政策を確立
米國と五千萬元借款

【奉天十日發電】東北交通委員會では過般來東三省內鐵道網の研究を怠らず殘りに新線の調査をしてゐるが今回東北鐵道網完成に伴ひ現在の如く外人に把持されてゐる鐵道が存在することは將來交通政策上不便なりとしこれが回收につき研究してゐたが東三省の現狀にては回收資金調達の見込みなきより取敢ず米國より金五千萬元を借款し回收可能の鐵道を國有に歸し順次これを他の鐵道に及ぼす計畫をたて此鐵道政策を委員會に提出したと

徒に反對せば貴院を改革
義務教育費問題で
民政黨側は態度强硬

【東京九日發電】義務教育費國庫負擔增額問題に關し貴族院の空氣は險惡なりとの說あるにつき、民政黨側は教育費中小學教員の俸給全額國庫負擔主義は民政黨の重要政策であるが、其の實行に就ては一時に全額負擔を期するにあらず財政の緩急を圖り全額負擔に達せんと言ふ事が骨子である、若し貴族院にして徒らに反對せんとせば我等は輿論を背景に貴族院の根本改革を期すべしと强硬說を述べて居る

貴族院側の諒解を求む

【東京九日發電】義務教育費問題に關する貴族院側の形勢强硬なるに鑑みて、政府側は今後機會ある毎に政府方針につき說明諒解を求める事となつたが、此の折衝には主として江木、俵、井上の各大臣鈴木書記官長、一宮房治郞氏等が當る事となつた

烏鐵の運賃引上げず

【ハルビン十日發電】ウスリー鐵道商業部課長ビール氏は出張所復活のため來哈しグランドホテルに滯在中であるが氏を訪問した山田商議書記長に對しウ鐵の運賃を引上げることは當分絕對にない、從つてタリフは現在施行のものを改正せぬ方針である、運賃支拂に供される公債は前よりは高くなつたかも知らぬがダリバンクの取扱へる範圍のものなればウ鐵としては市價が高くなつても關係はないと言明した

近藤男爵逝去

【東京九日發電】海軍造船中將男爵近藤基樹氏は、去る十月下旬から肝臟病にかゝり療養中であつたが八日午前四時三十五分逝去した享年六十七歲

大連俳句會

大連俳句會三月第二例會は西部會員の希望により來る十五日午後六時より沙河口臨町俱樂部に於て開催す持寄「草餅」三句會費二十錢の由

人事

▲王克敏氏（前財政總長）十日入港大潮丸にて來連

▲滿事南支見學團一行三十五名十日入港大連丸にて歸連

安激硝子

「米國の現行教育制度はワッフルの鑄型で學生はワッフルの樣なものである、一定不變の鑄型に當てはまらなければダメだ」▲これは十數年間オレゴン州立師範學校に教鞭を執つて來たイー・ジェー・クレム氏が最近ウエナッチの教育會の席上で發表した御高說だ▲先生の曰く「統計に徵すれば多數學科のうち何か一つ不成績な爲めに放校せられる學生が米國の大學だけでも年々三萬人に達する、飛行家ウイルバー・ライト氏も一代の維新家ダニエル・ウエブスター氏もまった文藝復興期のイタリー藝術を代表する巨匠ラファエル氏も悉く學生時代放校の憂き目を見たが彼等の能力が學友の後塵を拜したと解する事が出來やうか、例へば一學生が浚酷乃至は數學に於て一定の標準に達しないからとて直に彼等から教育を受ける權利を奪ふのは不當である、劃一的現行教育制度はワッフルを造る以外何等の効果がない」

商況

定期後場（錢建）

▲大豆（現調子）（單位厘）

限月	寄付	高値	安値	大引
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　七百三十九車

▲普通大豆（出來不申）

▲豆粕（單位厘）

限月	寄付	高値	安値	大引
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　八萬八千枚

▲豆油（保合）（單位錢）

限月	寄付	高値	安値	大引
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　六千五百箱

▲高粱（强含）（單位厘）

限月	寄付	高値	安値	大引
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　百三十五車

▲包米　出來不申

現物後場（錢建）

	寄付	大引
混保（後込）	六六五〇	六六八〇
大豆（裸物）	四十車	
普通（後物）	六五九〇	六五九〇
大豆（裸物）	二車	
豆粕　十日限	一二八〇	一二七五
出來高	五千枚	
豆油	一九四〇	一九四〇
出來高	三百箱	
高粱	四五〇〇	四五〇〇
出來高	一車	
包米	出來不申	

錢鈔

定期後場（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
近期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遠期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高（近期）百四十四萬圓（遠期）五百五十一萬圓

現物後場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高（銀對金）七萬八千圓（銀對洋）六千圓

商品

後場（出來不申）

神戶特產（十日）

大豆現物、先豆粕現物、先滿洲小麥、豆油現物

大阪株式

大新、鐘紡、鐘新、日糖、郵船、東新

東京株式（長期）

東株、東新、五品、中新、先信、豆中、先新

東京株式（短期）

大阪綿糸

限月　三月、四月、五月、六月、七月、八月、九月

寄値、引値、高値、安値

満日地方版

奉天

圖書やフキルムの税關檢査を簡便に
明細書を提出せしむ

[illegible]

一人心中原因

既報の如く八日午後八時頃柳町飲食店十文字で十餘圓の飲食をなし仲居の隙を見て鋭利な西洋剃刀で咽喉部を掻き切り自殺を企てた横須賀市生れ當時宮島町鮮人旅館大平旅館止宿中市秀雄(二七)の自殺する原因については色々傳へられてゐるが 中市は以前甕子窩に於て巡査を勤めてゐた事ありその後朝鮮に行き某所で某カフエーに住込んでゐる中そこの娘日高きみ子(二七)と戀仲となり親の許しを得て晴れて夫婦になつたが同カフエーも營業振り面白からず兩人は相携へて滿洲まで來た中市は彌生町某店に勤めてゐたが生來仕事嫌ひで女は八幡町のミドリ軒琴平町の文化ホノル更科に住み込ませさゝやかながらその日を送つてゐた、その中女は撫順の某カフエーに鞍替してゐる際中市は店の金三百圓を柳町で使ひ込んでゐたが種々苦面して四百圓を作り撫順からきみ子を連れ歸つたのであつたそしてその借金償ひのため兩人相談の上きみ子を柳町旭樓に前借一千百圓で邦枝と名乘り醜業婦として身を沈めしめたが中市は失業苦ときみに對する未練によつて遂に自殺を覺悟したものらしく同人は目下回生病院で加療中であるが餘病を併發しない限り生命には別條なからうと

彌生校音樂會

[illegible]踊さよなら、海の上(幼兒男)[illegible]兒童劇獅子と子鼠[illegible]二部合唱白菊[illegible]童踊村の鍛冶屋(二年女)[illegible]齊唱えんさかほいさか[illegible]齊唱春の野[illegible]雪の帽子(幼兒女)[illegible]ピアノ獨奏(五年古[illegible])兒童劇あひる(二年男女)▼第二部 合唱月(職員一同)齊唱二部合唱鈴蘭、枇杷の木(五年女)童踊長崎(四年女)齊唱ハーモニカ(二年女)齊唱瑞穗の國、せいくらべ(四年男女)獨唱木蔭の夢(六年女)ハーモニカ合唱鴨綠江(三年女邊見)童踊こんこん孤子のあひる(三年男)童踊てまり[illegible]樂しき農夫(三部)(五六年野田)童踊子猿の酒買(三年山口)兒童劇小野道風(各年合同)

交通デー
十四、十五兩日

[illegible]

警察署長披露宴

[illegible]警察署長の新任披露宴は八日午後六時からヤマトホテルに開催、出席者は林總領事、東北憲兵[illegible]興亜氏等日支官民の有力者百餘名に上り開宴に先立つて粹龍亭連中の手踊あつて興を添へ[illegible]ザートコースに入るや川合[illegible]立つて挨拶し之に對して小倉[illegible]事務所長及び陳憲兵司令は各出席者を代表して謝辭を述べ盛會裡に八時散會した

傷魂も新たに

明治卅七年四月廿一日興安嶺隧道破壞の特別任務發覺の爲め露國哥薩克隊に捕はれ哈爾賓郊外に於て悲壯の最後を遂げし横川省三(左)沖禎介(右)兩烈士銃殺直前の記念寫眞で佛國マタン從軍記者が撮影したものである

人事

▲山西撫順炭礦長 八日赴連
▲龜岡鐵道部經理課長 八日來奉
▲藤村奉天領事 八日西公太堡へ出張
▲鮫島安東署警部 八日過奉歸任
▲太田大佐(新任步兵第三十八聯隊長) 八日遼陽へ
▲迫鐵道部事故主任 八日夜赴連
▲小日山滿鐵理事母堂及夫人 八日來奉
▲平野奉天署警部 八日西公太堡へ出張
▲倉迫警部補 同上
▲石津勸業公司事業課長 同上
▲星子奉天署警部 八日大連より歸奉
▲佐野海軍二等主計生 八日安東へ
▲油布警視(朝鮮漢江警察署長) 八日大連より過奉撫順へ
▲博能毅氏(東北海河防陸戰隊分隊長)一行五十一名 八日哈爾賓より過奉旅順へ

瀋滴

自分さへよければ人はどうでもよい自分の子さへ無事であれば外の子供はどうならうとそれまで面倒は見て居られない恩を受けても一言の挨拶もなさぬ▲これが現在の世の中か知らぬが故國を離れた遠い異國にあつて同胞相親み一致共同共に滿蒙開發に努力せねばならぬ當地に於て之を遺憾なく發揮する荒んだ滿洲に習つて淺間しい人情だ▲八日六歲位の男の子が春の暖かさにウツカリ釣れて町から町へ一人で遊んでゐた▲間も夕方になつてヒヨツト氣がつき歸宅しやうと思つても自分の内はどこやらサツパリ判る筈もなく▲その子供は歸宅する積りでゐたのが實は自分の家への道と反對の方面に進んでゐた▲何ぼ歩いても歸られやう道理がない或店の隅に行き詰つてワツト泣き出したそれまでは何も知らなかつた或人が色々きいて見ても判らず札もついてゐないので▲泣いて見當もつかぬ子供をすかしなだめて漸く派出所まで屆け出たそれからしばらく立つて迷ひ子を捜しに來た子供の母と思はれる婦人あり▲子供はその婦人を見るや否や又ワツト泣き出した子供も可愛からうがそのまゝ挨拶もせず引取つて行つた▲何も判らぬ子供をすかしきくのは親以上につらひそして是非共間違ひなく親の許に屆けやうとするのも亦親以上に心配がある▲これでも人の恩を無視しどこまでも利己主義である本人、良心に聞いて見たら確な處が判るだらう▲春先この例は多々ないとも限らぬ市民に一層の注意と反省を望む

町の便り

醫大アイスホツケー歐洲遠征團の市民歡迎會は十日開催の處當日は陸軍記念日につき十三日午後六時から翠松亭に於て開催することに延期された
◇
市内琴平町十三番地近藤こまは七日午後七時から十時までの間に自宅不在中お召着物外十二點價格三百九十八圓の盜難に罹りその筋に屆け出た

哈爾賓

札免公司は一ケ年全く無爲
露支紛爭が祟つて

露支紛爭の影響を受けて事業を中止してゐた札免公司は本月一日から興安嶺の事務所で執務し始めたが、既に伐採時期を過ぎたので山の仕事は十月に入らねば着手することができぬので丸一ケ年の損害と云ふ結果になる、それに黑龍江省當局は山の稅金を全部徴收せんとする無謀なる要求をしてゐるので本問題の交渉は近く圓滿に交渉を開始し大體の成案を得るため八木事務は支那側と折衝中である尚同地一帶は平穩に歸したが露支時局のため最尚一萬數千圓から最低七、八百圓の損害を全部蒙つてゐるの、支那商の原狀恢復は容易のことではないとみられてゐる

日露協會卒業式

日露協會學校にては九日午前十時から第八回卒業證書授與式を同校講堂に於て擧行したが當日の式次は一同着席の上君ケ代を唱和し學事報告に次で證書授與あり高田校長の訓示に次で齋藤子爵訓示を田中幹事が代讀し外務大臣の祝辭代讀に仙石滿鐵總裁の祝辭代讀來賓の祝辭に卒業生總代の答辭ありて散會した、本年度の榮ある卒業生は全部で廿八名で左の人々である
宮木嘉四郎(長崎)林時治(長崎)木内正(千葉)新清(三重)水野三郎(愛知)久保茂(靜岡)眞山寛雄(宮城)葛城長市(青森)三澤一二(秋田)田村三郎(福井)本村隆雄(石川)青木源七郎(富山)川谷久雄(鳥取)片山範治(島根)江川自也(廣島)岩本靜雄(山口)藤井泰喜(德島)岸良忠(愛媛)柏木良文(大分)深井義輝(熊本)柳利男(熊本)津田武(長春商業)金澤高(同上)中島恭太郎(大連商業)今城松二郎(滿鐵)渡邊信治(滿鐵)岩崎敏夫(滿鐵)

三月末迄に淘汰了る
東鐵白系露人

支那側各新聞は商業部其他の各部に於ける支那國籍を有するロシヤ人の馘首されるのに同情しソウエート側幹部の惡口を叩いてゐるが、ロシヤ側は東支に於ける白色ロシヤ人を全部罷免することは今回の露支紛爭の原因が白色露人の内面的策動にあつたと考へてゐるので如何なる反對の聲があらうとも斷乎的態度の反ソウエート主義者は漸次淘汰する方針である、五、六月の比較的閑散期までに白系ロシヤ人を一掃する意嚮で三月末には既報の如く百數十名を罷免すると

南洋兄弟閉鎖

英米トラストと殆ど對峙し支那に於ける國産煙草として覇を稱されてゐた南洋兄弟煙草會社のハルピン支店は近來にない不況と賦課稅率の高く賣行き惡いために遂に傳家伺の店は閉鎖した、原因は其ればかりでなく上海に於ける本店が銀安のために營業不振に陷つた結果であると

撫順

益々猖獗を極める露天掘の石炭泥棒
炭車を襲撃した一團
張込員が危く阻止

ポカ／＼暖かになつて世は春であるが古城子露天掘南一番線附近の炭泥は依然猖獗を極め、最近は盜なり連日の如く炭車の進行を阻止し機關車運轉手を威嚇強奪を逞しふしてゐるので、八日午前勞務係方面では警備班の主力出動、撫順署の宮地、江崎、執行、楠原、倉田大櫪、馬場、森永、今井、溝口の各警官の應援を得て同所引込線附近を警戒中、同午後四時四十分七十一號機關車が炭車五輪を連結一番線に引込を終り古城子貯炭場に進行せんとする刹那張込中とも知らず例の如く集團的炭泥現はれ掠奪を恣にせんとする處を、山東生れ現北縣地朱立、常開江、蔣程、賈張、于逢春外三名を逮捕した

廿五年前の激戰を如實に再現した
當年の三老勇士が
永安校の記念講演

昨十日の滿二十五周年陸軍記念日に先だち開催された奉天大會戰記念講演會は八日午後六時二十分より永安小學校講堂に於て實戰參加の三勇士の講演に頗る盛會、聽衆實に數八百を超えた、定刻伊東鄉軍分會長の挨拶あり、まづ前田豐三郎氏「敵の背後地に於ける我軍の時別任務に就いて」聲量は不足であつたが實のある話をなし、次で五十餘歲の老齡にも似ず壯者を凌ぐ大元氣で服部中佐登壇、悲壯極まりなき「旅順攻圍軍中の實驗談」を堅くなく興味盡きざる講演振に滿堂を感動さし、殿を享けた翠堅大佐「奉天會戰」に就いて史上のみでは窺ひ得ぬ東洋史上特筆すべき大激戰を如實に聽衆の前に展開し滿堂割れるが如き喝采裡に降壇、同十時十分散會した、尚同日午後一時より各生徒の内千金小學校は服部中佐、永安小學校は粟屋大佐、高女は前田氏を煩はし大に講演を請ふ處あつた

青訓入所該當者
四十八名

來る四月一日青年訓練所に入所該當者は左記四十八名であるがなるべく早く所定手續をとられ度ひと
山田正一、川口兼雄、西園官吉、濱元市、横瀬忠藏、吉原重義、平嶺秀磨、脇野武雄、鵜貝正彦、大井秀雄、久保住男、大島正松、中村繁志、木下正俊、澁沼和雄、能地正文、宮縞讓助、佐々倉敏光、上原鈴一、坂下雄、吉田虎雄、坂本安之、野呂義勝、立野定宗、玉井正明、森脇貞一、吉田次夫、藤本義孝、後藤滿生、安藤一明、藤原忠孝、池上良助、宮原誠一、奥澤次郎、川路正平、古川信一、有吉正三郎、宮宇地正雄、神原鈴一、木下克己、大月正男、野口朝生、小田憲次、獅後清常、谷島誠、叶光雄、田中萬壽吉、濱木晴三、麻田唯夫

馬賊團跳梁
北山城子で質店を襲ふ

八日午前來撫せる某官憲の語る處に依ると撫順背後地北山城子附近にも最近優勢な馬賊團跳梁、隨所に強奪を逞しふしてゐる、本月五日午前一時十分から翌日の午前三時五分までの間に北山城子三通街質屋業愛媛縣宇和島市袋町二丁目九十番地、谷口吉太郎(三九)方に數名組の馬賊表門扉を乘り越へ裏口の施錠を破壞闖入現大洋千七百圓金指輪及び奉票三萬七千圓、コート等金換算千三百五十六圓のものを強奪逃走した、附近住民は戰々兢々としてゐると

長春

商店協會が滿洲聯盟に加入

長春商店協會は八日午後六時から輸入組合事務所に實行委員會を開き消費組合問題解決の爲め組織された滿洲經濟聯盟に加入することゝした

洋畫展覽會

八日から二日間滿鐵俱樂部で社會係主催の素人洋畫展覽會を催したが玄人はだしの逸品もある

吉田奈良丸改大和之丞
讀者慰安浪曲大會

沿線日程	十三日(旅順)	十五日(鞍山)
	十六日(營口)	十八九日(奉天)
	二十日(撫順)	廿一日(鐵嶺)
	廿二日(長春)	廿三日(四平街)
	廿五日(開原)	廿六日(本溪湖)
	廿八日(安東)	
會費 一般	特等二圓五十錢、一等二圓、二等一圓二十錢、	
讀者	特等二圓、一等一圓六十錢、二等一圓、	

主催 滿洲日報販賣部
後援 滿鐵社會課

吉林

不逞鮮人跋扈と支那側取締辦法
延吉籌備處で制定

近來間島地方に於ては不逞鮮人の跋扈甚だしきを加へ物情騷然たりしが爲め日本官憲に於ては全力を傾注して特別警戒に任じて居るが最近延吉市政籌備處長張書翰氏は主權維持の見地より延吉鎭守使吉興氏と協議の上「軍警會査延、敦、和、汪四縣韓匪辦法」十三ケ條を起草して省政府に提出した、同府は之に若干の修正を加へて駐吉邊防副司令部に通牒すると共に全省警務處に査照實施方訓令するに至つた、因に同辦法は大要次の如くである

一、本辦法は潜匿せる韓匪を肅清するを以て宗旨となす
二、本辦法に稱する韓匪は凡そ兇器を携帶して暴動掠奪脅迫を意圖するか或は如何なる名義にもせよ金錢を強要するか又は赤化宣傳の證據ある者は皆之に屬す
三、延、敦、和、汪四縣の商埠を除く外凡そ境内に居住する韓民は一律に該管警察より陸軍官長と會同して之を捜査す
四、捜査の日期は各該區軍警にて之を商定す、但し各區とも奉令五日以内に實施すべし
五、第二條に列記する韓匪は該管官署に送り法に依りて辦す
六、捜査に從事する軍警は凡そ和平を以て對待し並に捜査の要旨を告げ、事件に端を藉りて騷擾詐索し又は賄放の行爲あるべからず、是等の情弊あることを告發せられたる者は法に依り重懲す
七、各韓戶を捜査する時は各該鄕社長又は什百家長をして隨同監視せしむ
八、凡そ捜査を經たる韓戶は該管警察より隨時其戶口を詳細に登記せしむ
九、捜査完了後は其情況を該管長官より鎭守使署並に市政籌備處に轉報すべし
十、各防區は今回の捜査後外來韓人あらば該管警察より注意内偵すべし
十一、各韓戶は捜査登記を經たる後外來不相識の韓人を滯在せしむることを得ず、親友を留宿せしむる時は警察に報告すべし
十二、各鄕屯に於て外來韓人の來歷不明又は容疑者を認めたる時は鄕社長、什百家長より即時警團に密報すべし
十三、今回の捜査後管内の韓匪を藏匿せるありて該管警察より檢擧せず他より指摘或は告發せられた場合は當該公安局長の責任に歸せしむ

慈善院創設
貧困幼兒救濟のため

元吉林省教育會長韓石卿氏等省城に於ける有力者相計り貧困者幼兒等を救濟する目的で慈善院を創設することゝなり、此程地方有力者を前省議會に招致して協議する所あつたが、長公祠を慈善院に當て其經費は分擔額を指定する外一般より寄附金を募集すると

趙旅長引責

東支南部線雙城堡駐屯吉林第七旅長趙維禎氏は客年防俄軍として麾下軍隊を率ひて東支東部國境に出征中部下幹部より軍紀違反者を出した責を負ふて辭職したので其後任として吉林第二十一旅第七十四團長蘇德臣氏が少將に昇進の上任命された、因に蘇旅長は新任挨拶の爲め來吉目下滯在中

紅萬字會機關紙

吉林世界紅卍字會分會にては慈善事業を擴充する見地から、分會の主要人物である程科甲、張作濤、吳德麟、王鬐等諸氏の發起で「吉林卍字報」たる小紙面の日刊新聞を三月十五日より發行する事に決定し、丁某を主筆として招聘したが毎月五百元の損失を見越して計畫したのだと云つてゐる

張主席壽辰

吉林省政府主席張作相氏は本月九日が五十の壽辰に當るのであるが目下奉天に滯在中なので吉林省城に於ける文武大官等は相次で祝賀の爲め赴奉して居る

鏡泊湖水電
英支の合辦か

吉林省政府の許可を得たる鏡泊湖水力發電公司の發起人前熱河都統闞朝璽氏は解氷後發電所及び製紙工場設立計畫の下に英國人技師二名を伴ひ目下哈爾賓マテール飯店に滯在して色々畫策して居る模樣であるが、右に對し一部消息通の間には本公司は英支合辦事業となすのではないかと云はれてゐる

齋藤院長外遊

吉林滿鐵東洋醫院長齋藤源次郎氏は今回滿鐵本社より一ケ年半の研究留學を命ぜられ來る二十日頃吉林出發の豫定であるが、前の一ケ年間は九大に後の半年は外國に留學の由である、因に院長の後任は前田醫員が當分代理として一切を掌理することになり、別に內科擔任の醫員が派遣さる筈であると

遼陽

養兎と養鷄を
社員會で副業に獎勵

遼陽の滿鐵社員會の聯合評議員會では最近家庭副業として養鷄と養兎を獎勵することになつたと、聞く處に依れば養鷄は一戶二三坪位の土地を要するのみならず、放飼する場合隣近所相共に飼養するにあらざれば蔬菜や花卉類を傷むる憂ひあるので之を防ぐには相當柵を設け、多季け採暖の準備を必要とするも現に公主嶺の在勤社員間には極めて

簡單な方法

で飼養し居る趣きなれば之に倣ふ事になるべく養鷄の種類は白色レグホン一羽雛十圓內外で一ケ年の産卵數二百七、八十個に達し、飼料も滿洲到る處安價に購入し得るの便宜あれば家庭副業として適當なるべく、又養兎は養鷄以上に飼養容易で多季も室內廊下等で出來るのみならず、設備も簡單に豆粕やビール粕で足り種兎の相場八、九圓にして廿八日目には九頭から十頭も增殖し生後二十日位迄成長すれば滿鐵醫院其の他の

試驗材料

に五六十錢の相場で賣れる、飼料は親兎一頭一ケ月十錢以內で足るとのことなれば之又家庭副業として歡迎されるであらうと

郵便局業績
二月中

遼陽郵便局に於ける二月中の成績左の通りである
▲通常郵便物(引受)六萬四千六百五十一(配達)七萬六千六百四十三 ▲書留通常(引受)千四百四(配達)千三百六十三 ▲爲替貯金(振出)口數三千九百十一金額十一萬五千八百三十九圓九十九錢(拂出)口數七百五十八金額二萬七千六百九十二圓八十九錢 ▲簡易保險(新規)廿二口金額三千八百三圓十錢、累計五千二百十六口、金額九十萬五千八百九十九圓四十錢

赤十字社の診療所開始
醫員着任

遼陽赤十字支部所屬城内診療所主任醫豫備陸軍三等軍醫正茂木德晉氏は看護婦三名と共に九日急行列車で安奉線經由着任したが家屋は既に設備濟なれば醫療器や藥品其の他の準備が整へば直ちに診療開始の運びになると

地方係長會議
石岡氏赴連

滿鐵本社地方部で十一、二の兩日間、沿線地方事務所の地方係長會議が開催されるので遼陽の石岡地方係長は十日夜行で赴連した

送別謠曲會

遼陽衛戍病院長から宇都宮第十四師團軍醫部長に榮轉した田川精三郎氏に對する遼謠會の送別謠曲會は九日正午から滿洲ホテルで開催された

安東

荷主側の申出で値下げするか
艀船賃問題の對策

艀船賃問題については解氷を目睫にして荷主側より引下げ提唱をなすものあるは既報の通りなるが、本問題は單に安東のみの問題にあらずとなし新義州側大荷主たる米穀組合關係たる阿部、林、益隆、鄭元燮四氏參加の上安東側は柳田、池上、高橋、金井、福田、鹽見諸氏出席七日商議に於て協議會を開催したが同日は具體案の決定に至らずして散會引續き八日も商議に兩地關係者會合の上愼重なる協議を爲したる結果、一應自發的の値下げを慫慂し若し自發的値下げ困難なる事情あれば荷主側より具體案を提示して値下げ交渉を爲す事に決定せる模樣である、尚解船業者側の意嚮としては今日迄種々の慣行と行懸りあるを以て自發的値下げは頗る困難なる模樣にて結局荷主側の申出を待つて協議するに至るものと見られてゐる

柞蠶發送の二月成績
舊正で激減

安東驛に於ける二月中の柞蠶發送狀況は左の通りで前月に比較すると梱數に於て千六百六十八梱、斤量に於て五萬八千七百五十五斤の激減となつてゐるが、これは舊正の結果に依る休日多き爲めであるが例年と比較せば略中位であると仕向地別は左の通り

地別	梱數	斤量
福井	九三〇梱	五一、一五〇斤
岐阜	四八〇梱	二六、四〇〇斤
見附	三二〇梱	一七、四五〇斤
近江八幡	五六梱	三、〇八〇斤
京都	一三一梱	七、二〇五斤
大阪	八梱	四四〇斤
計	一、六三七梱	九〇、〇二〇斤

更らに四名嚴重處分
高普騷擾事件

新義州高普校騷擾事件に對し學校當局では首謀者十二名の退學處分に付した事は既報の如く其の後該問題に就て四年以下の生徒は取消要求を迫り父兄會が調停するなど紛擾したので學校當局では學生側の熟慮反省を求むる爲め十四日迄休學を命じたが、學校では其の後不良分子の一掃を圖るべく八日退學二名、停學二名(全部四年生)を發表した、亦休學生徒に對して十五日よりの登校は父兄同道で登校する樣に各父兄に通知を發した

本年度の出材豫想
一割見當增加

新義州營林署の本年出材豫想は昨年に比し約一割見當の增加である昨年は當初の出材計畫は七十三萬尺締餘なりしも實際作業に當り七十萬尺締に減少し其の內新義州着材六十八萬餘尺締であつたそれで本年は其一割見當の增加として約七十六七萬尺締に上るわけである目下山元に於ける作業は運材の最盛期なるが本年は比較的降雪少きため作業は幾分遲延を免れざりしも督勵を加へて其の進捗を圖つたので三月一杯には豫定通りの運材を結了する見込である

新義州の公會堂增築
次第に有望

新義州公會堂ホールの增築問題は數年前より府當局に於て屢々擴張計畫に手を染めてゐたが、經費の關係で毎時繰延となつて實現に至らなかつたが最近人口も增加し各集會毎に狹隘を感じ不便此上もないので當局に於ても此の儘放置する譯には行かず是非五年度に增築すべく目下豫算編制期にあたり考慮して居るので多分實現する事となるであらうと觀られて居る、尚現在の收容人員は椅子掛三百人直立四百人程度にて今回の改築は從來より二百名以上多く收容出來得る程度に擴張の筈であると

平北道管內
昨年度犯罪

昨年中平北道內各署に於ける犯罪狀況をみるに發生一萬三千二百五件、檢擧一萬三千六百九十五件にて此の外即決五千四百八件がある犯罪別にすると筆頭が傷害二千二百八十五件で殺人、放火、強盜の如き兇暴犯罪も非常に多く殺人百九十件、放火五十四件、強盜三百九件を示して流石に國境であるとうなづかれる、普通犯では詐欺一千六百二十六件、竊盜一千五百五十二件で其他國境特殊犯罪として匪賊關係の治安維持法違反二百四十八件、制令違反百五十七件少し變つたところでは拳銃彈藥八十七件、阿片犯二百五十三件等である

金組歎願書

金組促進に關しては期成會並に商議委員にて協議の結果、既報の通り期成會側の關東長官宛歎願書は商議の手を經て商議側の請願書と一括提出する事となつた爲め商議は既に陳情書を作成の上期成會側歎願書の提出を待つに至つた

京城

麻藥密造賣を嚴重取締る
近く新令を公布して

朝鮮に於ける麻藥類中毒患者が甚だ多いので保健上憂慮されてゐるが當局にあつても之れが防止策について種々考究されてゐるものゝ其一面には麻藥密賣買者の多い結果が主因とするところで此の密賣買者に對する取締令が甌いので強て處刑を覺悟の下に敢行する樣な傾向がある、斯かる點に大に鑑み先きに發令された麻藥類中毒患者取締規定に關して近く別令が發布されることになつてゐるがその立案は目下起草中であるが、此の新令に依ると學術研究の爲め許可を受けたる者を除くの外(モルヒネ、ヘロイン)及其の鹽類の製造をなしたる者は五年以下の懲役又は五千圓以下の罰金に處せられ又麻藥類密賣買したる者は三年以下の懲役又は三千圓以下の罰金に處せられる事になつてゐるので舊取締規則に最高懲役三ケ月罰金二十圓が新令によれば最高五ケ年の懲役三千圓の罰金と云ふことになるので從來密造密賣買を敢行してゐた者にとつては大脅威である

鮮米懇談會

既報の如く朝鮮米移出調弊に關する懇談會は六日午前、午後引續き懇談したるが何等まとまる處なく經營の本體は勿論低利資金を以て充當し其方法は新設會社を設置する事に空氣は傾きたがるが之れを農會に委任することゝ水利組合に經營せしむることの二說が多かつた尚補助條件としては國庫補助を求むることが有力であつたが之れにて大體に於ける民間側の意見が良く判明したので總督府としては米穀調査員會に出席の有賀氏の意見に結び付け成案する事になつて

力の人、ム首相が創設の『組合國家』

産業團體が結束協調

カットはファシストの紋章である。「團結の力」斧は團結あるところ、力あり」斧は團結の力を統制する權威を象徵したものである。

(上)

産業立國

ムソリーニは産業を如何に統制してゐるか——由來、ファシズムは産業の國有や公營には反對である。然し自由競爭——強い者勝ち——に任せて置くと言ふのではない。産業は國民のための産業である、それ故にその能力を充分に發揮させて、國民の生活を保護する事がムソリーニの産業統制の目標である。此の目的に合はない個人や階級の利益は國家の力で掣肘を加へねばならぬ。斯うした考へから編み出されたのが「組合國家」でこれを英語で「コルポラチーブステート」又はギルド・ステートといつてゐる。和製ムソリーニ、故田中大將は「産業立國」といふことを唱へたがそれは具體的にどんな事か、とうとうわからずしまひになつてしまつた。ムソリーニの「産業立國」は具體的な制度であり、形式の整つた組織である。イタリーの「組合國家」は一九二六年(大正十五年)四月に法律となり、今日まで續いて實施せられてゐる。

三位一禮

然らば「組合國家」とは如何なる組織を言ふか。一言にして言へば政府と資本家と勞働者とが、三位一禮となつた組織である。先づ各地方に資本家の組合と勞働者の組合を作る。それは現在次ぎの六大部門に分けてある。

工業
銀行
商業
陸地及び內河運輸
海上及び航空運輸
農業

右の六大産業別に資本家側と勞働者側の組合が出來てゐる。此の外にイタリーには徒弟と稱する美術工藝の工人がゐる。これも一團となつて組合を作つてゐる又官吏官公營事業の勞働者は法律の定むる所に從ひ別に組合を組織し、普通の勞働團體とは全く別になつてゐる。而して全國に散在するこれ等の組合はそれぞれ全國的聯合を組織してゐる。最後にこれ等の全國聯合を統制するものが政府のギルド長官である。

勞資調停

ファシスト政府が此の法律を制定した動機は勞資の紛爭を勞資双方の組合の評議で解決させやうといふにあつた。個々の資本家や勞働者の主張を認めず、組合同志の相談で事を決め、そこに基礎を置いて産業發達の大目的のために勞資双方に協力せしめやうといふのである。ストライキだのロックアウトといふやうな事は絕對に許さない。

立國の基礎

此の制度は年と共に追々と發達して來た。今日では勞働爭議の調停や勞働條件の團體契約などをもつて能事終れりとはしてゐない。生産能力の伸張、産業の合理化にも大いに努力して居る。失業救濟局の設置、熟練工の養成等にも參與する今では政治さへも此の産業團體に基礎が置かれてゐると言つてよい。イタリーの下院といふべきファシズム最高會議の代議員四百名の選擧にもその候補者はこれ等産業團體の組合員から立つ事になつてゐる

有機化學界は世界的行詰

産業合理化と弊害

◇……近藤博士の視察談

【ハルビン特信】過般八十六待避驛に一時抑留された東大理科教授近藤博士と大連化學藥品株式會社に關係のある大阪製藥會社の鹽野社長は去る四日午前十一時四十分無事國境を通過し着哈、名古屋館で休憩の上同夜歸國したが、近藤博士は行きつまれる有機化學の研究のため昨年九月米國に向ひそれより英、獨の學術界視察歸途であつた氏は語る

世界的に有機化學の研究は行詰り何等か局面の轉換策を考究せねばならぬ時期に遭遇してゐる、各國の狀況を調査研究して來たが、いづれも同樣で、新味を帶びたものはなかつた、總ての有機化學の實驗方法とか又は研究の方向が殆ど

各國共一致

してゐるので今一段の努力を要すると思ふ、鹽野君の化學藥品の方面も亦同樣の狀態にある、幸ひ同君と米、獨の製藥工場約廿餘ケ所を視察したが、米國は何と云つても資本力が大きいので工場其他いづれをみても大規模組織により經營され他の隨從を許さない、然しそれ等の工場が如何なるものを製造してゐるかと見ればやはり日本の化學藥品の製造と別に內容に於ては變らないが、製品は殆ど全部國內の需要を滿たすために追はれ、海外へ輸出する必要を認めぬ

有樣

だから深く、英國はどうしたものか一切外來者の參觀を許さない、これは私の考へによると元來英國の化學藥品は歐洲大戰後ドイツから戰時償務の代償として輸入し、ドイツ品を仰いでゐたが自給自足の必要上一切外來者の工場視察することを拒絕してゐるのでないかと思ふ、化學藥品の工場を參觀したいと大使館に願つたが、ダンロップのタイヤ製造工場ならばよいとの返答であつたに見ても、何處までも秘密主義を執つてゐる、ドイツはその點では開放主義である、戰後化學工業に對する統制が行はれ、政府の指導の下に所謂産業の合理化が實施され化學藥品の製造の如きもその

品種

を區分して工場を限定した爲に工場は機械を使用せずその儘にしてゐると云つた調子で失職者を既に二百萬人以上出し益々激增せんとする傾向にあり、産業合理化の行詰りを招來しこの缺陷を如何にして轉換しやうかと焦躁してゐる、先づは日本なども産業の合理化を實行する前にその缺陷を充分研究した上で實施するのがよいだらうと教へられた——ベルリン駐在の商務官も同樣の意見であつた、ドイツも昔の面影はなくレストランの食事も不味い上に社會の動搖もあり正に受難時代である、然し化學工業品に對する世界的進出には上下を擧げて努力してゐる點は豪い

紅い夕陽

奉天城內市街のモダン化に鋭意努力してゐる市政公所は城內の中樞道路に對立してゐる鐘樓と鼓樓が非文化的建築であるのと交通を阻害するといふ見地から之を取毀して▲其の後に故孫文及び張作霖兩氏の銅像を建設する計畫を立て甞に省政府に之を提案したが、本年は他に急を要する建設工事が多いといふ理由で明年度に延期することになり、城內の二名所は一年間壽命を延ばすことになつた▲間島地方の墾民等が張作相主席の善政碑を建立する計畫があることを聞いた張作相氏は、元延吉縣選出吉林省議員季親三氏を招いて其建立發起者の姓名並に墾民間の信望其他狀況を詳細に聽取すると共に▲現延吉縣銅佛寺居住元間島墾民教育研究會長金仁三に對し善政碑建立計畫を速かに實現すれば延邊墾民の運動に至極好結果を招くであらうと慫慂したので、金仁三は民族主義者金盛鎬等と協力して目下善政碑建立の爲めに奔走して居ると

海◇外◇消◇息

老來益々旺なショウ翁の毒舌

『お次は英米戰爭に定つてる』各國全權を煙に捲く

ジョージ・バーナード・ショウ翁最近保守黨議員レデー・アスター夫人が生れ故鄕の米國から目下ロンドン會議に出席中の全權團を招待し「お茶の會」を催した席上得意の社會主義論で御主人公のアスター夫人を揶揄し、おまけにロンドン會議を一笑に附して、モロー大使、リード上院議員の御歷々を煙に卷いた。

所はバッキンガムシャーのクリヴデンにあるアスター邸、ジョージ三世陛下の肖像畫をかざつてある客間に通るや否や、皮肉家ショウ翁は例の赤いハンケチをポケットから覗かせながら、これも口が惡いのでは人後に落ちぬアスター夫人にからかひ始めた、翁の故國アイルランドとお氣に入りの勞農ロシヤ以外、地球上にありとあらゆる國々を片つ端からけなして、先づ列席の全權諸氏並に米國記者團を喜ばせた、かうした皮肉の飛ぶなかを先づコツソリと立つたのがモロー大使、續いてリード議員その他の連中もこれに從つて「お茶の間」に移り愈々「お茶」が始まつた、客間で毒舌を振つて居たショウ翁も段々相手の減るのに氣が付いて「お茶の間」に入つて來たが、モロー、リード兩全權を捕まへて曰く

「アメリカ人は勝手に世界一の大海軍を建造したがいい」

「何故ですか」と怪訝顏で尋ねたのがモロー全權

「何ね、第二のジュットランド海戰は英、米兩國間の戰爭に定つてゐるからだ、わしは米國の勝利を希望するんだ、今度の會議のいいことは次ぎの海戰の距離を二十哩から十五哩に短縮し大砲を十六吋から十二吋にする迄のことだ」

次ぎが不戰條約の惡口

「英國は久しく國際聯盟から脫退する方法を探して居たんだ、そこへ出て來たのがケロッグといふ男、例の不戰條約を持出したんで喜んだのは英國だ、早速これに調印したが、之が即ち英國と國際聯盟との緣の切れ目さ」

「然し、ショウ翁」

微苦笑にまぎらしながら割つて入つたのはモロー全權

「ケロッグ氏の惡口を仰しやるが不戰條約は一名ブリアン條約とも申しますからね」

それから話頭は轉じて赤い國ロシヤに及んだ、アスター夫人チクチクと皮肉交りに社會主義の攻擊を始め。

「若し翁とわたしとがロシヤに居つたらどんな目に遭つてるでせうね」と水を向けたらショウ翁言下に答へて曰く

「若しロシヤに居たら、お前さんとわしとは疾つくの昔に夫婦になつて、疾つくの昔に別れてましたらうよ」

御主人公のアスター卿初め一同口あんぐり、しかも此の御老人お茶の間に食つたお菓子と飲んだコーヒーが、隣に坐つて居たモロー全權を吃驚させる程だつたと言ふから達者なもの、アスター夫人が米國全權への心盡しから出したウオルナット入りの大きなチョコレートを、むしやむしやと食べも食べたり十七つ、ショウ翁その夜は鼠色の服に白いシャツと言ふ裝ちだつた。

家庭とコドモ

健康を増進する 日光浴と入浴
日光の醫療的効果を知らぬ人が多い

時は春の和らかい日射しを浴び得る頃になりました。私共が身體に日光の照射を受けますと呼吸量は大きくなり、血液の循環が良くなつて身體の新陳代謝が旺盛となるのであります、先づ北面を閉ざした窓

◇南面を開放◇

先で頭部を蔽ひ最初の日は脚部、次の日は腹部その次の日は胸部迄と云ふ風に順次裸體の部分を廣め始めの間は五分間とし、漸次時間を延ばします、此の春先は日光浴を始めるに最もよい時ですが、日光の強い弱い、季節時刻及身體の調子と氣分を顧慮して之を行ひ最大限度一時間位迄に延長するのであります、但し病氣の者は醫師の指示を受けて之を行ふ事が大切です、日光に次いで大切なのは入浴です、入浴は出來るだけ夏は毎日、冬は隔日又は三日に一度位が適當であります

◇風呂の温度◇

は體温より幾分高い程度を良しとします家庭風呂でもさうですが多數の人の入浴する洗湯では長く湯槽に入つてゐない事、そして食事直前又は直後に入ることは避けねばなりません、尚入浴後窓を閉め切つた室で乾燥したタオルで全身を摩擦する事はよい事です。

豚挽肉の揚げ物

材料――豚の挽肉五十匁、蟹半斤罐半分、椎茸十個、筍罐詰二個、葛粉大匙一杯、生姜一個、酒二勺、スープ一合、醤油二勺、鹽小匙二杯（以上七人前）

調理――先づ豚の挽肉五十匁はラードでいためておき、かにはかんから半分出して骨などをよく分けラードでいためてもよく、そのまゝでも結構、椎茸は湯に浸しておいて軟かくなりましたら莖を取つて細に切り筍は罐から出してこれもせん切りにしておきます、之丈けの用意が出來たら椎茸、筍豚肉をまぜ鹽小匙一杯を入れ、大匙一杯の葛粉を水でといて入れ、よくかきまぜ、厚さ三分直徑一寸二、三分の楕圓形にまるめて、蒸籠に濕した布片をひいた上になべ熱湯にかけて約二十分間むして後取り出し又片面を燒き、ほどよくやけたら丼に溫かい中に次のソースをかけて食べます、ソースは鷄肉のスープ二合（スープとして蒸湯を用ひても良し、これは濁つて居りますが充分味が出ます）を鍋に入れて火にかけ醤油二勺と鹽小匙一杯を加へて煮立つたならば中匙一杯の葛を水でといて、どろ／＼としたスープを作り肉團子の上にかけるのです。

古い魚介類は往々中毒を起す
新鮮度はこうして見分ける

いよ／＼漁業期に入つて、これからいろ／＼の魚介類が市場に出るが、支那人などが籠に入れて賣りに來るのは往々にして腐敗したものや古いものがあるから買ふ時に十分注意をしなければならない

魚介類 の腐敗したものをたべると最も中毒しやすく、それはプトマイン中毒と云つてはげしいものは死亡し、輕いものはじんま疹を發するのが普通である。そこで魚や貝類は出來る丈け新鮮なものを食べる必要があるが、それを見分けるには次のやうな點に注意するが良い。即ち先づ第一に惡臭のないものでなければならない部分的には魚ならば鰓の色が鮮かな赤色を呈し眼玉が透明で、光輝がなければいけない。そして鱗にも輝きがあつてぴつたりくつ付いてゐるものが良く、肉の

部分を 指で壓へて見てすぐに元どほりにふくらむものでなければいけない、化學的の試驗法としてはアルカリ性反應を呈するものは腐敗に傾いてゐる證據である、それはアンモニヤの發生のためである。次にインドール、スカトール、アンモニアの有るものは腐敗肉である。牡蠣の新鮮なものは特有の芳香があるが古いものは惡臭を持つてゐる。次に蝦類は頭部のしつかりしてゐるもの、頭の色の黒ずんでゐないもの、そして尾にも彈力性のあるものでなければいけない

蟹類は 輕いものは古いものである。何故かと云ふと、水分が段々排出されてしまふからである。そして甲羅の柔かいものは腐りが早い。たこの新らしいものは壓すとふるへる樣な彈力がある。茹でた時水分の出方の少い方が新鮮で、之等は一般に産卵期に於けるものは有毒である、即ちかきは五月乃至八月、蝦は五月―七月蟹は四月頃章魚は五月頃が産卵期であり同時に此の頃には味も劣る

春……春……春
春は忍びよる

息づく春の陽光が漸く輝きを増して執拗な冬も日一日と影をひそめてゆく、そして長い冬の束縛の中に春を憧れてゐた人々は暖い陽光の口づけを求めて吸ひ寄せられるやうに屋外へ屋外へと誘惑されてゆくのだ、此の頃の電氣遊園はこれらの人々で賑やかだ、お父さんやお母さんだちに手をひかれる坊つちやんや孃つちやんがバラスの小徑を蹴つてゆく足どりも輕い、金網の中の猿公は冬の間しまつて置いた藝當の有りつたけを出して子供の御氣嫌をとつてゐる（寫眞は日曜日の電園）

大チャンノ モウジウガリ (59)
ハルミチ作　ジラウ畫

「ココニ キテハ キケンデス スコシモ ハヤク オニゲナサイ」チムル ハ キケンノ セマツタコトヲ テマネデ 大チャンニ シラセマシタ、大チャン ハ「ハツ」トシテ トビオキマシタ。

ヲヂサン ハ ナニモシラヌヤウニ スヤスヤト ネムツテヰマス「ヲヂサン キケンデス ハヤクニゲマセウ」大チャン ハ ヲヂサンヲ ユリオコシマシタ。ヲヂサンモ ビツクリシテ トビオキマシタ。

童話 赤い高粱 （六）
遠山憲吉

そして或る冬の朝、掘つてゐた土がどすんと下に落ちてしまつたので龍延は吃驚しました。そして龍延が氣が付いた時、自分は深い穴の中にゐました。枯れてもつれ合つた高粱の莖が、ずつと高い上の方に見えてゐました。

それで、もうどうしても出られないと考へた龍延は、穴の中を歩き始めました。と向ふの方に明りが見えます、龍延は大欣びで其處へ走つて行きました。と、何と不思議ぢやありませんか、其處は地主の金藏だつたのです。

金正滿と書いた紙をべたべた貼つた金貨の一杯入つた甕が五つもあるのではありませんか、金正滿とは地主の名です。誰も居ません。

お金は今、龍延の思ひのまゝ持つて行つても誰一人として知る人もないのです、けれども龍延は正直者でした。此の大發見を地主に知らせてやつたのです。

地主はびつくりしました。何故つて前に馬賊に妻を取られた苦い經驗があつたからです。地主はてつきりそれは馬賊の仕業だと考へました。

そして金貨の入つた甕を調べて見ますと三つ足りません。もう少し龍延の知らせが遲かつたら折角貯めたお金も一文なしになる所でした。地主はどんなに喜んだか知れません。

◇◇教育の理想郷◇◇ 『玉川學園』を訪ふ（二）
奉天教專附屬主事　畑中幸之輔

〇小原氏は語る。

小原氏も銅直氏も私の同窓であり、畏敬する先輩であり、時に種々世話になつた人々であるので、この一月中旬東京へ出た序を以て久闊を謝するの意味もあつて、訪ねて行つたのである。そして成城では銅直氏に案内せられて完成せる學園の姿を見、玉川では小原氏に夕食の御馳走になつて、生みのなやみと愉快さと、そして將來の計畫を聞いたのであつた。玉川學園へ着いて、一塾生に導かれて、學園内を一巡して小原氏の住宅に歸つて來ると、ちようど赤い大きな月が鯨のやうに横たはる丘の上に登りはじめた頃であつた。

「……土地の選定から、道路、校舍、停留場の設計まで、私の足と手と眼とでやつたのである。去年の四月にはじめたばかりですが、學園關係者はいづれも超人的な努力をしてくれるので、こんなに出來上りました……その間に種々な苦みもあるが、愉快もそれを償ふにあまる程あります……資金の調達にはなか／＼なやまされます。不景氣は學園だけを大目には見てくれませぬ。昨夜も幹部が集まつて、金を出してやらうかといふ人もあるが、どうしようかと相談したことでした。金を貰へばお互の氣がゆるむ處があるし、それに、兎や角の容喙をされても困りますからネ……それで最後まで行かう道は必ず開かれると、再び固い覺悟をきめて、奮闘を續けることにしました……大學の建設には、少數の優良教授を手厚く聘して、二つ三つの講座を兼ねしめ、又東京その他から時々必要な講師をよんで連續講義をして貰ひ、又場合によつては、學生を專門家の下にやつて、特別の指導をうけしめるやうな方法を以てすれば容易に（科によつて相違があるが）出來ると思ふ……君の校長前波先生は、私の最も敬服する教育家の一人です先生に是非『教育改造論』を百頁でも二、三百頁でも、又五、六百頁でも結構です、書いて頂きたいと思つて居ります、玉川學園叢書の一つとして、是非お願ひしたいのです、どうか君からも特に頼んで下さい……滿洲へも一度行きたい。臺灣、朝鮮へは行つたが、滿洲へは昨年夏行く筈になつて居て種々仕事に追はれて志望を果すことが出來なかつた。今年は是非參りたいものです……」

談は盡きなかつたが電車の都合もあつて、午後八時過辭した。最新著の『久遠の女性』を頂いて。

テレビジヨン

強い咳をするたびに咽喉の奥から茄子そつくりの形をした肉の塊が飛び出しそれが口一ぱいになつて呼吸が出來なくなるといふ珍妙不可思議な患者が愛知醫大で手術を受けた ▽

アメリカ自然科學博物館長ヘンリーオスロン氏は人類は原人から進化したもので人猿同祖は誤りであるといふ説を發表した ▽

農林省は省告示を以て四國四縣内に於ける牡蠣の捕獲を禁止した、蠣曰くそりや聞えませぬ ▽

婦人のスカートが二寸下り膝小僧が拜めなくなる、これが本年のパリーの流行、モボ曰くそれはアナクロニズムだ ▽

沸騰した鐵瓶の湯を飲まんとして誤つて口中に大火傷を受け遂に死亡した幼兒が兵庫縣にあつた子を持つお母さん方御用心

新刊兒童教育書紹介

▲理科教育（三月號）動物の大群移動、調味料の化學、天然色寫眞の話、一理科考査の處理と結論、眞の研究的興味等（四十錢東京市小石川區雜司ヶ谷理科教育研究會）

▲教育問題研究（三月號）世界體育界の現状と其感想、兒童の情操教育とその環境、兒童雜誌の研究、小學校に於ける演劇部とその組織、最近映畫教育界の展望

探偵小說 **女妖**（35）

江戸川亂歩 横溝正史 作
伊藤幾久造 畫

時計の中（三）

表から聞えて來た口笛の音に、蛭田檢事はハッとして邊を見廻した。誰かがやつて來たのだ。情婦の兼が歸つて來たのか、それとも牛松の奴がやつて來たのか……？

見渡したところ、狹い部屋がたつた一ツきり、卓子が一ツに、押入れが一ッ、その傍らに寢臺が置いてある。卓子の上には多分牛松の爲に用意してあるのだらう。二人分の食事と一本の酒壜が置いてある。

足音の樣子を目速やく見てとりながら、蛭田檢事は、何處か隱れる場所をと部屋の中をキヨロ〳〵見廻した。早、足音が階段の下の方から聞えて來る。

その時ふと彼の眼についた屈强な隱れ場所――それは部屋の隅に立てゝある大時計だ。どう考へてもこの部屋には不似合な程立派やかな大時計である。

それを見ると、檢事は素速く灯を消して時計の中へ滑り込んだ。後は鉛のやうに重苦しい暗黒が、部屋一杯に擴がつた。

やがて、輕く扉を叩する音――檢事の心臟は嵐の樣に高鳴つた。やつて來たのはおかねではなかつたのだ、牛松か、それとも……？

「おかね、おかねはゐないの」

意外！

扉の外から聞えて來たのはまさしく女の聲である。しかも邊を憚る低聲で。

「おかね、おかねはゐないの」

とまだ呼んでゐる。

時計の胴の中に體を小さくすくめてゐた蛭田檢事は、硝子越しに凝つと外を見据えてゐる。

「どうしたんだらうね。あんなに固く約束をして置きながら…」

さう呟くのが扉の外から聞えて來る。そして、もう一度

「おかね。居ないのかい？おかね」

と呼んでゐたが、やがて、ガチヤリと扉のハンドルを廻す音が聞えた。と思ふと、スーッと扉が外から開く。

蛭田檢事は思はず息を吸込んだ。漆の樣な暗黒の中に、それでも瞳を凝らしながら、今入つて來た人物の姿が浮び出してゐる。彼女は、當惑したやうに、扉の側で立止まつた。

「まあ、眞暗で、何も見えやしない」

さう呟きながら彼女は二三歩、歩いたかと思ふと、ガタリと椅子に突當つた。

「嫌になつちまうね。あれ程固く約束して置きながら……牛松もまだ來てゐないのかしら……」

牛松！

その言葉は鋭く蛭田檢事の耳に響いた。

この女は今、牛松に逢ふために此處へやつて來たのだ。一體、どんな用件で……？

檢事は今更、部屋の灯を消して置いた事を後悔した。一眼この女の姿を見たい。顏を見たい。彼は女が自ら部屋の灯をつけはせぬかと、凝つと息を殺して待ち構へてゐた。

女は何も氣がつかぬ。彼女は懷中からマッチを取出すと、それを擦つた。が、生憎な事には、向ふを向いてゐたので、蛭田檢事にはその瘦せぎすな肩の邊しか見えなかつた。然し、その僅かな瞬間にも、檢事はある重要な事を見てとつた。

女は黒つぽい衣服に身を包んで首の周圍に赤い手巾を巻きつけてゐる。

あの女だ！

春巣街の事件のあつた夜、檢事の鼻の先から成瀨珊瑚を奪つて行つた曲者――

蛭田檢事は思はず生唾をごくりと嚥み込んだ。

が、その途端、何んといふ不覺だつたらう。突然、彼は鼻の中が擽つたくなつて來た。と思ふと、部屋も搖れる程な嚏を一ツ。

「ハックショイ！」

と響かせた。

大連から大阪へはその日の中に着く
京城東京間一日聯絡飛行と共に來月一日から始める

【東京十日發電】四月一日滿一周年を迎へる日本航空輸送會社は豫て東京京城間、大阪大連間一日聯絡飛行を行ふべくダイヤグラムを研究中であつたが愈々東京京城間上下線共一日聯絡直通飛行を行ふ事となつた、此結果、朝東京を立てば其日の午後三時頃には京城に着ける譯で中間飛行場にはスタンド式給油裝置を新設し燃料補給に要する時間を出來るだけ短縮して急行便の實を擧げる事となつて居る詳細な時間割は近く決定の筈である

壯烈を極めた遼陽占領模擬戰
祝賀氣分全市に溢る

【遼陽特電十日發】遼陽に於ける陸軍記念日は近年になき快晴なる天候で在住民は國旗を掲げて祝意を表した、午前九時から忠魂碑に於て嚴肅なる祭典が行はれたが、十時十分から工兵隊の地雷火爆破演習を皮切りに模擬戰展開された卽ち遼陽占領の任務を有する攻擊軍は滿洲紡績會社附近より行動を開始し、步兵第二十聯隊第一大隊步兵、砲隊、野砲隊、工兵隊、裝甲自動車等之に續くそれに義勇少年隊が參加する

防禦軍は借行社附近に主力を集中し毒瓦斯、煙幕を利用して防戰大に努めたるも、攻擊軍は裝甲列車と裝甲自動車をして更に攻擊力を增加し、遂に白兵戰となり奮戰亂鬪、攻擊軍の突擊効を奏し十時四十五分演習休止、參加軍隊、學校生徒、在鄕軍人、州外將校、來賓一同設けの祭場に整列すれば、松井師團長は副官の先導で式場に臨み神官の捧ぐる玉串を一萬二千有餘の英靈に奉典し、參列者一同と共に敬禮式を終り、次いで係委員から新兵器の說明あり、正午來賓及び借行社員三百餘名祝宴場に集り、松井師團長の「二十五年前の當時を追憶して」と題する一場の感想談及び挨拶あり、山崎領事來賓を代表して之に答へたる後陸軍萬歲を三唱して開宴當日は過ぐる日露の役に從軍した緣故者五十餘名も特に招かれ極めて意義深きものがあつた、斯くて午後一時からは兵士の餘興、銃劍術、乘馬競技があり四時から軍隊、小學生在鄕軍人、市民一同旗行列を行ひ近來稀な記念祝賀であつた、殊に夜は小學校講演並に活動寫眞を公開し入場溢るゝばかりの盛會を極めた

一萬五千名の癈兵に御下賜金
十日畏きあたりから

【東京九日發電】十日第二十五周年陸軍記念日にあたり、天皇陛下は日露戰役を首め幾多國難に一身を捧げて不幸戰傷病のため癈兵となつたものを憐れませられて、これら一萬五千名のものに御酒肴料金一封を御下賜あらせられる事となつた宇垣陸相は明十日午前十時宮中に參內一木宮相を經て御下賜金「約二萬圓」を拜受直ちに癈兵に分配する

彌生高女の音樂會
非常な賑ひ

彌生高等女學校の第三回音樂會は九日午後一時より同校講堂に於いて開かれたが、お母さんや姉さん卒業生のお孃さん等が美しく着飾つて花のやうな聽衆で滿場立錐の餘地もない程埋まり、先づ一部の一年生合唱「シベリアの多」から始まり園山民平氏のタクトの下に能く練習の積んだ整調をみせ、二部の三年生照井興子孃のピアノ獨奏「ウキンナの夕べ」三竹靜枝孃の獨唱「曠野」四年生中村靖子孃の獨唱「花ぞしきりに散る」等で滿場の聽衆を魅了し去り、同三時田崎富喜子さんの閉會の辭を以て盛況裡に終つた

在外邦人から寄附金續々集る
帝室博物館復舊に

【東京九日發電】御大典を奉祝する國民的記念事業として計畫された帝室博物館の復舊新築は政府より三百五十萬圓を補助し、民間からの五百萬圓の寄附金も着々募集進行し居り近く設計も一般から懸賞募集する筈であるが、最近此の意義深き計畫を傳へ聞いた在外邦人からも奉讃會事務所へ宛寄附金を送附し來たるものが增加して關係者を感激させて居る、殊に海外よりはロンドン日本人會の七百圓シドニー日本會の三百圓、カルカツタ日本人會四百圓を首めとして支那、南洋、ジヤワ、フイリツピン、ハワイ、米國等の邦人團體を通じて個人的の寄附を送つて來たものも相當の數に達して居る、而して今日迄に之等在外邦人より送つて來た寄附金の總額は二千圓を突破し寄附者は二百廿名となつて居るが、尙今後も引續き送金者ある模樣であると

十數ヶ所で竊盜を働く
入質から足がつき捕はる

九日午後十時ごろ市内若狹町博多屋質店へ車夫劉某が女コート外二點を入質に來たので店員中島金藏(二三)が不審に思ひ「誰から入質を頼まれたか」と質すと件の車夫は西廣場で見知らぬ支那人から使ひを頼まれたと答へたので中島店員は直ちに車夫を同道西廣場に來ると、怪しい男は逸早く信濃町方面に逃走したので追跡、怪漢の後から飛びつき大格鬪中を大連署和田刑事が通り合せて協力のうへ逮捕した、この怪漢は山東生れ當時飛驒町二五番地無職梁起祥(二七)といひ、八日午後十一時ごろ市內西通六三番地熊谷一郞方留守宅から前記女コート外二點を竊取したのを初め十數件の竊盜を働いた泥棒と判明したが、刑事連は中島店員の機敏な行動を賞揚してゐる

昨朝の出船 陸軍デー
轉任將校や傷病兵で賑ふ

陸軍記念日の船出に相應しく十日出帆のあめりか丸は過日の定期異動による在滿將校連などで宛然こゝも「陸軍の船出デー」と云つた感じ先づ二十聯隊長赤松寅松氏が「昨年八月來た許りだのに又お別れですよ、今度は長崎醫大附として行くのですが短時日の間とは言ひ乍ら色々お世話になりました貴紙を通じてよろしく」それに獨立守備隊附の齋藤正規少佐、旅順重砲大隊の矢野穆彥少佐その他下士卒等十八名、それに二、三月中の北支及び滿洲の傷病兵約四十名が白い患者服も淋しく三輪不二雄一等軍醫に引率されて乘船廣島に向つた、また內地上級學校への受驗生も多數乘船「頑張れよ」「シツカリ遣つてくれ」でなかなかの賑はひだつた

タフト氏の死
醫者間に合はず

【ワシントン八日發電】元米大統領タフト氏の死去はあまり突然であつたため主治醫のクレーター、ハグナーの兩氏ともそばに居らず急報により醫師が駈つけた時は既に息が絶へて居た

乘船客數虛僞の申告
聯興號告發さる

苦力の出盛る頃となり今日近頃の入港船毎に山東から續々苦力を運んでくるが、元來日本船舶は定員があるためそれ以上を積載する事を嚴禁されてゐる、しかるに支那船には定員がないため最近は出來得るだけ積込んでくるのでこれが取締に當地作務局檢疫官は大童でその中には申告の數を誤魔化すものあり非常に困らされてゐる、十日青島より入港した肇興公司所有聯興號(千五百噸船長新宅仁平)は最初千百九十二名積んで來たと稱してゐたが檢疫官が直に調査すると千九百名以上を積載してゐる始末で海務局ではかゝる虛僞の申告をなすものに對しては今後も取締る必要上取敢ず告發するところあつた

海上の惡習に對する解放運動
白鹿丸の機關部員が

【橫濱九日發電】北太平洋上に於ける遭難船甲春丸の乘組員四十二名を怒濤の中を三日に亘り救助收容して七日橫濱に入港した辰馬汽船白鹿丸の船員達は、海の勇者として其の行爲を賞讃されて居た處八日午前十時同船機關部員十六名が突如結束して船長へ本月分の給料千三百圓は直接我等に拂つて欲しい、もし火夫長の手を通じて拂ふならエンジンの火をとめると申出たが、夫れは火夫長や水夫長が二割位の利子をとつて部下の船員に金を前貸し月給の內から差し引くと言ふ一種の海上規則に對する反抗と觀られ、海員組合でも手をつけ得なかつた海上勞働問題の癌に對する解放運動で、果して船長が從來の惡習を押し切つて給料直接支拂に出るか何うか疑問視されて居り此の回答を得る迄は就業すると稱して居り成行注目さる

ラグビー蹴球戰
大連俱樂部と滿鐵俱樂部に育成いづれも零敗

大連俱樂部對育成學校ラグビー蹴球戰は九日午後一時十五分より大連運動場において開始されたが、浦野氏のレフエリーにて開始されたが、大俱後半に岡島二トライ、石川一トライを得內一つはゴールなり十一對〇にて大俱の勝利となつた、閉戰同二時十五分

大俱 11 (0—0 / 11—0) 0 育成

	大俱	育成
FW	川谷原林島木部熊 / 口井田咲川道川田 / 野坂內木北中黑岡	部谷川 林上田藤上原崎野野川西
HB	上原 / 立	
TB	上野川崎 / 上田川城 / 柳石新	
FB	西 / 田 / 瀧	

引つゞき滿鐵クラブ對育成學校戰は同三時より星名氏のレフエリーにて開始されたが、滿田三トライ(內一つゴール成る)井上、高橋各一トライを得十七對零にて育成の再敗に終る、閉戰同四時

滿鐵 17 (8—0 / 9—0) 0 育成

滿鐵 FW 田岡出田岡瀨川永高上橋石原村尾 平松安關辻古奈富森井高大柏今峰
育成 阿西長森小井油安山中山浦上戶小

選擧委員長が鐵道自殺

【姬路九日發電】兵庫縣落選候補佐伯成道氏派選擧違反にとはれ八日姬路刑務所に收容されたが同派の選擧委員長福崎町淸水久治氏(五〇)は數回に亘つて取調べを受けたのを苦にやんで、八日午後播但線上り列車目がけて飛び込み選擧戰の犧牲者として鐵路の露と消えた

虎の子を入浴中失敬
同宿人の惡事

市內監部通六番地末廣館止宿濱邊武男(二七)は國を出る時「滿洲で男になれ」と親から貰つた大切な金二百二十圓を懷中し、同止宿人京都生れ野田義一(二四)と一緒に九日午後四時五十分ごろ市內吉野町吉野湯に入浴中、野田は濱邊の油斷を窺ひ、脫衣籠の洋服ポケツトから二百二十圓入の財布を竊取、濱邊町と吉野町間の路次にある藝妓箱の下に隱匿し、何食はぬ顏で一足先に末廣館に歸つたが、後で濱邊は現金の紛失してゐるのに氣づき野田と同道大連署に屆け出た、藤井司法主任は野田の行動が怪しいと睨み、嚴重訊問すると遂に包み切れず前記の始末を自白した

親子四人心中
生活苦のため

【長野九日發電】長野縣諏訪郡永明村人力車夫細田英洪(四〇)の妻せん(三六)は、八日午後五時英造の留守中の三女タツ(二)長男友平(八)四女ふさ(六)の三名を鋭利な刃物で頸部其の他をめつた切りにし卽死せしめ、自分も其の場で縊死を遂げた、原因は不景氣のため客がなく生活苦のためである

吉田政秀氏
電信界功勞者

【東京九日發電】本邦電信創業の功勞者從四位勳五等吉田政秀氏は去る四日東京市外杉並町馬橋の自邸で死去した、享年八十一歲である、氏は明治二年我國の電信が初めて東京橫濱間に開通した際電信技手となり爾來電信界の技術、行政方面に關與して功績多く明治三十年遞信省電務局長、東京郵便電信學校長に歷任し其の間英國に開催された萬國電信會議、支那に於ける電氣事業調査等に出張した事がある

南極探檢船デネデイン到着

【ヅネデイン九日發電】バード少將の南極探檢隊一行を乘せたシチー、オヴ、ニウヨーク號は南極地方より歸國の途次本日午後三時當地に到着した

親切第一主義
鐵道省が標語の懸賞募集

【東京十日發電】鐵道省では十一日より向ふ一週間を從業員の親切週間となし全國一齊にこれを行ふが、この機に親切第一主義普及のため適當な標語を懸賞募集することになつた、宛先は官房文書課、締切は二十日、賞金は一等五十圓以下三等迄である

自轉車諸共に衣類を盜まる

市內西町一三〇于湘濵(二六)は十日午前十時ごろ市內宏濟街博愛病院に行く途中、小崗子公學堂前路傍において携帶中の支那衣類十三點(價格三十四圓)を自轉車上に置き、折から同所一帶にて催されて居る模擬戰を見物中、何物かに自轉車諸共竊取され背くなつて小崗子署へ屆出でた

演習見物御難一ツ

流浪の旅を續ける孤兒
メキシコ生れの鮮人辿りつく

天晴なコスモポリタンとして流石の水上署員に目を見張らせた鮮人少年……原籍朝鮮京城以下不詳、生れはメキシコユカタン州メリダ市、三歲の時に母に死に別れ八歲で父を失つた少年張貴得(一七)は、ブロークンながら英語を解しメキシコ語ならお手のもの、それがどう流されたものか十日芝罘より入港の永利號で領事館警察の手によつて水上署に送られて來た、そして身ぶり面白く語る處によると一年前北米のエルパルゾ港に密入國を企てたが折惡く發見され六ヶ月牢にぶちこまれやつと移民官の手でドラーライン會社のプレシデントピヤス號で桑港から日本に追ひやられ、去る十二月廿四日神戸につきそれから轉々として釜山に荷物の樣にして抛り上げられ京城、平壤、仁川、と肝腎の朝鮮語を解せず乞食の樣な生活をつゞけ仁川から芝罘に密航、そして今日大連に送還されたものである 性質の明るい無邪氣なこの國際乞食に對し水上署員は金錢を惠んでやつたが便船次第朝鮮に送ると

滿鐵卓球戰
男女兩部に分ち廿三、卅の兩日に行ふ

滿鐵社員俱樂部では來る二十三、三十の兩日社員俱樂部において左の規定により滿鐵社內の卓球大會を催すこととなつた

男子之部 ▲期日 二月二十三日午前十時より▲選手資格 本俱樂部會員をAB の二組に分ち、Aは本競技會を除きたる大連其他の各大會に選手として參加したるもの、Bは其他の者をもつて組織す、但し委員會の決議によりその資格を變更する事あるべし▲選手數は一チーム五人とす▲競技規約 滿洲卓球協會ルールに從ひ、星取法とし、PAボールを使用す▲申込方法 A組一組一圓五十錢、B組一圓をそへ三月十五日迄に氏名明記の上俱樂部宛に申込みのこと

女子之部 ▲期日 三月三十日午前十時より▲參加者資格 俱樂部會員▲競技規定 男子之部と同じ但し個人競技とす▲申込期日 三月二十五日迄にクラブ宛申込のこと▲申込料不要

雜貨商へ强盜

【遼陽特電十日發】遼陽本町十三番地支那雜貨商李春山方に九日午後六時四十分ごろ三十六年式拳銃を携へた强盜押し入り家人を脅迫して店の賣溜十圓餘を强奪逃走、警察署では直ちに警戒網を張り同七時半ごろ第一鐵門方面にて犯人を逮捕した

埠頭に迷兒

九日午前十時頃市內土佐町于本相長女于金子(七)は間違つて電車に乘り埠頭の終點で降りたのは好いが、バースに並ぶ大小の汽船に子供心のウカウカと埠頭構內をウロついてゐる間に出口を忘れ急に悲しくなつて泣いてゐると、乞食の樣な苦力の群が仕事半分の好いなぐさみ物にして頰を突いたり帽子をとつたりしてからかつてゐるのを、折から附近を通行した水上署高等係巡捕張慶和が見るに見かね苦力の群を追ばらうと共に泣きじやくるその女の子を一先家まで送りとどけた

支那人投身未遂

九日午後六時ごろ市內北崗子北海岸より一名の支那人が海中目がけて投身し自殺を圖つたのを附近通行中であつた香爐礁居住の福昌公司苦力孫建樹(二七)外三名が發見し直ちに海中に飛び込み助けあげ宏濟善堂附屬病院に收容應急手當を施したが、この支那人は山東省登州府生れ住所不定杜憲寬(二四)といひ原因不明目下小崗子署にて取調中

海昌號坐洲

十日龍口より入港の永利號並木船長の語るところによると福昌公司の海昌號(九百五十五噸、船長田口善吉)は苦力五百名を載せて九日午後二時龍口を出帆大連に向はんとしたところ、龍口港の入口で淺瀨に乘上げたと損害程度は不明だが十日の滿潮時に自力で離洲の見込みであるとの事である

戀と地獄 (66)

三上於菟吉作
御田吾郎畫

密使(六)

證三は、あの書類は丘からの預かりものだから、身に代へても自分で保存したい氣がしたが、しかし、自分よりも岸川に預けて置けば一層安全で、全く岸川の言葉通り、それが一番の方法であるとしか思はれなかつた。

それに一方から言へば、あの書類のためには、彼はもう隨分長いこと心を惱められて、そのために殆ど神經衰弱になりさうになつてゐた——惡い言葉だが、この書類が今自分の手から離れることは、一種の厄介ばらひのやうな氣もされた。まして、岸川は丘に先日ウラジオで逢つて來たといふ——その時、萬事打合せが濟んでゐるのであらう……

「えゝ、それではお預りを願ひませう、丘さんも御承知の上ならば……」

「勿論、丘にあつた時、僕に渡したといつてくれゝばいゝ」

と、岸川は言つて、

「それで、その書類といふのは何處にあるんだね？」

「只今出します」

證三は立ち上つて階下に下りた。

彼れは、ふとまだそこらにかくれてゐて、自分と岸川との擧動を伺つてゐはせぬかと思つたのである。

間もなく彼は上つて來た。

岸川は證三の用心をうれしく思つた風であつた——それゆゑ、いかに證三があの華美な作りの孃と懇意であつても、この秘密をまで打開けるやうなことはせぬであらうと推了したに相違なかつた。

證三は部屋の隅に行つて、重ねた本箱を引摺つてのかした——岸川も手をかした。それから厚い絨氈をめくつて火ばしで疊をこぢあける——疊の下には更に新聞紙が敷いてあつて、その下に反古紙で包んだ平べつたいものがはいつてゐた。

證三はその紙包を取り上げて、丁寧に開いて行くと、中には密封した丘の書類が、重い壓のために薄べつたく押しつぶされて板のやうになつてゐた。

「丘さんは御歸朝になる迄開かぬやうにと仰有つておいでゝした」

と、證三は念を押すやうに言つた。

「解つてゐる——これは丘の命なのだ。丘が海外で死なぬ限り、これは開いてはならぬものなのだ。しかし僕は彼がこの中に何を書いてゐるかは充分想像出來る」

岸川はなつかしげに書類をながめて、そしてかびくさい封書を内がくしに收め、かくしの釦のボタンをかけた。

證三は本箱を元の通りにした。

「で、君はこの宿やあの孃さんに何と言ひ置いて立つつもりだね」

と、岸川が訊ねた。

「それは君の思ひついたまゝにすべき事だが……僕は決して差圖がましいことは言はんが……」

滿日俳句募集規定

次回課題「春風」「轉り」「柳」▲句數無制限▲用紙半紙▲各題別紙▲締切三月二十五日▲封筒に「滿日俳句」と明記▲東京市牛込區若松町八二島田青峰宛

新刊紹介

▲圖說園藝植物大系(二川原久作著) 本集は園藝植物の標準形態を示すために插畫を主とし說明を加へたもので著者は我が國に於ける斯界の第一人者四六倍版大に美しい寫生畫を入れ其下に說明があつて一枚一枚に離れてゐる園藝家は勿論之を應用すれば圖案家にも必要な書で一ケ月廿圓一ケ年二百五十種を發刊する豫定であると(札幌市南七條西十二丁目圖說園藝植物刊行所一ケ月一圓五十錢)

▲新天地(三月號) 在滿鮮人論策(赤塚正朝)、總選擧と無產黨の敗退(高橋源一)、東部內蒙古の開放に就て(雨夜辰巳)、創作呼びかける(大谷武男)等(定價三十錢大連碼町其社發行)

▲露紙抄譯(五十四號) (一)ソヴエート聯邦の國際的位置、(二)米、英、佛の東支鐵道問題干涉等(非賣品)(東京麴町內幸町日露協會發行)

▲心靈と人生(三月號) 臨床錄(淺野和三郎)、心靈寫眞について(粕川章子)、生ける死者よりの手紙(高橋元一郎)等(定價廿錢横濱鶴見區東寺谷心靈科學研究會發行)

▲吼えろ、機關(三月號) 吼えろ、船のない機關、支那、大內隆雄)、大連沙河口永安臺移民女學社發行(柿沼實)等(定價十錢、

▲働く女性(三號) 滿鐵社員會撫順聯合會婦人部報である(本社、小谷古合子)等(非賣品、滿鐵社員會婦人部發行)

▲職業婦人の立場から

▲月の海(二號) (新義州榮町月海詩社發行)

▲遊覽(三月號) 寫眞通信で本月號は皇陵巡拜號、桃山御陵はじめ伏見附近の御陵を集む(定價三十錢、京都市內伏見桃山筒井伊賀春陽社發行)

▲聖典新聞(三月號) (定價五錢名古屋中區南武平町佛敎協會發行)

▲露亞時報(三月號) 「露人の目に映じたる露支紛爭の北滿產業に及ぼしたる影響」「蘇聯農業の電化に就て」「北滿の果實取引」「極東露領產業斷片」「哈爾賓商況」等(定價五十錢哈爾賓、商品陳列館發行)

▲精神(三月號) 「近代佛教運動の推移」(加藤咄堂)「思想善導の一考察」(蜷川法學博士)等(定價十八錢東京市外代々木山谷其社發行)

神經痛とリウマチス

こんな人は頑い議論ぜず是非一度「神仙湯」をのんでごらん、神仙湯は頭痛によくきく大評判の「ノーシン」の本舖で親切に調製される良藥でのむと先づ胃腸が健全になり、血行をよくし身體を温めるため、筋肉のこりをやわらげる特效作用がある。故に神經痛やリウマチスには最も有效で實に根本的のきゝめがありのむと目に見えてよくなり、隨分頑いのでも面白い程よくなる、論より證據神仙湯は全國どこの藥やにもあるから先づのんでごらん、藥價は十八錢、五十錢、一圓、二圓本舖は名古屋市東京町荒川長太郎合名會社(神仙湯は前記の作用により婦人病と慢性胃腸病に又面白い程效がある)